

平成20年度
消防年報

松本広域消防局発足15周年特集

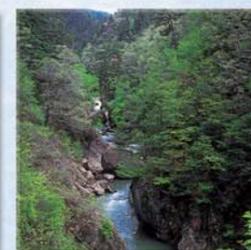
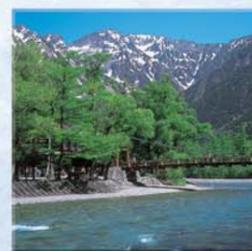
平成20年度
消防年報

松本広域消防局

発足15周年特集



Matsumoto Regional
Fire Bureau



松本広域消防局

はじめに

平成5年4月1日に松本広域消防局が発足して15周年を迎えました。

この間、消防行政を取り巻く環境は大きく変化し、災害も複雑多様化、大規模化の傾向を強めております。国内外におきましても予期できない災害、事故等が多発し、住民の安全に対する関心と消防に寄せる期待は益々高まっています。

このような状況を踏まえ当消防局では、地震等の大規模な自然災害や特殊災害に対して的確に対応するため、危機管理体制の強化を図るとともに、火災予防対策の充実、救急業務の高度化等を積極的に進めてまいりました。

本書は、15周年特集号として平成5年から平成19年までの主要事務事業の概要、統計等を取りまとめ、将来にわたり消防行政推進の指針とすべく編集いたしました。

この年報を多くの皆様にご高覧いただき、当消防局のより一層の飛躍に向けて、ご理解とご認識を深めていただく一助になれば幸甚と存じております。

末筆ながら、皆様方の益々のご健勝とご多幸をお祈り申し上げますとともに、今後とも松本広域圏における消防行政の推進により一層のご支援とご協力を賜われますようお願い申し上げます。

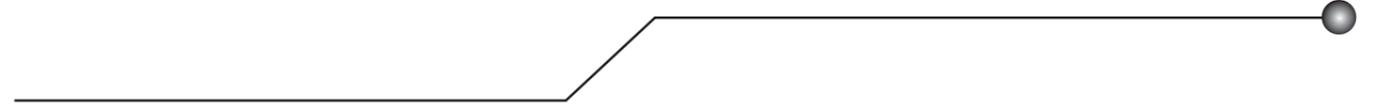
平成20年12月

松本広域消防局

	ページ		ページ
松本広域消防局発足15周年特集		平成20年度消防年報	
■松本広域消防局の概要		■総務編	
1 沿革-----	7	1 事務分掌-----	59
2 松本広域圏の位置及び地勢-----	26	2 消防機関所在地・庁舎の状況-----	62
3 圏域署所分布図-----	27	3 人事	
4 関係市町村別面積・人口・世帯数-----	28	(1) 職員の配置状況-----	63
5 松本広域連合組織図-----	29	(2) 年齢・階級別職員数-----	64
		(3) 勤続年数別職員数-----	65
		(4) 職員研修状況-----	66
■松本広域消防局 統計で見る15年		4 財政	
1 総務編		(1) 消防費予算額対前年度比較-----	68
(1) 圏域内人口-----	31	(2) 関係市町村消防費負担金-----	69
(2) 消防職員数-----	32	5 消防音楽隊-----	70
(3) 人口及び世帯当たりの消防予算額---	33	6 関係市町村消防団の概況-----	71
(4) 表彰-----	34		
(5) 歴代消防局長-----	34	■予防編	
2 予防編		1 火災	
(1) 火災の概要-----	36	(1) 平成19年の火災概要-----	75
(2) 主な出火原因の推移-----	38	(2) 火災概要前年比較-----	77
(3) 死者の状況-----	38	(3) 月別火災発生状況-----	78
(4) 防火対象物等の状況-----	39	(4) 署所別火災発生状況-----	80
(5) 予防関係届出状況-----	40	(5) 市町村別火災発生状況-----	82
(6) 防火管理者資格取得状況-----	40	(6) 原因別火災発生状況-----	84
(7) 危険物施設の状況-----	42	(7) 時間別火災発生状況-----	85
3 警防編		(8) 曜日別火災発生状況-----	85
(1) 救急出場状況-----	44	2 防火対象物	
(2) 救急件数及び搬送人員の推移-----	46	(1) 市町村別防火対象物の概要-----	86
(3) 救急救命士搭乗状況-----	46	(2) 署所別防火対象物の概要-----	88
(4) ドクターカー出場状況-----	47	(3) 消防同意件数及び査察実施状況---	90
(5) 応急手当普及啓発活動の状況-----	48	(4) 各種届出状況-----	91
(6) 救助出場状況-----	49	(5) 甲種防火管理新規講習受講状況---	91
(7) 救助技術大会出場状況-----	51	(6) 甲種防火管理再講習受講状況-----	91
(8) 消防車両配置状況-----	52	3 危険物施設	
4 通信指令編		(1) 市町村別危険物施設数-----	92
○119番通報受信状況-----	54	(2) 署所別危険物施設数-----	93
		(3) 許可・完成検査等の状況-----	94

	ページ
■警防編	
1 救急活動	
(1) 救急出場の概要-----	97
(2) 平成19年の救急出場状況-----	97
(3) 市町村別救急出場件数-----	98
(4) 署所別・月別救急出場件数-----	99
(5) 時間別救急出場状況-----	100
(6) 曜日別救急出場状況-----	100
(7) 現場到着所要時間別状況-----	101
(8) 医療機関までの所要時間別状況-----	101
(9) 救急隊員の応急処置実施状況-----	102
(10) 傷病程度別搬送人員状況-----	102
(11) 医療機関別搬送人員状況-----	103
(12) ドクターカー出場状況-----	104
(13) 市町村別ドクターカー出場状況-----	105
(14) 応急手当の普及啓発活動等の状況---	105
2 救助活動	
(1) 救助出場の概要-----	106
(2) 救助活動状況-----	106
(3) 市町村別救助活動状況-----	107
3 警防	
(1) 消防車両等の現有状況-----	108
(2) 消防車両の配置状況-----	109
(3) 消防車両の経過年数-----	112
(4) 中高層建築物の棟数-----	113
■通信指令編	
1 消防通信指令システム主要装置と機能---	117
2 119番通報受信状況-----	118
3 地域住民等を対象にしたシステム-----	119
4 無線配置状況-----	119
○資料1-----	120
○資料2-----	121
○資料3-----	122
松本広域消防の歌-----	123

**松本広域消防局
発足15周年特集**



松本広域消防局の概要

1 沿革

《松本広域消防局発足の経過》

■背景と経緯

松本広域圏2市4町13村を一本化した広域消防体制がスタートする以前の松本広域圏内の消防体制は、圏域住民の日常生活圏が広域化する中で、東筑摩郡10町村と南安曇郡2村の12町村が非常備消防の状況にあり、特に救急業務については、松本市、塩尻市及び南安曇郡消防組合との応援協定に依存している状況にありました。

そのような中、松本広域圏が国の「ふるさと市町村圏」の選定を受け、松本地域広域行政事務組合が新たに策定した『第1次松本地域ふるさと市町村圏計画』において「消防体制の未整備地域の解消を図るとともに、圏域を一体化した広域常備体制の整備を推進する」として、広域消防に関する広域的施策の骨子を位置づけ、圏域住民が等しく高度な消防サービスを受けることができる広域常備消防体制の確立に向けた取り組みが図られることとなりました。

■平成元年度

松本地方事務所の主宰により松本広域19市町村の企画・財政担当課長及び消防担当課長等による「広域消防研究会」が設置され、広域消防体制づくりに向けての検討を重ねました。

平成2年2月19日、広域消防研究会から松本地域広域行政事務組合管理者あてに検討結果が提出され、同年2月27日開催の組合理事者会、組合議会議員協議会において19市町村を一体とした広域常備消防体制実現に向けての取組と今後の推進体制について了承されました。

■平成2年度

広域常備消防推進体制として、組合組織市町村の助役等を構成メンバーとした「広域消防推進委員会」を、また、広域担当課長で構成する「広域消防推進委員会幹事会」を、さらに、広域事務局内に松本市及び塩尻市等からの派遣職員で構成する「広域消防推進プロジェクトチーム」を設置して、実務レベルでの調査研究、検討が行われ、広域消防計画（案）を策定しました。

■平成3年度

平成3年4月19日	広域消防推進委員会代表者会議を開催、広域消防業務開始日を平成5年4月1日とする案を協議
4月30日	正副管理者会において、広域消防計画（案）について協議され、素案を決定
5月29日	第5回広域消防推進委員会幹事会において、組合規約の変更（共同処理事務に消防に関する事務を加える）について協議
6月6日	理事者会及び組合議会議員協議会において、広域消防計画を承認
7月25日	組合規約の変更許可（長野県）
8月1日	理事者会及び臨時組合議会議会を開催、平成3年度消防費補正予算案（新設署所建設用地購入費他関係予算）を可決
10月2日	非常備12町村の「消防本部及び消防署を置かなければならない町村の指定」に関する申請書を自治省消防庁に提出
10月31日	政令指定要望（自治省消防庁ヒアリング）
平成4年1月8日	第7回広域消防推進委員会を開催し、平成4年度消防費予算案（新設署所建設費及び消防車両購入費等）を提示
2月7日	定例組合議会議会において、平成4年度消防費当初予算を可決
3月7日	政令指定内示

■平成4年度

	自治省消防庁から政令指定の内示を受け、平成5年4月1日の業務開始に向け、「広域消防準備室」を設置しました。
平成4年4月1日	広域消防準備室の発足 新規採用職員辞令交付 46名
4月2日	政令指定告示（自治省告示第71号）
7月8日	麻績消防署・明科消防署新築起工式
7月20日	山形消防署・梓川消防署安曇出張所新築起工式
8月27日	無線中継基地局新築起工式
9月8日	既存3消防本部職員階級統一昇任試験実施
平成5年2月25日	新築署所消防車両納入 水槽付消防ポンプ自動車 3台 普通ポンプ自動車 1台 指揮広報車 4台 救急車 4台
3月8日	新設署所・無線中継基地局合同竣工式
3月31日	松本市消防本部、塩尻市消防本部廃止及び南安曇郡消防組合解散 119番通報回線切替え

《松本広域消防局発足》

■平成5年度

平成5年4月1日	松本広域消防局発足式 新規採用職員辞令交付 26名
6月14日	三防火管理協会（松本・塩尻・南安）連絡会の設立 会員数1,252事業所
7月11日	「国宝松本城400年まつり」「信州博覧会」の消防警備協力 延べ500名の職員が警備協力（9月26日まで）
7月23日	第22回消防救助技術関東地区指導会出場 3種目 12名 ロープブリッジ渡過・斜めブリッジ救助・障害突破
10月1日	平成5年度消防吏員階級昇任辞令交付 消防司令補2名 消防士長10名 消防副士長14名
12月24日	第1回松本広域消防職員意見発表会開催
平成6年1月14日	消防ポンプ車（CD-I型）配置式（麻績署・明科署・山形署）
2月28日	松本広域消防局初の高規格救急自動車を配置（丸の内消防署）
3月5日	第1回消防職員観閲式 消防職員他260名参加
3月27日	第1回消防防災関係機関連絡会議開催 （消防、自衛隊、警察の三機関の連絡会）

■各地の災害

平成5年7月13日	北海道南西沖地震（マグニチュード7.8） ・死者203名、行方不明者28名
12月11日	マレーシア・ビル倒壊災害に国際消防救助隊派遣 ・死者48名



○松本広域消防局発足式



○丸の内消防署高規格救急自動車

■平成6年度

平成6年4月1日	新規採用職員辞令交付 12名
5月23日	救急救命士による高規格救急自動車の運用開始（丸の内消防署）
6月27日	松本市中毒ガス事故（松本サリン事件）発生 死者7名
6月29日	松本空港及びその周辺における消火救難活動に関する協定締結
7月22日	第23回消防救助技術関東地区指導会出場 2種目 ロープブリッジ渡過・斜めブリッジ救助
8月25日	第23回全国消防救助技術大会 関東支部代表 1種目 ロープブリッジ渡過
10月1日	平成6年度消防吏員階級昇任辞令交付 消防司令補6名 消防士長14名 消防副士長19名
12月9日	山間地救助業務開始
平成19年1月21日	阪神・淡路大震災被災地へ救助隊1隊を応援派遣（1月26日まで） （救助隊員8名、救助工作車1台、支援車1台）
2月11日	安曇村中の湯地籍水蒸気爆発事故発生 死者4名

■各地の災害

平成6年4月26日	名古屋空港中華航空機墜落炎上事故（愛知県） ・死者246名
10月9日	モービル石油(株)上田油槽所火災（長野県上田市） ・死者3名
1月17日	阪神・淡路大震災（マグニチュード7.3） ・死者6,434名、負傷者43,792名
3月20日	地下鉄サリン事件（東京都） ・死者12名、負傷者5,642名



○松本市中毒事故（松本サリン事件）



○中の湯地籍水蒸気爆発事故

■平成7年度

平成7年4月1日	新規採用職員辞令交付 11名
4月24日	救急指導医委嘱（任期2年）
7月21日	第24回消防救助技術関東地区指導会出場 1種目 ロープブリッジ渡過
9月14日	松本広域圏救急医療連絡協議会設立
10月2日	平成7年度消防吏員階級昇任辞令交付 消防司令補12名 消防士長19名 消防副士長4名
10月3日	第3回消防防災関係機関連絡会議
10月27日	県営松本空港消防訓練（MD87機使用）
11月9日	一日消防局長行事開始
11月28日	「第二次松本広域消防計画」策定
11月28～29日	緊急消防援助隊合同訓練参加 （東京都 救急隊員3名 高規格救急自動車1台）
12月26日	救助工作車配置式（渚消防署）
平成8年1月1日	火災統計システム稼働
1月17日	第1回「松本広域圏防災の日」訓練及び第3回消防職員観閲式 車両56台 職員229名参加
1月25日	文化財防火デー国宝松本城消防総合訓練 （消防庁長官並びに文化庁長官視察）
2月14日	長野県消防相互応援協定締結
3月28日	災害対応特殊救急自動車（高規格救急自動車）運用開始

■各地の災害

平成7年11月8日	東洋製缶(株)埼玉工場倉庫火災（埼玉県） ・死者3名
12月8日	高速増殖炉もんじゅナトリウム漏洩事故（福井県）
2月10日	豊浜トンネル岩盤崩落事故（北海道） ・死者20名



○ミス松本による1日消防局長



○松本広域圏震災総合防災訓練

■平成8年度

- 平成8年4月1日 消防局塩尻・豊科分室をそれぞれの署に統合
新規採用職員辞令交付 5名
- 7月17日 第25回消防救助技術関東支部指導会出場 3種目 8名
ロープブリッジ渡過(2名)・斜めブリッジ救助・はしご登はん
- 8月1日 災害現場への医師会医療救護班の派遣要請に関する「覚書」締結
(圏域19市町村)
- 9月19～20日 長野県緊急消防援助隊結隊式及び第1回合同訓練実施
(長野市 隊長20名 車輛6台)
- 10月1日 松本広域消防局消防職員委員会に関する規則及び松本広域消防局 消防職員委員会の運営に関する規程施行
平成8年度消防吏員階級昇任辞令交付
消防司令補5名 消防士長4名 消防副士長11名
- 11月15日 松本広域消防局消防職員委員会委員辞令交付
委員長 1名 委員 12名
管内市町村を一元化した「緊急通報システム(あんしん電話)」運用開始
- 12月6～16日 小谷村蒲原沢土石流災害応援派遣 死者14名 負傷者8名
延べ車輛42台 職員137名派遣
- 平成9年1月17日 第2回「松本広域圏防災の日」訓練(於 塩尻市)
- 1月31日 高度救助用資機材配置(渚消防署救助工作車Ⅱ型に積載)
- 2月27日 松本広域消防局消防職員委員会第1回委員会開催

■各地の災害

- 平成8年6月13日 福岡空港ガルーダ・インドネシア航空機火災(福岡県)
・死者3名、負傷者108名
- 10月28日 エジプトビル崩壊災害に国際消防救助隊派遣
・死者64名
- 12月6日 蒲原沢土石流災害(長野県北安曇郡小谷村)
・死者14名、負傷者8名



○小谷村蒲原沢土石流災害応援派遣



○「ひとり暮らし老人等緊急通報システム」運用開始

■平成9年度

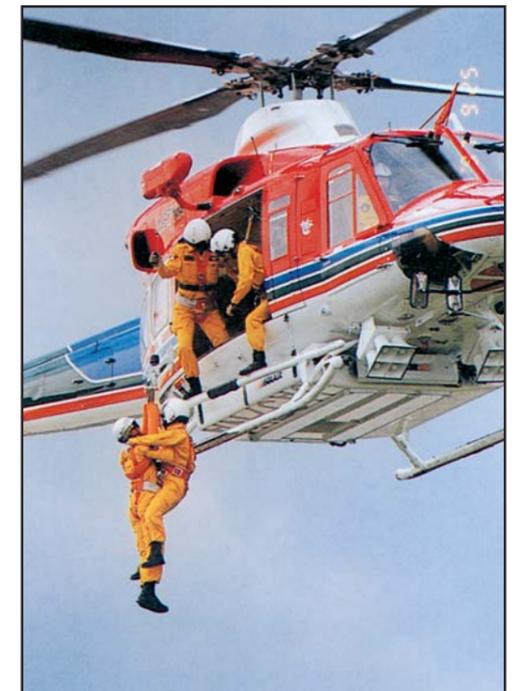
- 平成9年4月1日 条例職員定数 353名
新規採用職員辞令交付 8名
長野県消防防災航空隊発足(職員3名を派遣)
- 6月9日 松本広域圏ライオンズクラブ献眼事業協力に関する協定締結
- 7月25日 第26回消防救助技術関東地区指導会出場 3種目 8名
ロープブリッジ渡過(2名)・斜めブリッジ救助・はしご登はん
- 10月1日 平成9年度消防吏員階級昇任辞令交付
消防司令補9名 消防士長11名 消防副士長14名
- 10月14～15日 長野県緊急消防援助隊第2回合同訓練を松本市で実施
- 11月14日 松本地域広域行政事務組合設立20周年・広域消防発足5年記念式典開催
- 11月20日 中部縦貫自動車道安房トンネル消防相互応援協定及び覚書締結
- 12月22日 東筑摩郡防火管理協会設立
- 平成10年1月17日 第3回「松本広域圏防災の日」訓練(於 本城村)
- 2月5～24日 長野冬季オリンピック競技会場の防災、救護体制確保のため長野市消防局へ8名の職員を派遣
- 3月25日 「119番通報発信地表示システム」運用開始

■各地の災害

- 平成9年5月13日 鹿児島県北西部地震(マグニチュード6.3)
・負傷者79名
- 7月10日 鹿児島県出水市土石流災害
・死者21名
- 9月15日 福島県安達太良山火山ガス災害
・死者4名



○広域消防発足5年記念式典



○長野県消防防災航空隊発足

■平成10年度

平成10年5月26日	長野県自治体消防50周年記念大会（於 県文化会館） 受賞者43名
6月4日	長野県総合防災訓練（於 塩尻市） 上高地地区防災訓練（於 安曇村）
7月24日	第27回消防救助技術関東地区指導会出場 3種目 8名 ロープブリッジ渡過（2名）・斜めブリッジ救助・はしご登はん
8月7日	長野・岐阜県境における群発地震発生 8/10～9/7 安曇出張所増員配置
8月28日	第27回全国消防救助技術大会 関東支部代表 2種目 6名 ロープブリッジ渡過・斜めブリッジ救助
10月1日	平成10年度消防吏員階級昇任辞令交付 消防司令補15名 消防士長14名 消防副士長2名
10月6～7日	長野県緊急消防援助隊結隊式及び第3回合同訓練参加（於 上田市）
11月8日	豊科町自治体消防50周年記念式典（於 豊科町公民館）
平成11年1月17日	第4回「松本広域圏防災の日」訓練（於 梓川村） 連続不審火発生（4件） 2月16日（3件 死者1名） 2月17日（1件） 2月16日「連続不審火対策本部」の設置 2月23日 〃 の解散
2月1日	松本広域連合設立
3月30日	高規格救急自動車配置式（本郷消防署・穂高消防署・麻績消防署）

■各地の災害

平成10年8月	新潟県豪雨災害 ・死者2名
9月	台風5号による豪雨災害 ・死者7名
10月	台風7号、8号による豪雨災害 ・死者18名、負傷者609名

■平成11年度

平成11年4月1日	新規採用職員辞令交付 3名 予防課に火災調査統括官を配置（火災調査体制の整備） 広域連合移行に伴う権限委譲（火薬類・液化石油ガス関係）
7月22日	第28回消防救助技術関東支部指導会出場 1種目 1名 はしご登はん
9月9日	第1回救急救命技術発表会開催
10月1日	平成11年度消防吏員階級昇任辞令交付 消防監3名 消防司令補9名 消防士長2名 消防副士長14名
10月6～7日	長野県緊急消防援助隊結隊式及び第4回合同訓練参加（於 飯田市）
10月22～23日	緊急消防援助隊関東ブロック訓練（於 立川市）
平成12年1月17日	第5回「松本広域圏防災の日」訓練（於 波田町）
2月9日	消防職員定数条例改正395名（施行 平成12年4月1日）
3月7日	『松本広域消防の歌』制定
3月12日	『松本広域連合消防計画』策定
3月17日	寄贈水槽付消防ポンプ自動車受納式（梓川消防署）
3月24日	高規格救急自動車配置式（渚消防署・安曇出張所）

■各地の災害

平成11年7月30日	豊中市共同住宅火災（大阪府） ・死者9名
8月14日	玄倉川水難事故（神奈川県） ・死者13名
9月30日	㈱JCOウラン加工施設臨界事故（茨城県） ・死者2名
3月2日	神戸市テレホンクラブ放火火災（兵庫県） ・死者4名



○渚消防署高規格救急自動車



○消防救助関東地区支部指導会（はしご登はん）

■平成12年度

平成12年4月1日	消防職員定数改正（353名 → 395名） 消防局に特別救助隊を設置し、警防課に特別救助隊長を配置
4月3日	新規採用職員辞令交付 14名（初めての女性消防吏員採用 1名）
4月11日	特別救助隊発足式
4月28日	本郷消防署・浅間温泉文化センター竣工式
6月6～7日	長野県緊急消防援助隊結隊式及び第5回合同訓練参加（於 佐久市）
7月14日	第29回消防救助技術関東地区指導会出場 2種目 2名 はしご登はん・ロープブリッジ渡過
8月18日	第29回全国消防救助技術大会（於 熊本市） 関東支部代表 1種目 1名 ロープブリッジ渡過
10月1日	平成12年度消防吏員階級昇任辞令交付 消防司令補9名 消防士長9名 消防副士長17名
10月6日	防災車運用開始式
10月23～24日	緊急消防援助隊全国合同訓練（於 東京都江東区）
10月27日	消防庁に国際消防救助隊編成協力市町村として、松本広域連合が正式登録
12月22日	聴覚障害者緊急通報FAXの拡大運用開始（2市10町村へ）
平成12年1月17日	第6回「松本広域圏防災の日」訓練（於 堀金村）
1月27日～2月5日	長野県中南部を中心とする大雪（松本市：積雪64cm）
3月6日	高規格救急自動車配置式（広丘消防署・明科消防署）
3月26日	消防庁の国際消防救助隊に8名の隊員を登録（平成13年4月1日運用開始）

■各地の災害

平成12年6月10日	群馬県尾島町 工場爆発火災 ・死者4名
10月6日	鳥取県西部地震（マグニチュード7.3） ・負傷者182名
3月24日	広島県芸予地震（マグニチュード6.7） ・死者2名



○特別救助隊発足



○国際救助隊に8名の隊員を登録

■平成13年度

平成13年4月1日	新規採用職員辞令交付 11名
6月27日	高規格救急自動車配置式（芳川消防署） 救急隊配置の13署所全てに「高規格救急自動車」配備完了
7月6日	第30回消防救助技術関東地区指導会出場 2種目 6名 障害突破・ロープブリッジ渡過
9月3～7日	新宿雑居ビル火災に伴う緊急立入検査を実施 （管内3階建以上の飲食店等 327件を調査）
9月17日	松本市大手2丁目（通称西堀地区）にて大規模火災発生 全焼7棟 半焼3棟 部分焼1棟 計11棟焼損 焼損床面積2,133㎡及び焼損表面積52㎡ 死者3名 負傷者3名 罹災世帯10世帯 罹災人員21名
10月1～15日	新宿雑居ビル火災に伴う緊急立入検査を実施 （管内2階建以上の飲食店等 544件を調査）
10月1日	平成13年度消防吏員階級昇任辞令交付 消防司令補18名 消防士長15名 消防副士長13名
10月16～17日	緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練及び長野県緊急消防援助隊合同訓練（於 長野市）
平成14年1月17日	第7回「松本広域圏防災の日」訓練（於 松本市）
1月27日	大雪対策本部設置（松本市：積雪44cm）
2月21日	第23回長野県消防職員意見発表会（於 大町市） 松本広域消防局代表が最優秀賞を受賞し、関東大会へ出場
2月22日	サッカーW杯キャンプ警備本部設置 （パラグアイ・ナショナルチーム5月来松）
3月4日	「特殊災害対応隊」発足式（芳川消防署）
3月21～23日	松本市本郷地区において大規模山林火災発生 焼損面積175.86ha 出動車輛延べ117台（内ヘリコプター15機） 出動人員延べ1,801人
3月25日	消防局増築庁舎竣工（増築分床面積741㎡）
3月31日	緊急消防援助隊へ特殊災害対応隊の登録

■各地の災害

平成13年5月5日	作業員宿舎火災（千葉県） ・死者11名
7月21日	明石市花火大会群衆事故（兵庫県） ・死者11名
9月1日	歌舞伎町ビル火災（東京都新宿区） ・死者44名



○特殊災害対応隊発足



○松本市西堀地区火災



○松本市本郷地区山林火災



○消防局増築庁舎竣工

■平成14年度

平成14年4月1日	新規採用職員辞令交付 13名
5月9日	サッカーW杯パラグアイ松本キャンプ消防警備実施 延べ日数14日 延べ警備時間62時間 延べ実施数33回 延べ車両61台 延べ職員数241名
5月28日	消防庁・林野庁林野火災対策調査研究会委員に消防局長選出
6月15日	サッカーW杯パラグアイ松本キャンプ消防警備本部解散
7月19日	第31回消防救助技術関東地区指導会出場 3種目 11名 障害突破・引揚救助・ロープブリッジ渡過
8月8日	消防庁長官他消防庁・林野庁林野火災対策調査研究会現地視察 (本郷山林火災現地)
8月23日	第31回全国消防救助技術大会 関東地区代表 1種目 1名 ロープブリッジ渡過
9月11日	水槽付消防ポンプ自動車シャーシー寄贈式
10月1日	平成14年度消防吏員階級昇任辞令交付式 消防司令補10名 消防士長15名 消防副士長12名
10月17日	関東管区広域緊急援助隊総合訓練 (於 松本市)
11月7日	第7回長野県緊急消防援助隊合同訓練及び長野県総合防災訓練 (於 松本市)
11月11～12日	緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練 (於 埼玉県)
11月30日	ドクターカー20周年記念事業 基調講演 消防庁救急救助課担当官 町田 宗仁氏
12月4日	麻績村ヘリポート開設式
平成15年1月1日	消防法改正に伴い、火災予防条例を大幅に改正、施行 国際消防救助隊の登録更新8名 (6名更新、2名新規)
1月5日	上高地乗鞍スーパー林道雪崩災害発生 人員151名 (負傷者2名) 車両16台
1月15日	松本地区タクシー防犯協会との災害発生時の情報提供等の連携を依頼
1月17日	第8回「松本広域圏防災の日」訓練 (於 塩尻市)
1月23日	大雪対策本部設置 (松本市：積雪39cm)
2月20日	第24回長野県消防職員意見発表会 (於 佐久市) 最優秀賞受賞
2月26日	国際消防救助隊員辞令交付式
3月1～31日	林野火災防止特別強化月間の制定及び実施 平成14年3月31日に発生した松本市本郷地区山林火災を教訓に制定
3月20日	消防車両配置式 (梯子車・化学車・水槽付ポンプ自動車・ポンプ自動車)
3月24日	新消防通信指令システム運用開始式 ・災害弱者緊急通報システム ・聴覚障害者等災害通報受付サービス ・災害情報提供サービス 松本広域消防局ホームページ開設

■平成15年度

平成15年4月1日	新規採用職員辞令交付 15名
5月28日	包括的指示下における除細動運用開始
6月8日	一般家庭、少量危険物漏洩事故防止啓発
6月30日	隊員の安全性と機能性を考慮した防火服に更新
7月31日	第32回消防救助技術関東地区指導会出場 1種目 5名 障害突破
10月1日	消防法改正により、表示マーク制度から暫定適マーク制度へ移行 防火対象物定期点検報告制度施行 平成15年度消防吏員階級昇任辞令交付 消防司令補7名 消防士長16名 消防副士長5名
10月17日	第8回長野県緊急消防援助隊合同訓練及び長野県総合防災訓練（於 中野市）
10月27～28日	緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練（於 山梨県）
平成16年1月17日	第9回「松本広域圏防災の日」訓練（於 明科町）
2月1日	火災予防条例を一部改正・施行
2月22日	松本広域消防10周年記念式典挙行政 記念講演 総務省消防庁防災課長 務台俊介 氏
2月27日	消防車輛配置式（水槽付ポンプ自動車・ポンプ自動車・高規格救急車）

■各地の災害

平成15年5月26日	宮城県沖地震（マグニチュード7.1） ・負傷者174名
8月14日	三重県ごみ固化化燃料（RDF）発電所火災 ・死者2名
8月29日	愛知県エクソンモービル名古屋油槽火災 ・死者6名
9月16日	愛知県名古屋市ビル放火火災 ・死者3名
9月26日	北海道十勝沖地震（マグニチュード8.0） ・行方不明者2名



○松本広域消防10周年記念式典



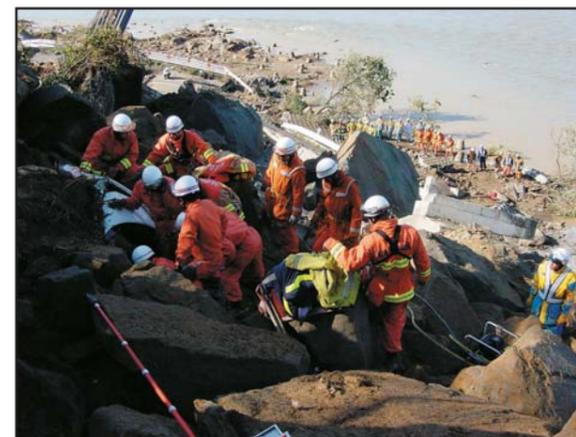
○防火服更新

■平成16年度

平成16年4月1日	新規採用職員辞令交付 10名 緊急消防援助隊登録 計14隊 60名
6月10日	指揮広報車配置式（庄内出張所・本郷消防署・麻績消防署・山形消防署）
7月16日	第33回消防救助技術関東地区指導会出場 3種目 17名 障害突破（2チーム）・引揚救助・ロープブリッジ渡過
7月13～15日	緊急消防援助隊派遣（新潟・福島豪雨災害）
7月18～19日	緊急消防援助隊派遣（福井県豪雨災害）
10月1日	平成16年度消防吏員階級昇任辞令交付 消防司令補15名 消防士長5名 消防副士長9名
10月14～15日	第9回長野県緊急消防援助隊合同訓練及び長野県総合防災訓練（於 東御市）
10月25～28日	緊急消防援助隊派遣（新潟県中越地震災害）
11月26日	救急救命士による気管挿管運用開始
12月2日	救助工作車配置式（豊科消防署）
平成17年1月1日	国際消防救助隊の登録更新 8名（3名更新、5名新規）
1月17日	第10回「松本広域圏防災の日」訓練（於 豊科町）
3月25日	丸の内消防署庄内出張所庁舎竣工 消防ポンプ自動車配置式（丸の内消防署・塩尻消防署）

■各地の災害

平成16年10月23日	新潟県中越地震（マグニチュード6.8） ・死者67名
12月13日	さいたま市大型量販店ドンキホーテ火災（埼玉県） ・死者3名



○新潟県中越地震での救助活動



○豊科消防署に配置された救助工作車

■平成17年度

平成17年4月1日	新規採用職員辞令交付 6名 緊急消防援助隊登録 計15隊 65名
4月26日	火災予防広報オフロードバイク隊結成
5月7日	丸の内消防署庄内出張所新庁舎竣工披露式
6月3日	出前防災訓練開始(年間171回、10,902名参加)
6月10～11日	第3回緊急消防援助隊全国合同訓練参加(於 静岡市)
7月20日	第34回消防救助技術関東地区指導会出場 2種目 6名 ロープブリッジ救出・はしご登はん
7月29日	高規格救急自動車配置式(塩尻消防署)
10月1日	平成17年度消防吏員階級昇任辞令交付 消防司令補11名 消防士長9名 消防副士長12名
10月13日	第10回長野県緊急消防援助隊合同訓練及び長野県総合防災訓練(於 茅野市)
10月29～30日	緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練(於 水戸市)
12月1日	携帯電話からの119番通報直接受信開始
12月6日	塩尻消防署職員殉職
12月24日	殉職者準公葬挙行
平成18年1月10日	毎月6日「安全管理の日」、12月6日「安全管理徹底の日」として制定
3月13日	梯子車配置式(渚消防署)

■各地の災害

平成17年4月25日	JR西日本福知山線脱線転覆事故(兵庫県) ・死者107名
8月16日	宮城県沖地震(マグニチュード7.2)
平成18年1月8日	認知症高齢者グループホーム火災(長崎県) ・死者7名



○渚消防署に配置されたはしご車



○安全管理の日

■平成18年度

平成18年4月1日	新規採用職員辞令交付 4名 長野県危機管理局に研修派遣 1名 緊急消防援助隊登録 計17隊 75名
4月10日	救急救命士による薬剤投与運用開始
4月24日	連絡車配置式(消防局)
7月19～20日	岡谷市湊地区土石流災害発生 死者7名 相互応援協定による災害派遣 3隊 延べ19名
7月20日	第35回消防救助技術関東地区指導会出場 2種目 9名 ロープブリッジ救出・障害突破
8月24日	第35回全国消防救助技術大会出場 長野県代表 2種目 2名 ロープブリッジ渡過・はしご登はん
9月9日	第8回救急救命技術発表会
9月15日	消防庁の消防広域再編アドバイザー制度により、消防広域化推進 アドバイザーとして登録(1名)
9月30日	表示マーク制度の猶予期間終了に伴い、暫定適マーク制度廃止
10月1日	平成18年度消防吏員階級昇任辞令交付 消防司令補7名 消防士長12名 消防副士長10名
10月23～24日	第11回長野県緊急消防援助隊合同訓練及び長野県総合防災訓練 (於 木曾福島町)
10月31日	芳川消防署新庁舎竣工
11月11～12日	緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練(於 宇都宮市)
11月16日	平成18年度第1次消防職員意見発表会開催(二次制の開始)
12月1日	第14回松本広域消防職員意見発表会開催
12月6日	殉職者追悼式挙行
12月17日	芳川消防署新庁舎竣工披露式
平成19年2月20日	水槽付ポンプ自動車配置式 2台(山辺出張所・麻績消防署)
3月8日	火災予防条例施行規則の一部改正(危険物規制関係)
3月12日	『松本広域連合消防計画』改訂
3月15日	本郷消防署山辺出張所庁舎耐震化等改修工事完了

■各地の災害

平成19年1月20日	宝塚市カラオケボックス火災(兵庫県) ・死者3名
3月25日	能登半島地震(マグニチュード6.9) ・死者1名

■平成19年度

平成19年4月1日	総務省消防庁に研修派遣 1名 長野県危機管理部研修派遣 1名 緊急消防援助隊登録 計20隊 85名
4月2日	新規採用職員辞令交付 13名
5月22日	指揮広報車配置式（丸の内消防署、梓川消防署）
6月20日 ～26日	東京渋谷の天然ガスを利用した温泉施設のガス爆発に伴い管内2ヶ所の施設で緊急特別査察を実施。
7月19日	第36回消防救助技術関東地区指導会中止（新潟県中越沖地震）
8月22日	第36回全国消防救助技術大会出場 関東地区代表 1種目 4名 ロープブリッジ救出
9月12日～13日	消防広域化職員研修会
9月22日	第9回救急救命技術発表会
10月1日	平成19年度消防吏員階級昇任辞令交付 消防司令補10名 消防士長10名 消防副士長11名
10月20日～21日	緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練（於 前橋市）
10月28日	第12回長野県緊急消防援助隊合同訓練及び長野県総合防災訓練（於 須坂市）
11月16日	平成19年度第一次消防職員意見発表会開催（二次制の開始）
12月5日	第15回松本広域消防職員意見発表会開催
12月15日	木曾郡王滝村おんたけ2240スキー場ゴンドラ事故に伴う応援派遣
平成20年1月18日	長野県国民保護図上訓練
2月	消防活動体験集の発行
2月15日	水槽付消防ポンプ自動車配置式（芳川消防署、塩尻消防署、山形消防署） 高規格救急自動車配置式（豊科消防署、麻績消防署）
2月25日	穂高消防署庁舎増改築及び耐震化改修工事完了
3月	災害放送案内システム機器更新
3月7日	自治体消防制度60周年記念式典（日本武道館）
3月11日	豊科消防署庁舎耐震化等改修工事完了



○芳川消防署新庁舎竣工（平成18年度）



○岡谷市湊地区土石流災害応援派遣（平成18年度）



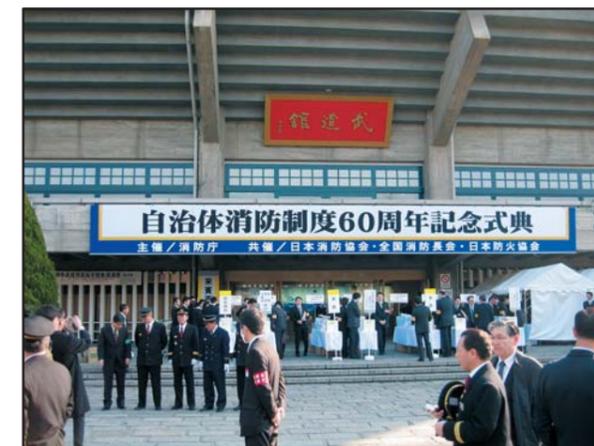
○救急技術発表会（平成19年度）



○更新された水槽付消防ポンプ自動車（平成19年度 芳川消防署）

■各地の災害

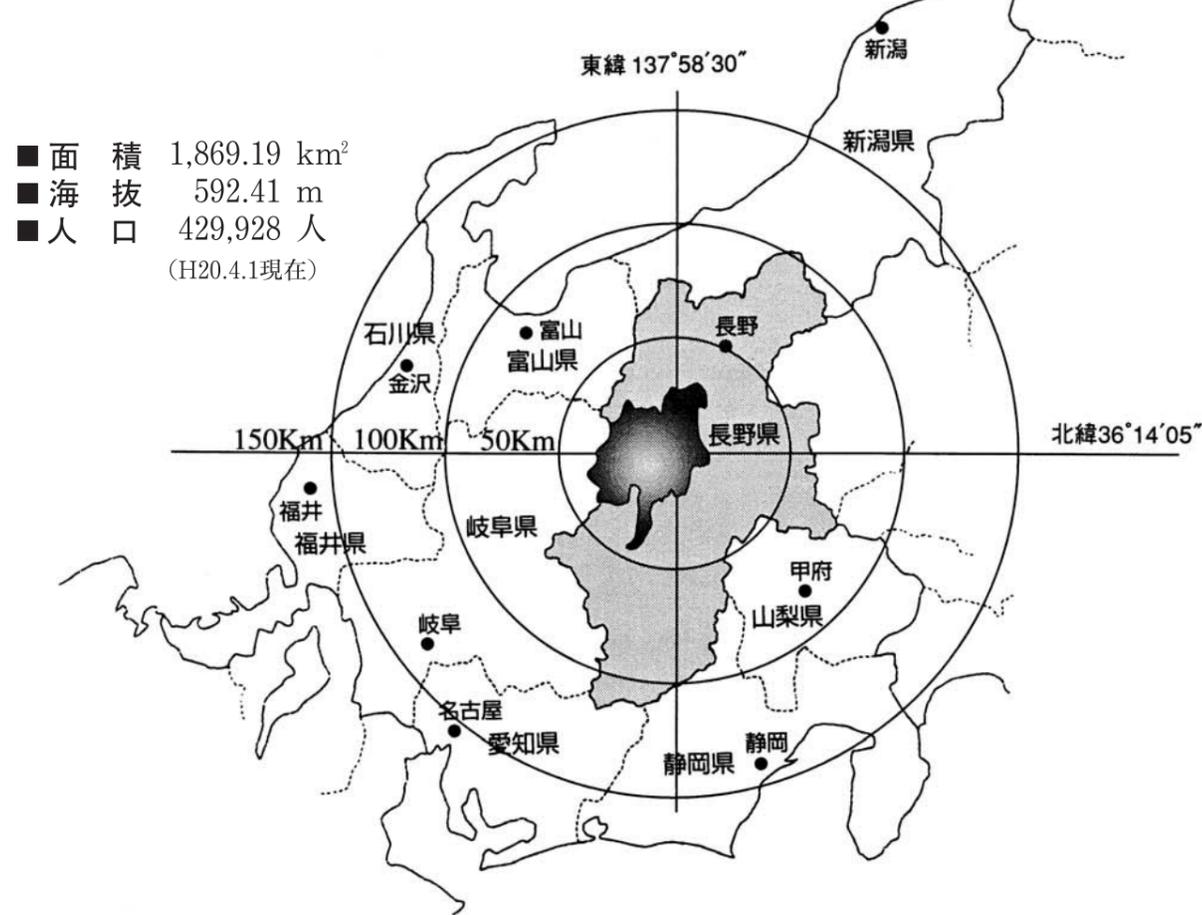
平成19年6月19日	温泉施設爆発火災（東京都渋谷区） ・死者3名
7月16日	新潟県中越沖地震（マグニチュード6.8） ・死者15名



○自治体消防制度60周年記念式典（平成19年度 日本武道館）

2 松本広域圏の位置及び地勢

(1) 位置



(2) 地勢

松本広域圏は長野県のほぼ中央に位置し、東西に52km、南北に73km、総面積1,869.19km²と県の総面積の約14%にあたる広範な面積を占め、西は標高3,190mの奥穂高岳、3,180mの槍ヶ岳など日本の屋根といわれる北アルプス連峰、東は八ヶ岳中信高原国定公園に属する美ヶ原、鉢伏山、高ボッチ、北は聖山高原県立公園の主峰聖山、冠着山、南は塩嶺王城県立公園、鉢盛山の山々に囲まれ盆地を形成しています。

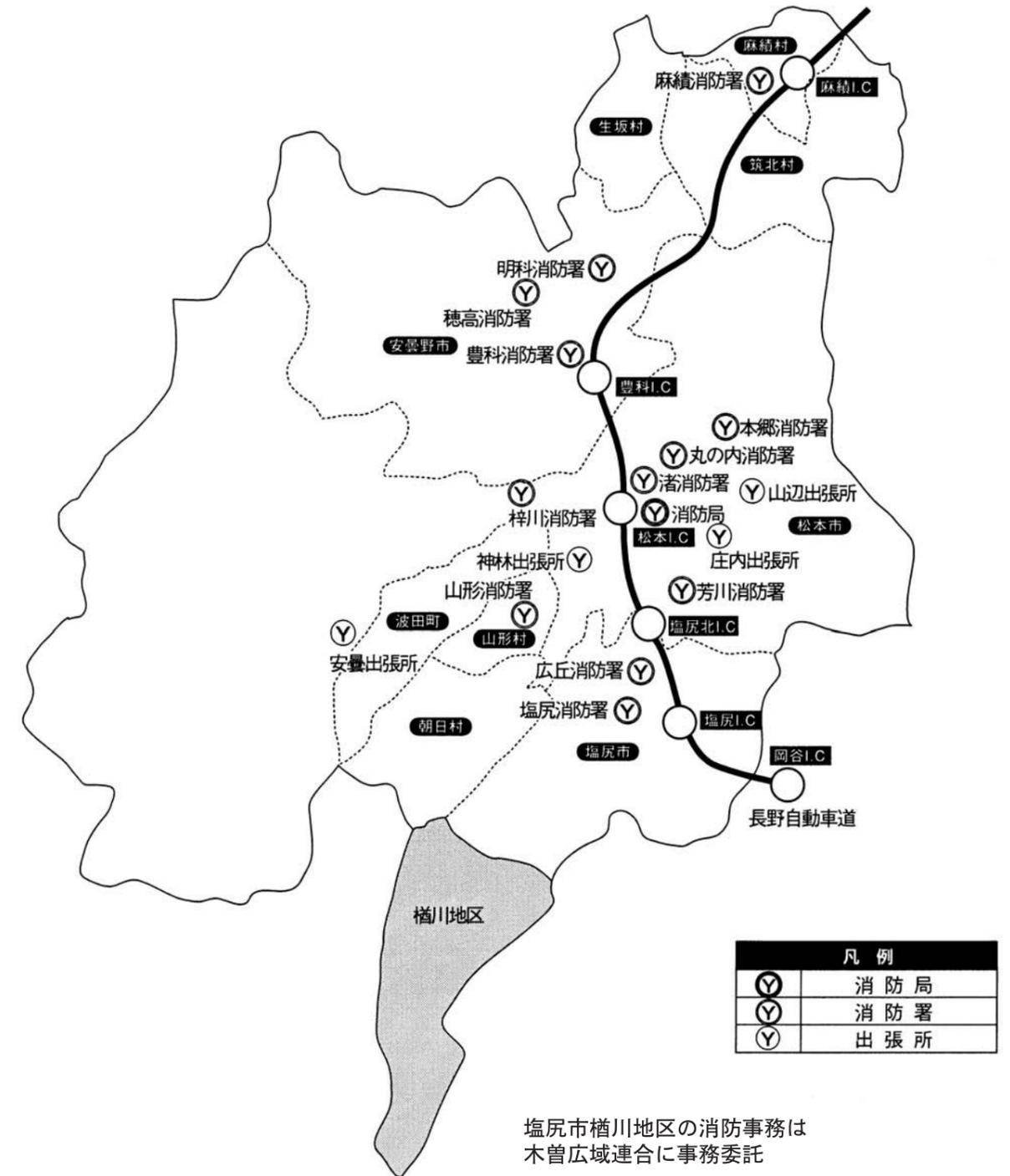
恵まれた自然環境をうるおす幾つかの河川は、西から梓川、南から奈良井川、鎖川、東から田川、薄川、女鳥羽川、北からは烏川と合流した穂高川と高瀬川、さらに会田川、麻績川がこの盆地で一つとなり、大きく犀川となって日本海にそそいでいます。

これらの河川が運んだ砂礫などが推積して形成された扇状地が松本平、安曇平で豊かな広がりをみせています。

気候は位置と地形の関係上きわめて顕著な内陸性気候の特性を示しており、寒暖の差が大きく、空気は乾燥して澄み、四季の変化に富んでいます。

標高は、松本平、安曇平の比較的平坦な農業地帯が安曇野市の540mから塩尻市の713mに及び、筑北は519mから1,400mの変化に富んだ農林業地帯を形成しています。

3 圏域署所分布図



関係市町村

- 松本市
- 塩尻市
- 安曇野市
- 波田町
- 麻績村
- 生坂村
- 山形村
- 朝日村
- 筑北村

4 関係市町村別面積・人口・世帯数

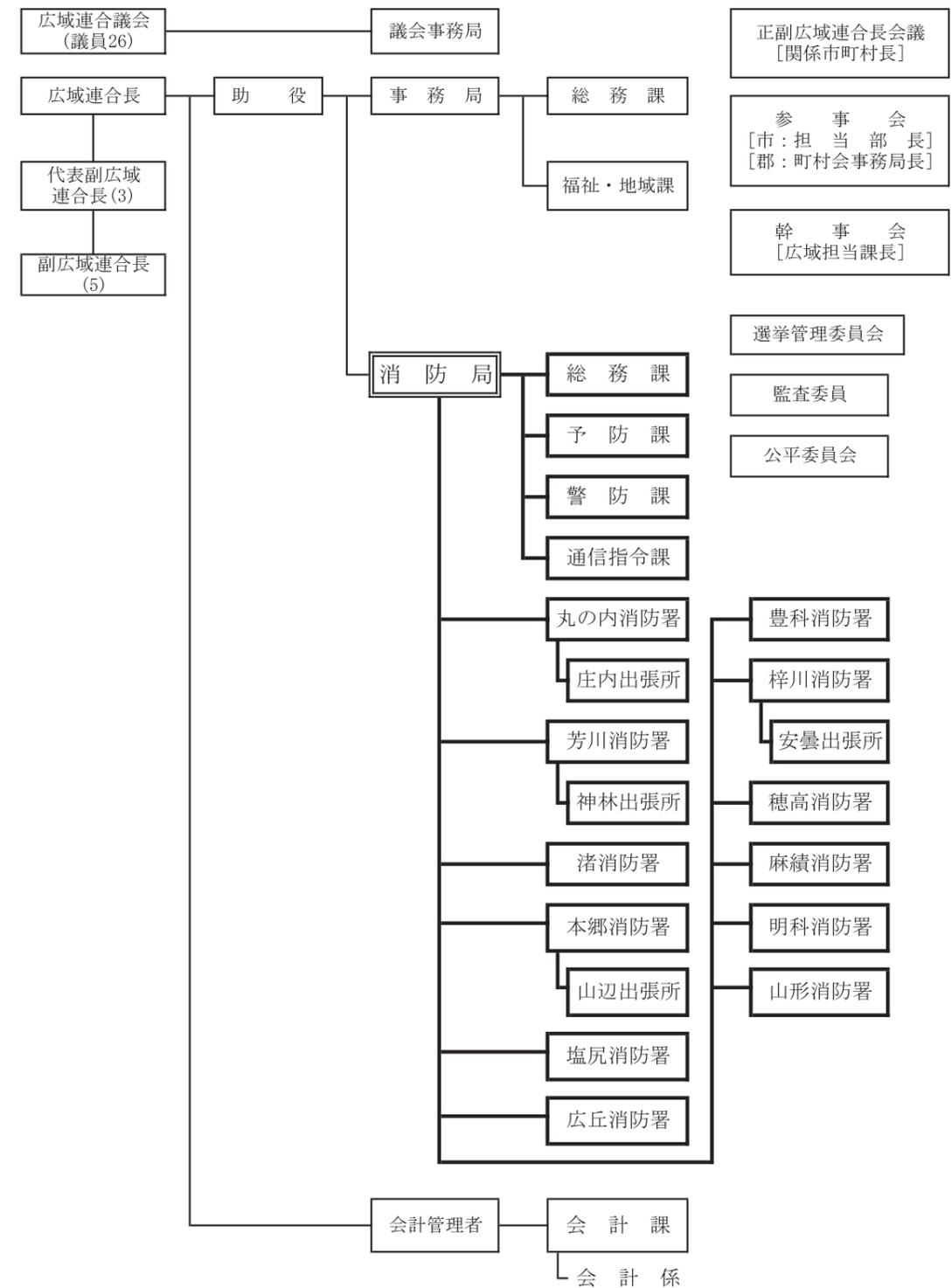
(平成20年4月1日現在)

市町村名	面積(k m ²)	人 口			世 帯 数	人口密度 (人/k m ²)
		総 数	男	女		
松本市	919.35	226,480	111,386	115,094	90,513	246.35
塩尻市	290.18	67,788	33,603	34,185	24,818	233.61
安曇野市	331.82	97,070	46,987	50,083	34,088	292.54
波田町	59.42	14,924	7,226	7,698	5,008	251.16
麻績村	34.38	3,053	1,400	1,653	1,034	88.80
生坂村	38.97	2,021	988	1,033	747	51.86
山形村	24.94	8,387	4,129	4,258	2,552	336.29
朝日村	70.63	4,800	2,334	2,466	1,409	67.96
筑北村	99.50	5,405	2,613	2,792	1,923	54.32
合 計	1,869.19	429,928	210,666	219,262	162,092	230.01



5 松本広域連合組織図

(平成20年4月1日現在)



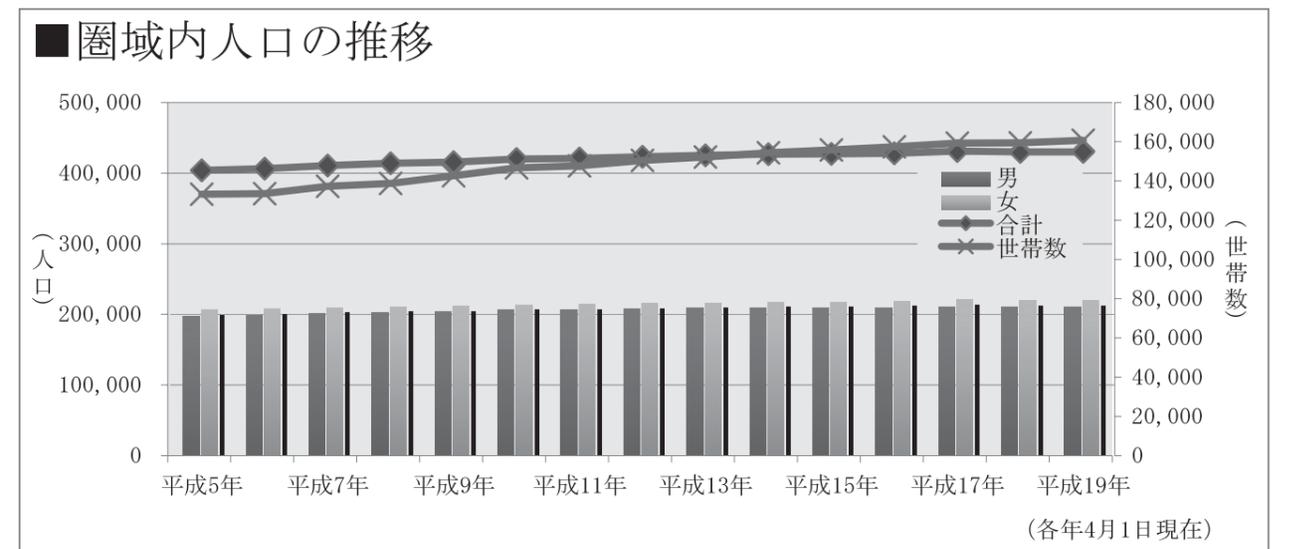
松本広域消防局 統計で見る15年

1 総務編

(1) 圏域内人口

(各年4月1日現在)

	圏域面積(k㎡)	人口			世帯数	人口密度 (人/k㎡)
		合計	男	女		
平成5年	1,749.64	403,990	197,629	206,361	133,226	230.90
平成6年	1,749.64	406,445	199,154	207,291	133,561	232.30
平成7年	1,749.64	410,847	201,352	209,495	137,309	234.82
平成8年	1,749.64	413,822	202,706	211,116	138,751	236.52
平成9年	1,749.64	415,537	204,132	211,405	142,664	237.50
平成10年	1,749.64	420,130	206,660	213,470	146,721	240.12
平成11年	1,749.64	420,836	206,768	214,068	147,715	240.53
平成12年	1,749.64	423,239	207,933	215,306	150,460	241.90
平成13年	1,749.64	425,107	208,774	216,333	152,245	242.97
平成14年	1,749.64	426,688	209,296	217,392	154,331	243.87
平成15年	1,749.64	427,447	209,821	217,626	155,872	244.31
平成16年	1,749.64	428,118	209,992	218,126	157,476	244.69
平成17年	1,869.19	431,371	210,772	220,599	159,320	230.78
平成18年	1,869.19	430,219	210,752	219,467	159,418	230.16
平成19年	1,869.19	430,127	210,802	219,325	160,715	230.11

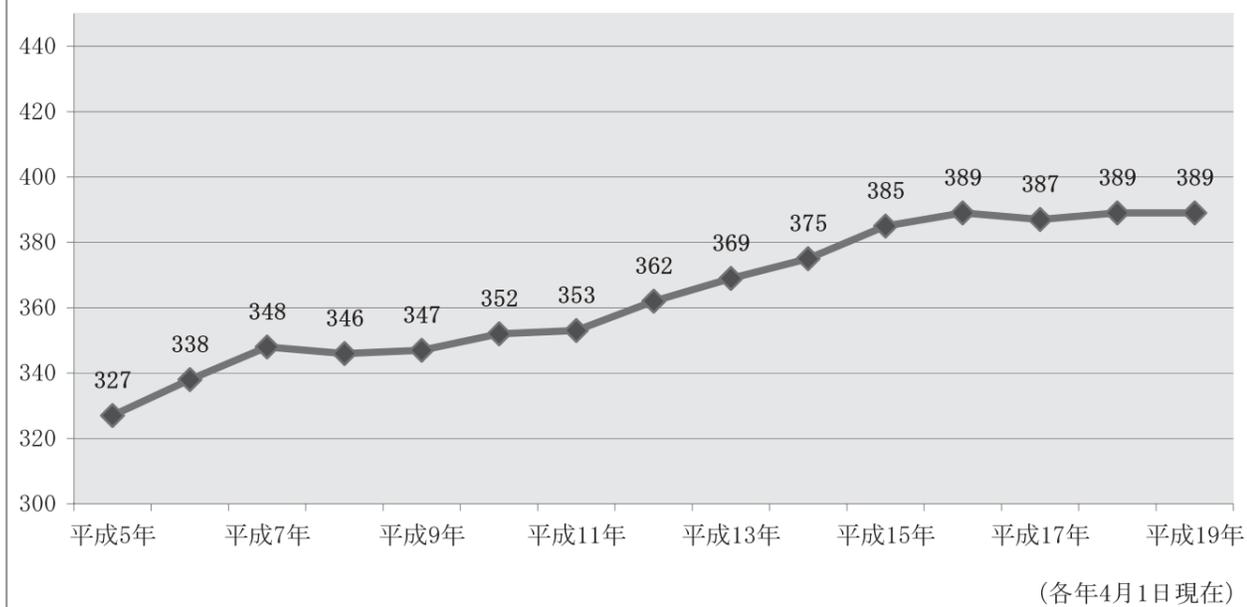


(2) 消防職員数

(各年4月1日現在)

	総数	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他
平成5年	327	1	2	14	34	149	27	9	85	6
平成6年	338	1	1	16	39	149	35	14	83	—
平成7年	348	1	3	14	41	153	43	19	74	—
平成8年	346	1	3	13	49	152	49	4	75	—
平成9年	347	1	3	13	51	148	48	11	71	1
平成10年	352	1	3	13	59	148	51	14	56	7
平成11年	353	1	3	13	64	156	50	2	57	7
平成12年	362	1	5	11	68	155	44	14	57	7
平成13年	369	1	6	10	70	160	43	22	51	6
平成14年	375	1	3	13	75	167	40	19	51	6
平成15年	385	1	1	15	77	171	44	16	54	6
平成16年	389	1	1	15	77	172	53	5	59	6
平成17年	387	1	2	14	76	183	41	6	58	6
平成18年	389	1	3	13	80	185	41	12	48	6
平成19年	389	1	2	14	82	177	46	10	51	6

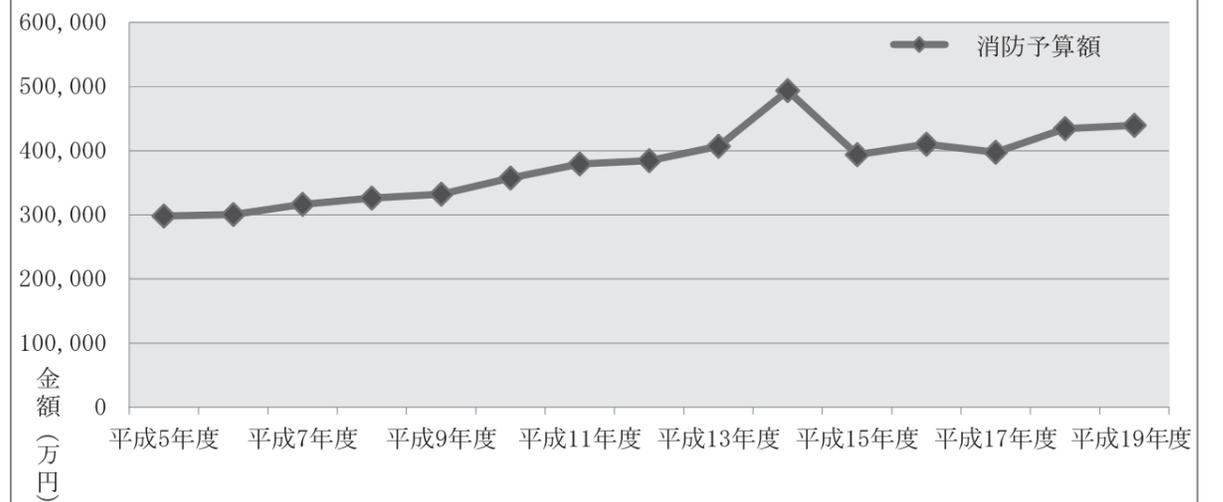
■ 消防職員数の推移



(3) 人口及び世帯当たりの消防予算額

	消防予算額 (円)	人口		世帯	
		人口	1人当たり	世帯数	1世帯当たり
平成5年度	2,983,400,000	403,990	7,385	133,226	22,394
平成6年度	3,002,440,000	406,445	7,387	133,561	22,480
平成7年度	3,165,620,000	410,847	7,705	137,309	23,055
平成8年度	3,261,930,000	413,822	7,882	138,751	23,509
平成9年度	3,320,070,000	415,837	7,984	142,664	23,272
平成10年度	3,571,860,000	420,130	8,502	146,721	24,345
平成11年度	3,794,530,000	420,836	9,017	147,715	25,688
平成12年度	3,842,450,000	423,239	9,079	150,460	25,538
平成13年度	4,066,650,000	425,107	9,566	152,245	26,711
平成14年度	4,936,550,000	426,688	11,569	154,331	31,987
平成15年度	3,939,050,000	427,447	9,215	155,872	25,271
平成16年度	4,100,740,000	428,118	9,579	157,476	26,040
平成17年度	3,973,740,000	431,371	9,212	159,320	24,942
平成18年度	4,343,520,000	430,219	10,096	159,418	27,246
平成19年度	4,395,920,000	430,127	10,220	160,715	27,352

■ 消防予算額の推移



(4) 表彰

■消防職員表彰

表彰種別		平成5年度	平成6年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度
計		41人	20人	27人	35人	65人	40人
消防庁長官表彰	功労章	—	—	—	—	—	2人
	永年勤続功労章	3人	3人	2人	2人	3人	2人
全国消防協会優良消防職員表彰		1人	—	1人	1人	1人	1人
全国消防協会関東支部 優良消防職員表彰		—	—	—	—	—	—
全国消防長会 永年勤続功労表彰	20年	23人	13人	5人	3人	14人	5人
	25年	10人	—	8人	15人	35人	22人
	30年	3人	4人	10人	11人	8人	5人
	35年	—	—	1人	3人	4人	1人
	40年	—	—	—	—	—	—
消防長表彰	特別表彰	—	—	—	—	—	2人
	善行表彰	1人	—	—	—	—	—

■一般協力者表彰

表彰種別		平成5年度	平成6年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度
計		55人 3団体	31人 2団体	30人 2団体	17人 3団体	39人 1団体	23人 3団体
火災協力者	個人	47人	27人	25人	17人	31人	22人
	団体	3団体	2団体	2団体	3団体	1団体	3団体
救急救助協力者	個人	8人	4人	5人	—	8人	1人
	団体	—	—	—	—	—	—

平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
33人	36人	50人	71人	45人	68人	36人	50人	46人
2人	—	1人	3人	—	1人	—	1人	—
2人	4人	4人	5人	5人	4人	6人	4人	6人
1人								
1人								
7人	9人	8人	5人	6人	3人	3人	9人	14人
12人	5人	3人	14人	5人	7人	9人	8人	—
1人	7人	15人	33人	22人	12人	5人	3人	19人
6人	8人	11人	7人	5人	—	7人	14人	—
—	1人	2人	2人	—	—	4人	9人	5人
1人	—	4人	—	—	38人	—	—	—
—	—	—	—	—	1人	—	—	—

平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
35人 3団体	23人	29人 2団体	11人	9人 1団体	20人	3人 4団体	16人 6団体	11人 1団体
31人	22人	18人	8人	4人	15人	—	10人	8人
2団体	—	2団体	—	1団体	—	4団体	5団体	—
4人	1人	11人	3人	5人	5人	3人	6人	3人
1団体	—	—	—	—	—	—	1団体	1団体

(5) 歴代消防局長

区分	氏名	在任期間		
初代	百瀬 文雄	平成5年4月1日	～ 平成6年3月31日	(1年)
二代	三澤 敦	平成6年4月1日	～ 平成8年3月31日	(2年)
三代	小山 安雄	平成8年4月1日	～ 平成10年3月31日	(2年)
四代	小川 博通	平成10年4月1日	～ 平成12年3月31日	(2年)
五代	宮澤 孝紀	平成12年4月1日	～ 平成14年3月31日	(2年)
六代	藤岡 泰	平成14年4月1日	～ 平成15年3月31日	(1年)
七代	中西 康雄	平成15年4月1日	～ 平成17年3月31日	(2年)
八代	村上 幸雄	平成17年4月1日	～ 平成19年3月31日	(2年)
九代	原 昭佳	平成19年4月1日	～ 現在	

2 予 防 編

(1) 火災の概要

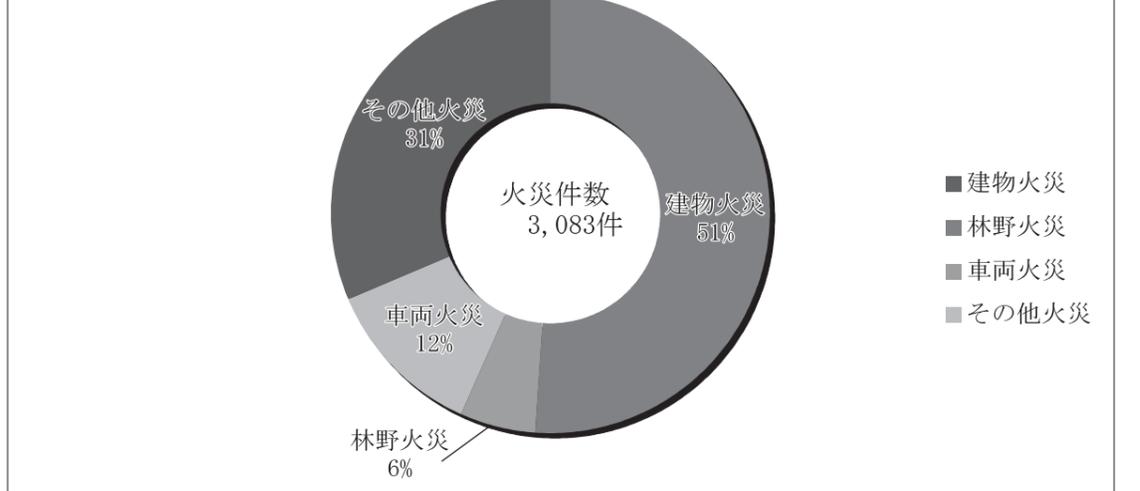
区 分	平成5年	平成6年	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	
火災種別	総 数	192	256	235	229	237	154	188
	建物火災	103	123	116	97	109	88	113
	林野火災	20	17	23	17	22	7	14
	車両火災	19	15	25	29	28	27	25
	その他火災	50	101	71	86	78	32	36
焼損程度	総 数	147	160	150	125	136	127	159
	全 焼	38	54	45	38	41	41	47
	半 焼	19	16	11	4	19	7	20
	部分焼	90	90	55	51	46	50	68
	ぼ や	—	—	39	32	30	29	24
焼損面積	床面積 (㎡)	7,187	6,103	5,881	5,165	6,555	5,012	7,076
	表面積 (㎡)			716	316	601	429	662
	林野 (a)	424	548	597	2,830	308	371	169
死 傷 者	死 者	4	6	5	11	4	12	17
	負傷者	31	17	39	28	20	21	37
り災世帯	70	84	77	68	83	85	89	
り災人員	244	289	215	200	262	227	255	
損害額 (千円)	計	426,294	391,840	359,640	272,437	625,284	304,116	495,509
	建物火災	401,907	374,656	322,416	240,148	615,582	290,707	481,101
	林野火災	4,605	3,555	3,201	22,934	795	1,196	557
	車両火災	15,207	6,414	11,477	5,948	6,487	7,259	9,651
	その他火災	4,575	7,215	22,546	3,407	2,420	4,954	4,200

平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年
216	237	184	196	179	186	188	206
120	119	91	110	97	85	90	113
16	10	12	1	4	4	7	2
30	28	27	24	15	30	26	21
50	80	54	61	63	67	65	70
162	163	126	136	137	112	119	155
38	42	32	31	25	33	30	54
18	18	14	13	16	9	9	4
71	67	55	34	51	34	43	49
35	36	25	58	45	36	37	48
5,371	7,159	4,004	4,057	3,040	4,123	4,097	5,500
309	579	488	324	581	287	440	811
237	55	18,442	2	63	77	126	10
11	12	9	9	2	15	8	11
32	32	33	26	28	30	30	23
92	102	61	91	81	70	79	94
274	275	181	223	217	185	195	242
350,891	627,939	665,140	185,486	177,674	304,664	211,779	419,178
336,565	612,578	285,664	168,424	164,798	278,979	199,620	408,661
116	2	356,865	—	—	—	10	—
10,974	9,851	16,833	13,576	4,090	19,923	7,292	7,440
3,236	5,508	5,778	3,486	8,786	5,762	4,857	3,077

■ 火災件数と死者数の推移



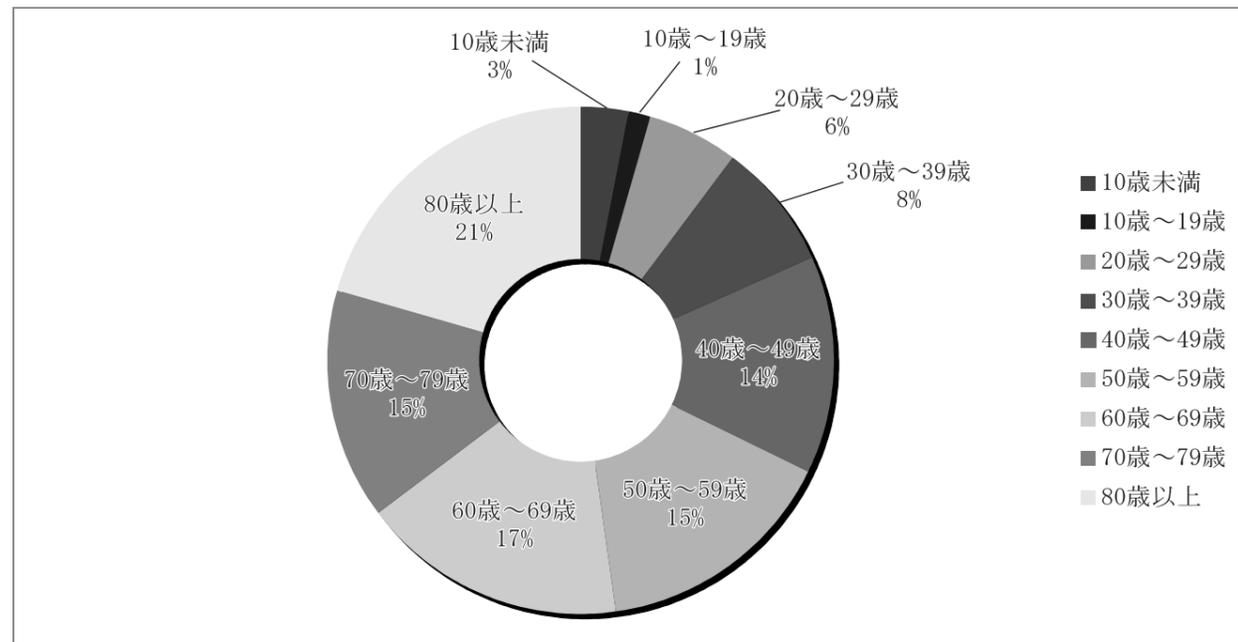
■ 火災種別の割合



(2) 主な出火原因の推移

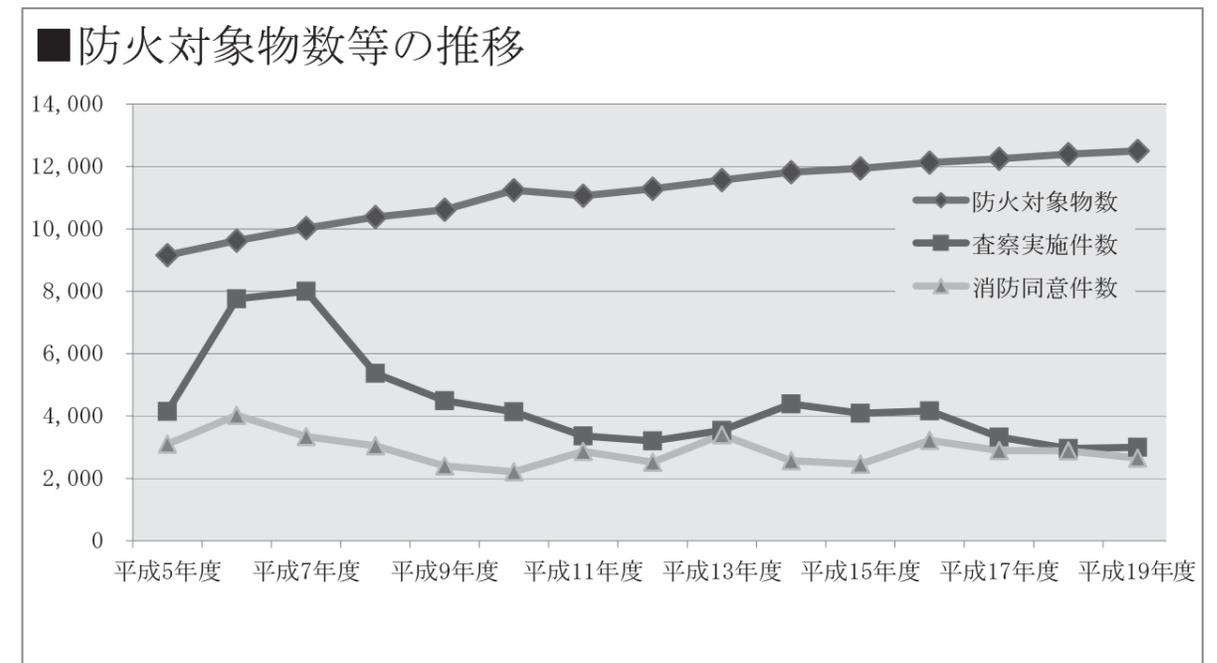
	1位	2位	3位	4位	5位
平成5年	たき火	たばこ	天ぷら鍋等	放火(疑い含む)	焼却炉
平成6年	たき火	放火(疑い含む)	たばこ	天ぷら鍋等	ストーブ
平成7年	たき火	放火(疑い含む)	たばこ	枯草焼き	天ぷら鍋等
平成8年	たき火	放火(疑い含む)	たばこ	枯草焼き	天ぷら鍋等
平成9年	たき火	たばこ	天ぷら鍋等	ストーブ	放火(疑い含む)
平成10年	放火(疑い含む)	たばこ	たき火	天ぷら鍋等	電気機器
平成11年	放火(疑い含む)	たき火	たばこ	天ぷら鍋等	ストーブ
平成12年	たき火	放火(疑い含む)	天ぷら鍋等	たばこ	枯草焼き
平成13年	たき火	天ぷら鍋等	放火(疑い含む)	たばこ	火遊び
平成14年	たばこ	たき火	放火(疑い含む)	マッチ・ライター	天ぷら鍋等
平成15年	放火(疑い含む)	たばこ	天ぷら鍋等	マッチ・ライター	ストーブ
平成16年	たき火	天ぷら鍋等	たばこ	放火(疑い含む)	電気機器
平成17年	たき火	放火(疑い含む)	天ぷら鍋等	たばこ	ストーブ
平成18年	たき火	たばこ	天ぷら鍋等	放火(疑い含む)	ストーブ
平成19年	放火(疑い含む)	たき火	天ぷら鍋等	たばこ	ストーブ

(3) 死者の状況



(4) 防火対象物等の状況

	防火対象物数	査察実施件数	消防同意件数	新築	増築	改築	その他
平成5年度	9,159	4,143	3,100	2,306	680	99	15
平成6年度	9,619	7,754	4,019	3,205	711	96	7
平成7年度	10,024	8,003	3,342	2,685	579	65	13
平成8年度	10,377	5,370	3,045	2,449	494	100	2
平成9年度	10,612	4,490	2,396	1,914	401	67	14
平成10年度	11,238	4,137	2,210	1,797	352	48	13
平成11年度	11,056	3,362	2,867	2,234	549	69	15
平成12年度	11,281	3,204	2,522	1,874	543	72	33
平成13年度	11,565	3,540	3,393	2,353	859	155	26
平成14年度	11,813	4,386	2,570	1,741	693	130	6
平成15年度	11,939	4,084	2,455	1,606	707	120	22
平成16年度	12,124	4,165	3,221	2,328	725	129	39
平成17年度	12,249	3,320	2,896	2,062	685	117	32
平成18年度	12,397	2,955	2,881	2,037	680	102	62
平成19年度	12,496	2,992	2,652	1,876	612	93	71
合計		65,905	43,569	32,467	9,270	1,462	370



(5) 予防関係届出状況

■消防法関係

届出種別	総数(件数)	平成5年度	平成6年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度
防火管理者選任・解任届	9,540	547	470	523	478	486
消防計画作成・変更届	10,874	710	798	816	715	709
消防用設備等着工届	5,647	447	419	382	470	504
消防用設備等設置届	13,675	1,153	1,080	425	1,074	1,169
圧縮アセチレン等の貯蔵・取扱届	1,935	198	151	68	108	89
合 計	41,671	3,055	2,918	2,214	2,845	2,957

平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
507	459	372	568	510	544	1,019	1,073	1,038	946
654	638	487	704	604	695	877	949	915	603
511	145	437	472	420	210	327	270	299	334
1,327	363	1,351	1,293	1,304	820	615	533	581	587
56	60	96	177	202	180	142	144	131	133
3,055	1,665	2,743	3,214	3,040	2,449	2,980	2,969	2,964	2,603

■火災予防条例関係

届出種別	総数(件数)	平成5年度	平成6年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度
防火責任者選任・解任届	7,119	613	713	587	516	433
防火対象物使用開始届	5,861	589	650	470	413	353
炉・かまど・ボイラー等設置届	1,208	283	71	132	95	119
発電・変電・蓄電池設備設置届	1,747	210	131	141	130	114
ネオン管灯設備設置届	30	2	2	1	—	10
水素ガスを充填する気球の届出	44	20	11	1	3	2
火災とまぎわらしい発煙届	14,271	831	977	854	587	419
煙火打上げ・仕掛届	3,345	278	212	224	171	143
催物開催届	2,864	186	246	192	81	200
指定洞道等届出	5	—	3	—	—	—
少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱届	4,129	707	421	421	343	271
合 計	40,623	3,719	3,437	3,023	2,339	2,064

平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
382	458	358	454	408	392	405	437	571	392
327	289	405	369	368	321	351	308	336	312
81	68	43	64	51	30	39	30	41	61
161	127	94	89	124	95	99	61	103	68
4	1	2	—	2	1	1	1	1	2
—	—	2	4	1	—	—	—	—	—
968	852	347	662	805	311	1,456	1,676	1,772	1,754
248	251	192	225	240	191	233	222	248	267
342	388	141	278	143	116	305	130	58	58
—	—	—	1	—	—	—	1	—	—
256	185	181	231	262	214	172	169	169	127
2,769	2,619	1,765	2,377	2,404	1,671	3,061	3,035	3,299	3,041

(6) 防火管理者資格取得状況

講習区分	総数(件数)	平成5年度	平成6年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度
防火管理者資格取得講習会(新規)	8,480	609	569	535	598	511
防火管理者資格取得講習会(再講習)	160	—	—	—	—	—
合 計	8,640	609	569	535	598	511

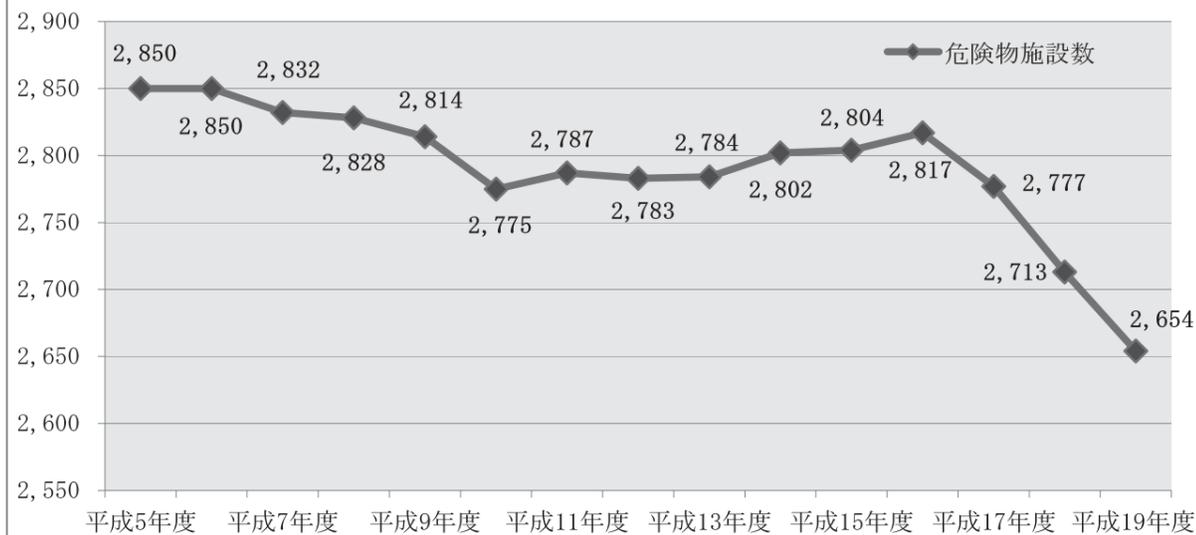
平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
510	586	531	587	545	562	563	596	598	580
—	—	—	—	—	—	—	—	115	45
510	586	531	587	545	562	563	596	713	625

(7) 危険物施設の状況

施設種別	平成5年度	平成6年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	
製造所	2	2	2	2	2	2	2	
貯蔵所	屋内貯蔵所	195	191	181	178	173	170	166
	屋外タンク貯蔵所	308	303	291	291	292	291	292
	屋内タンク貯蔵所	68	67	64	63	64	61	58
	地下タンク貯蔵所	912	922	926	940	943	942	949
	簡易タンク貯蔵所	8	7	7	6	6	5	5
	移動タンク貯蔵所	565	572	572	576	572	559	558
	屋外貯蔵所	76	69	68	53	49	45	45
	計	2,132	2,131	2,109	2,107	2,099	2,073	2,073
	取扱所	給油取扱所	259	265	271	269	264	257
自家用給油取扱所		158	157	154	154	152	147	149
第1種販売取扱所		19	19	18	17	17	15	13
第2種販売取扱所		5	5	5	5	5	5	5
一般取扱所		275	271	273	274	275	276	289
計		716	717	721	719	713	700	712
危険物施設数	2,850	2,850	2,832	2,828	2,814	2,775	2,787	

平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
2	2	2	2	2	2	2	3
164	161	160	162	162	167	163	162
290	287	285	277	275	269	268	265
59	58	56	54	54	49	48	47
947	945	952	944	946	927	905	886
4	4	4	3	3	3	1	1
559	572	588	600	615	612	592	570
45	45	41	42	43	41	39	41
2,068	2,072	2,086	2,082	2,098	2,068	2,016	1,972
253	253	250	252	251	247	240	226
146	144	146	145	143	140	143	145
12	10	10	9	9	6	5	4
5	5	5	5	4	4	3	3
297	298	303	309	310	310	304	301
713	710	714	720	717	707	695	679
2,783	2,784	2,802	2,804	2,817	2,777	2,713	2,654

■ 危険物施設数の推移



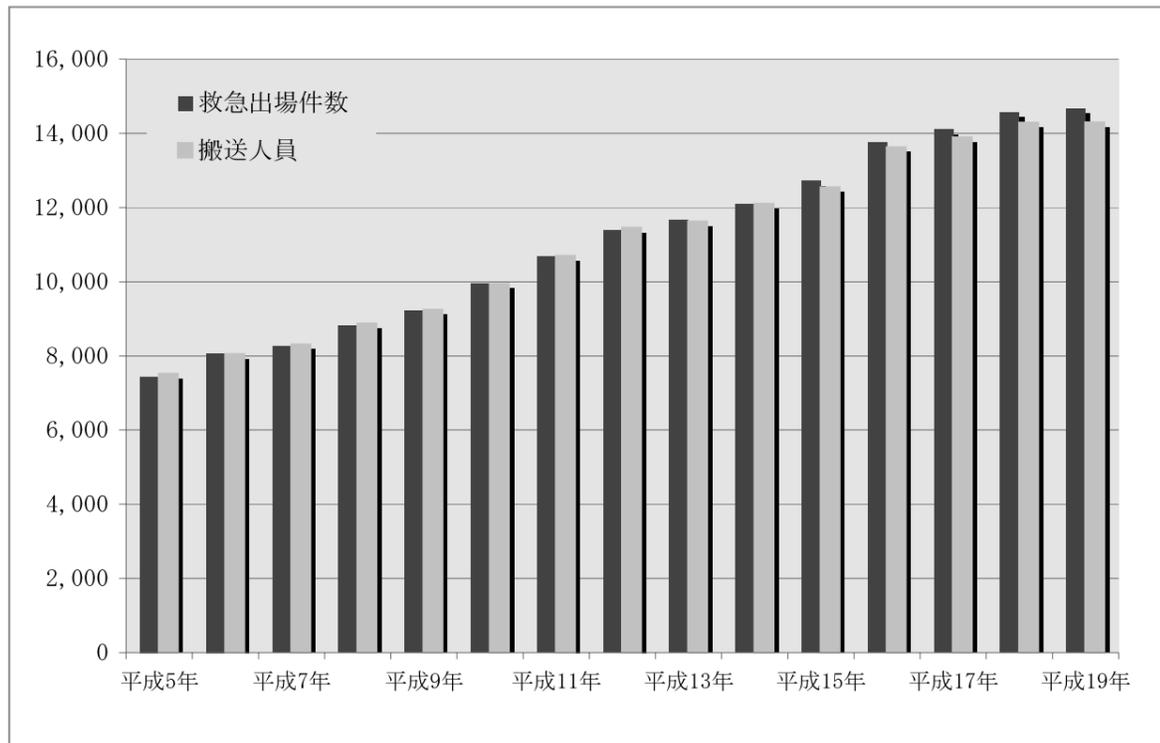
3 警 防 編

(1) 救急出場状況

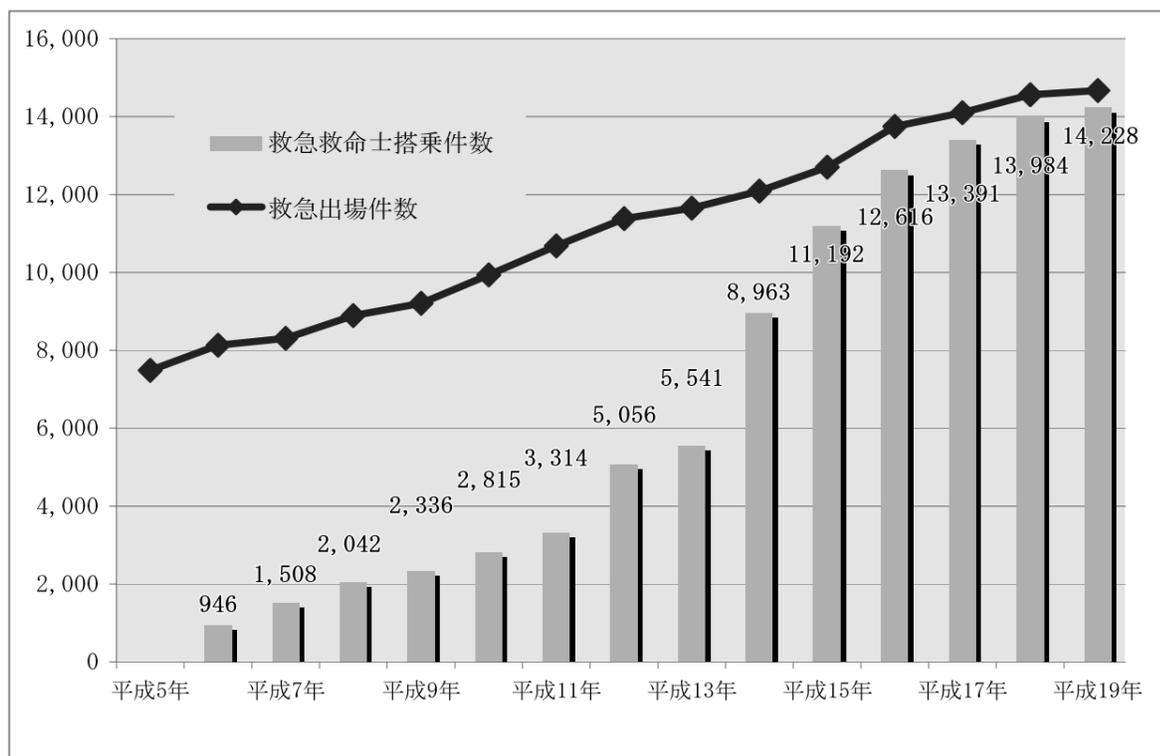
		火 災	自然災害	水 難	交 通	労働災害
平成5年	救急件数	95	1	10	1,806	117
	搬送人員	28	1	6	2,250	113
平成6年	救急件数	111	0	9	1,836	98
	搬送人員	18	0	7	2,270	93
平成7年	救急件数	115	0	4	1,890	137
	搬送人員	32	0	2	2,313	131
平成8年	救急件数	98	4	3	1,819	111
	搬送人員	19	1	3	2,243	108
平成9年	救急件数	115	1	1	1,907	124
	搬送人員	22	2	1	2,350	128
平成10年	救急件数	98	2	3	1,847	140
	搬送人員	25	1	2	2,287	133
平成11年	救急件数	132	3	2	1,978	139
	搬送人員	30	1	0	2,468	136
平成12年	救急件数	122	1	9	2,070	115
	搬送人員	29	1	3	2,630	111
平成13年	救急件数	129	1	14	1,862	124
	搬送人員	36	1	12	2,309	124
平成14年	救急件数	111	6	4	1,884	123
	搬送人員	40	8	3	2,381	118
平成15年	救急件数	96	5	6	1,765	106
	搬送人員	28	3	4	2,166	103
平成16年	救急件数	106	0	4	1,929	135
	搬送人員	28	0	1	2,373	132
平成17年	救急件数	90	0	4	1,808	107
	搬送人員	30	0	3	2,152	103
平成18年	救急件数	110	1	7	1,739	129
	搬送人員	24	0	2	2,059	125
平成19年	救急件数	127	0	10	1,692	132
	搬送人員	20	0	3	1,985	135
合 計	救急件数	1,655	25	90	27,832	1,837
	搬送人員	409	19	52	34,236	1,793

運動競技	一般負傷	加 害	自損行為	急 病	その他	合 計
64	816	67	74	3,531	862	7,443
66	782	61	61	3,308	834	7,510
75	862	77	85	3,937	977	8,067
80	840	74	63	3,657	945	8,047
61	864	75	75	4,068	954	8,243
63	842	77	53	3,852	940	8,305
60	950	81	82	4,523	1,091	8,822
62	912	90	67	4,276	1,087	8,868
78	1,036	72	104	4,628	1,140	9,206
81	999	76	73	4,377	1,130	9,239
75	1,209	95	109	5,023	1,339	9,940
79	1,170	100	88	4,733	1,323	9,941
52	1,221	98	131	5,609	1,320	10,685
53	1,183	95	103	5,314	1,311	10,694
63	1,269	83	129	5,956	1,562	11,379
65	1,233	86	101	5,638	1,552	11,449
101	1,448	80	134	6,104	1,653	11,650
103	1,396	83	107	5,797	1,651	11,619
102	1,487	66	155	6,538	1,614	12,090
104	1,435	72	120	6,208	1,605	12,094
118	1,516	76	181	7,086	1,749	12,704
125	1,476	67	141	6,696	1,733	12,542
135	1,585	73	159	7,833	1,787	13,746
137	1,527	65	136	7,460	1,764	13,623
130	1,652	78	190	8,192	1,847	14,098
138	1,601	80	149	7,789	1,840	13,885
130	1,751	69	190	8,661	1,778	14,565
132	1,685	66	160	8,259	1,771	14,283
144	1,788	84	151	8,759	1,781	14,668
145	1,719	78	119	8,306	1,780	14,290
1,388	19,454	1,174	1,949	90,448	21,454	167,306
1,433	18,800	1,170	1,541	85,670	21,266	166,389

(2) 救急件数及び搬送人員の推移



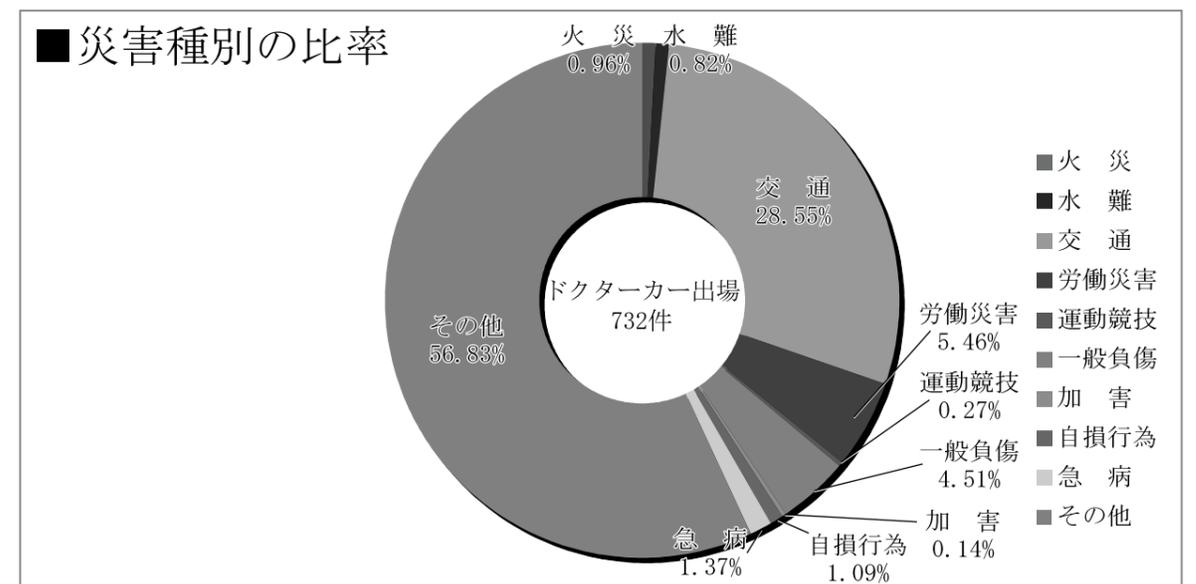
(3) 救急救命士搭乗状況



(4) ドクターカー出場状況

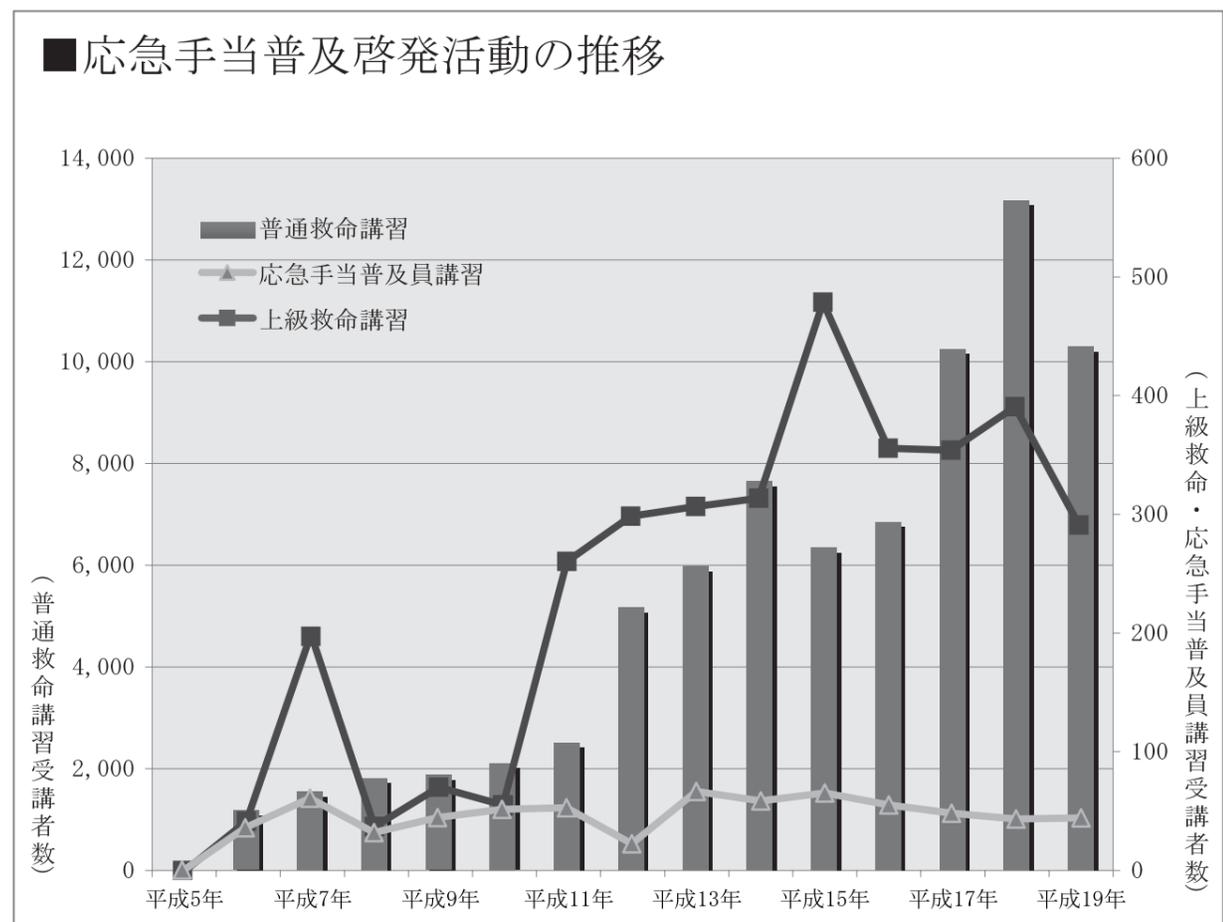
	火災	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
平成5年	0	0	2	3	0	1	0	0	1	33	40
平成6年	0	1	8	4	0	2	0	0	3	44	62
平成7年	0	1	14	6	0	2	0	1	0	42	66
平成8年	0	0	14	1	0	2	0	1	0	50	68
平成9年	0	0	16	4	0	2	0	0	1	27	50
平成10年	1	0	12	1	0	4	1	0	1	38	58
平成11年	1	0	9	3	0	2	0	0	1	37	53
平成12年	0	0	12	3	0	1	0	0	0	40	56
平成13年	1	1	11	0	0	5	0	2	0	30	50
平成14年	1	0	12	2	2	0	0	1	0	16	34
平成15年	1	0	13	4	0	0	0	1	0	21	40
平成16年	0	0	18	1	0	0	0	1	1	15	36
平成17年	1	1	25	2	0	5	0	0	1	9	44
平成18年	0	0	24	5	0	2	0	1	0	1	33
平成19年	1	2	19	1	0	5	0	0	1	13	42
合計	7	6	209	40	2	33	1	8	10	416	732

災害種別の比率



(5) 応急手当普及啓発活動の状況

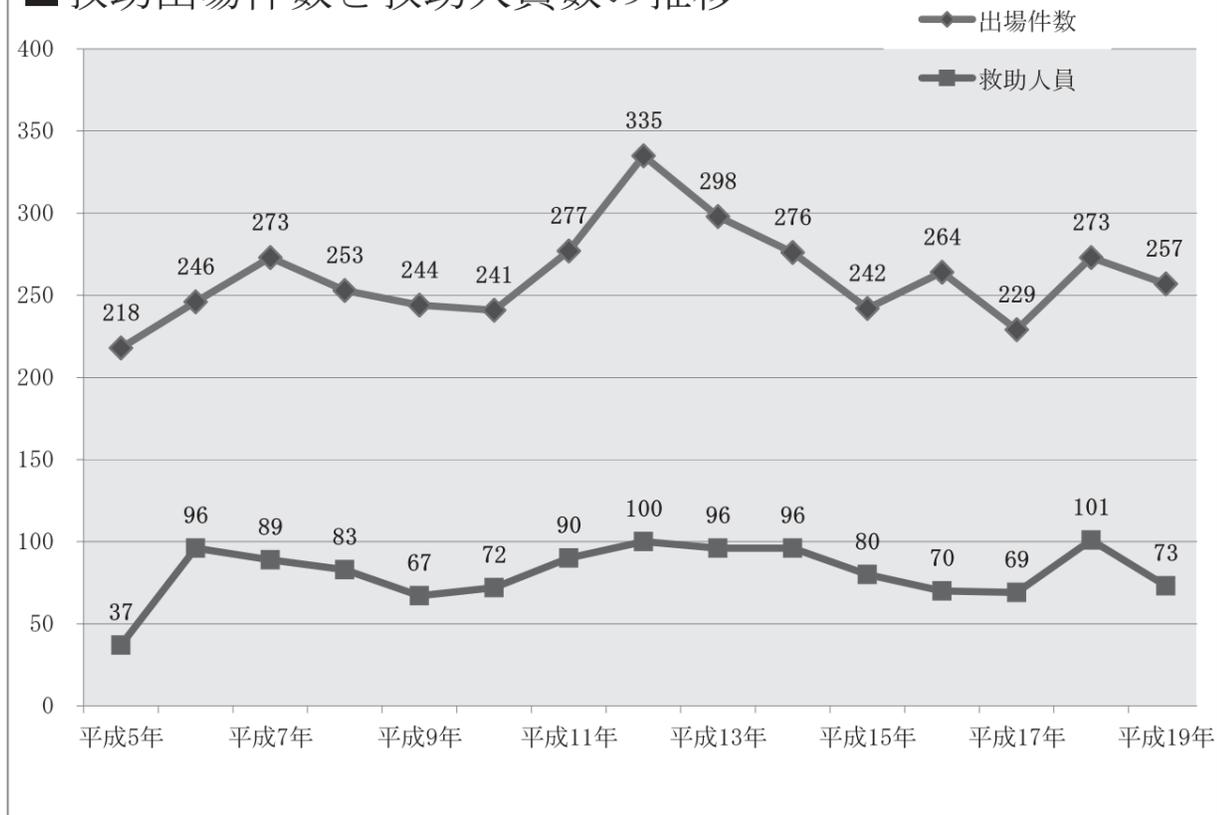
	合計	普通救命講習	上級救命講習	応急手当普及員講習
平成5年度	—	—	—	—
平成6年度	1,053	975	42	36
平成7年度	1,840	1,581	199	60
平成8年度	1,911	1,842	37	32
平成9年度	2,011	1,897	69	45
平成10年度	2,252	2,145	56	51
平成11年度	2,867	2,553	261	53
平成12年度	5,519	5,197	299	23
平成13年度	6,383	6,009	307	67
平成14年度	8,056	7,683	314	59
平成15年度	6,923	6,378	479	66
平成16年度	7,296	6,884	356	56
平成17年度	10,681	10,278	354	49
平成18年度	13,639	13,204	391	44
平成19年度	10,657	10,322	291	44



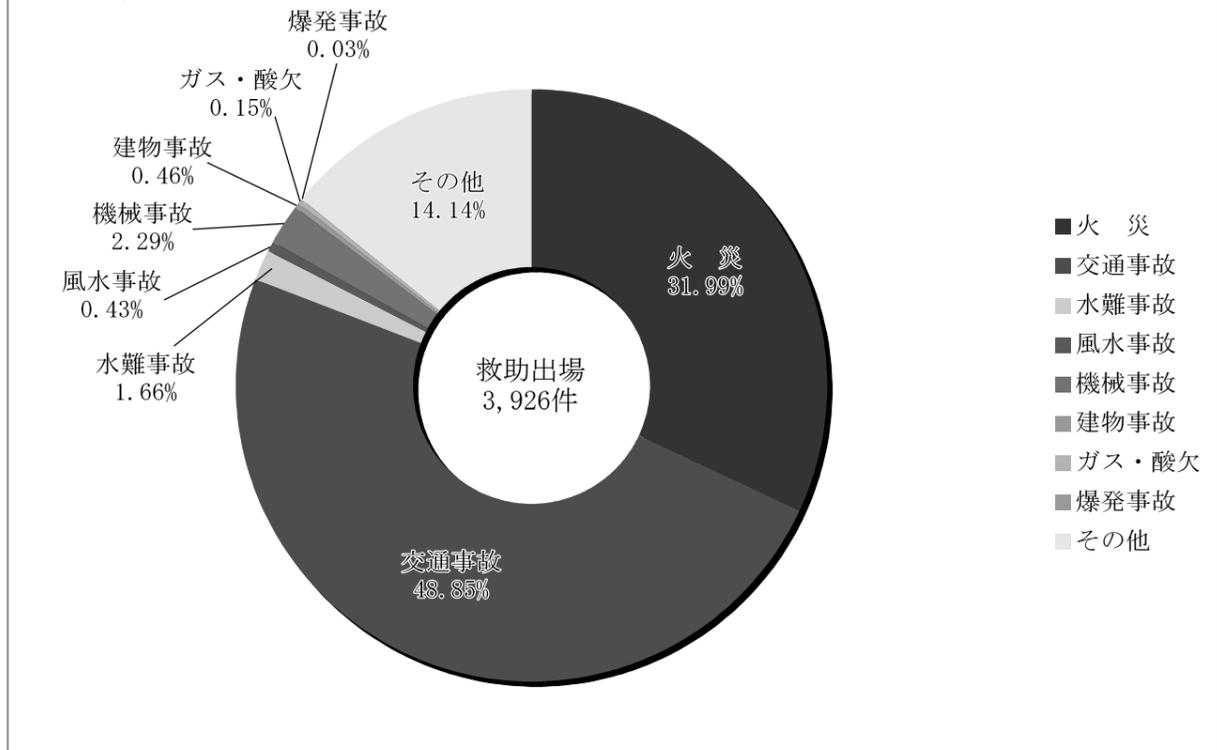
(6) 救助出場状況

	区分	総数	救助出場状況								
			火災	交通事故	水難事故	風水事故	機械事故	建物事故	ガス・酸欠	爆発事故	その他
平成5年	出場件数	218	88	100	4	—	4	2	1	—	19
	活動件数	45	2	34	1	—	1	—	—	—	7
	救助人員	37	—	30	1	—	1	—	—	—	5
平成6年	出場件数	246	94	127	5	—	6	—	2	—	12
	活動件数	56	2	45	2	—	3	—	1	—	3
	救助人員	96	1	50	2	—	3	—	37	—	3
平成7年	出場件数	273	75	160	4	6	3	1	—	—	24
	活動件数	84	3	62	3	6	3	—	—	—	7
	救助人員	89	2	69	3	5	3	—	—	—	7
平成8年	出場件数	253	75	153	—	2	5	—	—	—	18
	活動件数	79	2	67	—	2	2	—	—	—	6
	救助人員	83	1	73	—	1	2	—	—	—	6
平成9年	出場件数	244	100	118	—	—	9	1	1	—	15
	活動件数	61	4	50	—	—	4	—	—	—	3
	救助人員	67	1	59	—	—	4	—	—	—	3
平成10年	出場件数	241	63	143	3	6	7	—	—	—	19
	活動件数	65	3	50	1	1	2	—	—	—	8
	救助人員	72	2	59	—	1	2	—	—	—	8
平成11年	出場件数	277	90	149	1	—	9	3	—	—	25
	活動件数	75	5	52	1	—	5	3	—	—	9
	救助人員	90	6	62	3	—	5	5	—	—	9
平成12年	出場件数	335	103	178	8	—	7	—	—	—	39
	活動件数	94	2	72	5	—	3	—	—	1	11
	救助人員	100	1	79	5	—	3	—	—	1	11
平成13年	出場件数	298	99	127	9	1	10	1	—	—	51
	活動件数	94	8	53	5	1	4	—	—	—	23
	救助人員	96	5	59	5	—	4	—	—	—	23
平成14年	出場件数	276	77	134	3	—	6	2	—	—	54
	活動件数	86	4	59	2	—	1	1	—	—	19
	救助人員	96	3	68	2	—	1	1	—	—	21
平成15年	出場件数	242	71	91	5	1	7	1	—	—	66
	活動件数	74	3	45	4	1	4	—	—	—	17
	救助人員	80	2	50	3	—	4	—	—	—	21
平成16年	出場件数	264	76	102	6	—	5	—	—	1	74
	活動件数	70	4	39	5	—	2	—	—	—	20
	救助人員	70	—	45	5	—	2	—	—	—	18
平成17年	出場件数	229	68	119	4	—	6	2	—	—	30
	活動件数	73	7	50	3	—	2	2	—	—	9
	救助人員	69	1	53	3	—	2	2	—	—	8
平成18年	出場件数	273	77	121	7	1	3	3	1	—	60
	活動件数	95	4	55	4	1	3	3	1	—	24
	救助人員	101	1	62	5	1	3	3	2	—	24
平成19年	出場件数	257	100	96	6	—	3	2	1	—	49
	活動件数	74	7	38	4	—	2	—	—	—	23
	救助人員	73	1	42	3	—	2	—	1	—	24
合計	出場件数	3,926	1,256	1,918	65	17	90	18	6	1	555
	活動件数	1,125	60	771	40	12	41	9	2	1	189
	救助人員	1,219	27	860	40	8	41	11	40	1	191

■ 救助出場件数と救助人員数の推移



■ 災害種別の比率



(7) 救助技術大会出場状況

年度	大会種別	個人/団体	出場種目	人員	結果	標準タイム
平成5年度	消防救助関東地区指導会	個人	ロープブリッジ渡過	2	22.3秒	28.0秒
			ロープブリッジ渡過	2	22.9秒	28.0秒
		団体	斜めブリッジ救助	5	97.8秒	140.0秒
平成6年度	消防救助関東地区指導会	個人	ロープブリッジ渡過	1	19.7秒	28.0秒
		団体	斜めブリッジ救助	5	95.6秒	140.0秒
平成7年度	消防救助関東地区指導会	個人	ロープブリッジ渡過	1	27.1秒	28.0秒
平成8年度	消防救助関東地区指導会	個人	ロープブリッジ渡過	2	19.5秒	28.0秒
			ロープブリッジ渡過	2	20.7秒	28.0秒
		団体	はしご登はん	1	16.7秒	24.0秒
平成9年度	消防救助関東地区指導会	個人	ロープブリッジ渡過	2	18.4秒	28.0秒
			ロープブリッジ渡過	2	18.5秒	28.0秒
		団体	はしご登はん	1	16.5秒	24.0秒
平成10年度	消防救助関東地区指導会	個人	斜めブリッジ救助	5	93.6秒	140.0秒
			斜めブリッジ救助	5	93.6秒	140.0秒
		団体	ロープブリッジ渡過	2	17.4秒	28.0秒
平成11年度	消防救助関東地区指導会	個人	ロープブリッジ渡過	1	17.8秒	28.0秒
			ロープブリッジ渡過	1	18.0秒	28.0秒
平成12年度	消防救助関東地区指導会	個人	斜めブリッジ救助	5	86.2秒	140.0秒
			斜めブリッジ救助	5	86.2秒	140.0秒
		団体	はしご登はん	1	14.9秒	24.0秒
平成13年度	消防救助関東地区指導会	個人	斜めブリッジ救助	5	94.4秒	140.0秒
			斜めブリッジ救助	5	94.4秒	140.0秒
平成14年度	消防救助関東地区指導会	個人	ロープブリッジ渡過	1	17.8秒	28.0秒
			ロープブリッジ渡過	1	18.1秒	28.0秒
		団体	はしご登はん	1	15.8秒	24.0秒
平成15年度	消防救助関東地区指導会	個人	ロープブリッジ渡過	1	18.7秒	28.0秒
			ロープブリッジ渡過	1	18.7秒	28.0秒
平成16年度	消防救助関東地区指導会	個人	ロープブリッジ渡過	1	15.2秒	24.0秒
			ロープブリッジ渡過	1	15.2秒	24.0秒
		団体	ロープブリッジ渡過	1	19.3秒	28.0秒
平成17年度	消防救助関東地区指導会	個人	ロープブリッジ渡過	1	17.1秒	28.0秒
			ロープブリッジ渡過	1	17.6秒	28.0秒
		団体	引揚救助	5	93.1秒	150.0秒
平成18年度	消防救助関東地区指導会	個人	引揚救助	5	107.2秒	195.0秒
			引揚救助	5	107.2秒	195.0秒
平成19年度	消防救助関東地区指導会	個人	引揚救助	5	109.9秒	195.0秒
			引揚救助	5	109.9秒	195.0秒
		団体	ロープブリッジ渡過	2	18.5秒	28.0秒
平成19年度	消防救助関東地区指導会	個人	ロープブリッジ渡過	2	18.5秒	28.0秒
			ロープブリッジ渡過	2	20.5秒	28.0秒
		団体	引揚救助	5	96.6秒	150.0秒
平成19年度	消防救助関東地区指導会	個人	引揚救助	5	113.0秒	195.0秒
			引揚救助	5	124.9秒	195.0秒
		団体	障害突破 (2チーム)	10	124.9秒	195.0秒
平成19年度	消防救助関東地区指導会	個人	引揚救助	2	15.8秒	24.0秒
			引揚救助	2	17.7秒	24.0秒
平成19年度	消防救助関東地区指導会	個人	ロープブリッジ救出	4	52.3秒	75.0秒
			ロープブリッジ救出	4	52.3秒	75.0秒
		団体	ロープブリッジ救出	4	56.2秒	75.0秒
平成19年度	消防救助関東地区指導会	個人	障害突破	5	103.9秒	195.0秒
			障害突破	5	103.9秒	195.0秒
平成19年度	消防救助関東地区指導会	個人	ロープブリッジ救出	4	52.7秒	75.0秒
			ロープブリッジ救出	4	52.7秒	75.0秒
平成19年度	全国消防救助技術大会	団体	ロープブリッジ救出	4	52.7秒	75.0秒
平成19年度	消防救助関東地区指導会	(新潟県中越地震のため、開催中止)				

(8) 消防車両配置状況

		平成5年度	平成6年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度
総 数		131	133	133	133	132	132
ポンプ搭載車数		35	35	35	35	35	35
ポンプ搭載車	消防ポンプ自動車	16	16	16	16	16	16
	水槽付消防ポンプ自動車	15	15	15	15	15	15
	化学車	2	2	2	2	2	2
	高所放水搭車	1	1	1	1	1	1
	屈折はしご車	1	1	1	1	1	1
その他の車両数		96	98	98	98	97	97
その他の車両	高規格救急自動車	1	1	1	2	3	3
	救急自動車	17	17	17	16	15	15
	救助工作車	3	4	4	4	4	4
	はしご車	2	2	2	2	2	2
	指揮広報車	19	20	20	20	19	19
	指揮車	1	1	1	1	1	1
	人員搬送車	1	1	1	1	1	1
	資機材搬送車	1	1	1	1	1	1
	乗用車	1	1	1	1	1	1
	連絡車	3	3	3	3	3	3
	連絡車（軽）	5	5	5	5	5	5
	二輪車	42	42	42	42	42	40
オフロードバイク	—	—	—	—	—	2	

平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
130	129	129	129	126	126	126	126	126
35	34	34	34	33	33	33	33	33
16	16	16	16	16	16	16	16	16
15	15	15	15	15	15	15	15	15
2	2	2	2	2	2	2	2	2
1	—	—	—	—	—	—	—	—
1	1	1	1	—	—	—	—	—
95	95	95	95	93	93	93	93	93
6	8	12	13	13	13	13	13	13
11	9	5	4	4	4	4	4	4
4	4	4	4	4	4	4	4	4
2	2	2	2	3	3	3	3	3
18	18	18	18	18	18	18	18	18
1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1
3	3	3	3	3	3	3	3	3
5	5	5	5	2	2	2	2	2
40	40	40	40	36	36	36	36	36
2	2	2	2	6	6	6	6	6

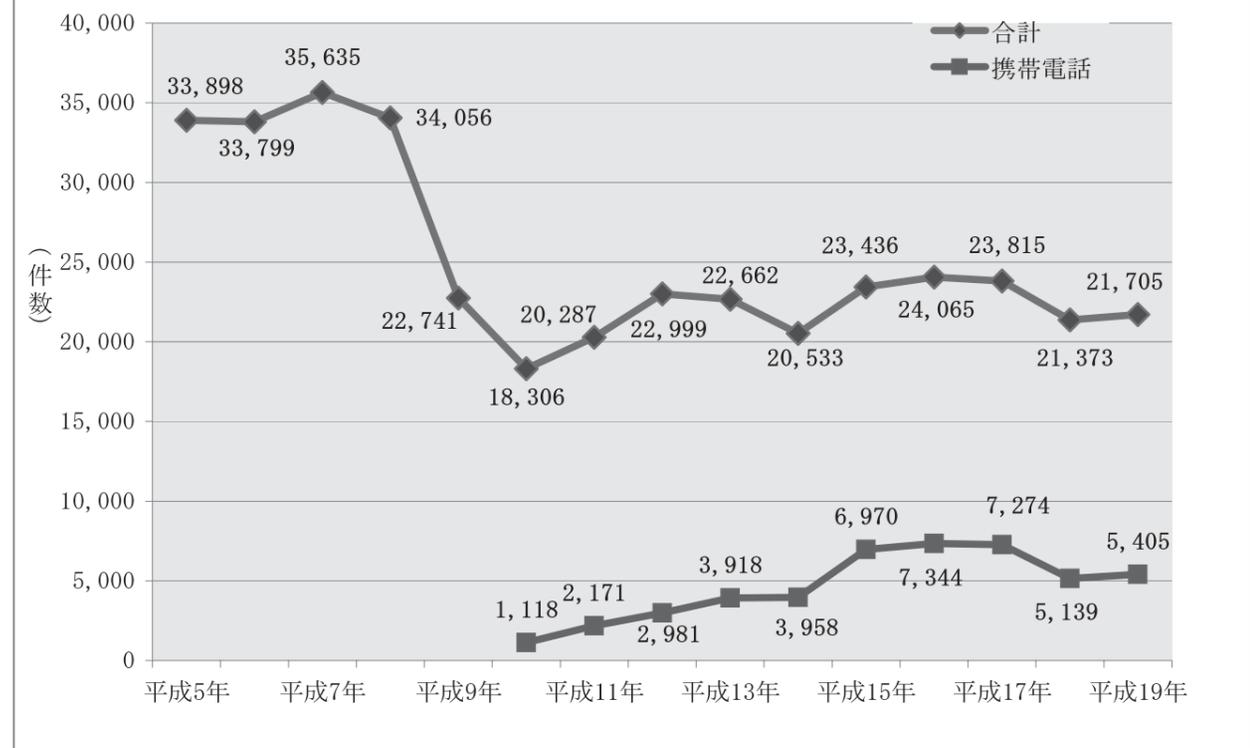
4 通信指令編

○ 1 1 9 番通報受信状況

	総数	携帯電話	災害	試験	当番医照会	悪戯	訓練	その他
平成5年	33,898	—	7,748	19,058	2,772	1,183	480	2,657
平成6年	33,799	—	8,518	17,424	3,257	642	502	3,456
平成7年	35,635	—	9,186	17,955	3,569	712	549	3,664
平成8年	34,056	—	8,815	17,265	4,597	753	568	2,058
平成9年	22,741	—	9,075	5,413	4,735	813	585	2,120
平成10年	18,306	1,118	10,204	786	4,367	558	490	1,901
平成11年	20,287	2,171	10,444	1,729	1,754	913	635	4,812
平成12年	22,999	2,981	13,527	1,285	1,982	871	632	4,702
平成13年	22,662	3,918	12,138	1,800	2,448	1,029	754	4,493
平成14年	20,533	3,958	10,239	1,782	2,274	663	703	4,872
平成15年	23,436	6,970	12,721	1,515	2,209	620	735	5,636
平成16年	24,065	7,344	13,678	1,498	1,833	392	879	5,785
平成17年	23,815	7,274	13,967	1,666	1,661	292	979	5,250
平成18年	21,373	5,139	14,276	746	1,397	173	1,028	3,753
平成19年	21,705	5,405	14,650	762	1,363	179	1,133	3,618

平成20年度消防年報

■ 1 1 9 番通報受信状況の推移





消防活動体験集の発行

1 事務分掌

《総務課》

1 総務事項

- (1) 消防局の組織に関する事。
- (2) 消防局の事務事業の総合調整に関する事。
- (3) 消防局の重要施策に係る企画、調査及び研究に関する事。
- (4) 消防局の条例、規則の制定及び改廃に関する事。
- (5) 消防職員の配置に関する事。
- (6) 消防局の業務改善その他事務の効率化に関する事。
- (7) 消防局の総合計画、基本計画等の策定事務に関する事。
- (8) 消防局の監察に関する事。
- (9) 消防職員委員会に関する事。

2 庶務事項

- (1) 消防局の公印の保管に関する事。
- (2) 消防局の文書の収発、整理及び保管に関する事。
- (3) 消防局の儀式及び渉外に関する事。
- (4) 消防関係諸会議に関する事。
- (5) 消防関係諸機関との連絡に関する事。
- (6) 消防局の予算に関する事。
- (7) 消防音楽隊に関する事。
- (8) 受託事務に関する事。
- (9) 消防局の諸手数料その他収入に関する事。
- (10) 消防職員の給・貸与品の購入、支給及び保管に関する事。
- (11) 消防局の物品の貸与、修繕に関する事。
- (12) 消防局の広報、広聴に関する事。
- (13) 消防局の表彰に関する事。
- (14) 消防局の財産管理に関する事。

3 職員事項

- (1) 消防職員の任免、分限、懲戒、服務その他身分に関する事。
- (2) 消防職員の勤務時間、その他勤務条件に関する事。
- (3) 消防職員の階級、昇任及び勤務成績の評定に関する事。
- (4) 消防職員の勤務規律に関する事。
- (5) 消防職員の研修に関する事。
- (6) 消防職員の公務災害及び賞じゅつに関する事。

- (7) 消防職員の健康管理及び福利厚生に関する事。

4 電算処理事項

- (1) 電子計算機による機械システム資料の整備に関する事。
- (2) 電子計算機対象事務の処理に関する事。
- (3) 電子計算機の維持管理に関する事。
- (4) データの収集及び報告に関する事。
- (5) データの保護管理に関する事。
- (6) 情報システムの取扱い等の管理運用に関する事。
- (7) 消防年報、月報等の集計事務に関する事。

《予防課》

1 火災予防事項

- (1) 火災予防の対策に関する事。
- (2) 防火管理者等に関する事。
- (3) 防火管理者資格取得講習会に関する事。
- (4) 防火管理者上級講習会に関する事。
- (5) 交付した資格等の証明に関する事。
- (6) 防火安全性に関する意見書交付事務に関する事。
- (7) 風俗営業の意見書交付事務に関する事。
- (8) 火災原因調査に関する事。
- (9) 火災報告の処理に関する事。
- (10) 火災の統計に関する事。
- (11) り災証明に関する事。
- (12) 防災処理に関する事。
- (13) 関係団体の運営に関する事。

2 防火対象物事項

- (1) 建築物等の消防同意及び防災指導に関する事。
- (2) 消防用設備等の設置に係る検査に関する事。
- (3) 消防用設備等の設置に係る証明に関する事。
- (4) 予防業務関係の各種届出の受理に関する事。
- (5) 防火対象物の立入検査に関する事。
- (6) 防火対象物に係る消防計画の審査及び指導に関する事。
- (7) 消防用設備等の維持管理の指導に関する事。
- (8) 火気使用設備等に関する事。
- (9) 防火対象物の違反処理に関する事。
- (10) 特定防火対象物に係る表示・公表制度に関する事。

- (1) 防火対象物の実態調査に関する事。
- (2) 表示対象物の実態調査に関する事。

3 危険物等規制事項

- (1) 火薬類の譲渡、譲受及び消費の許可等に関する事。
- (2) 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律に基づく意見書の交付に関する事。
- (3) 危険物施設の許可、認可、届出、承認等に関する事。
- (4) 危険物取扱者、危険物保安監督者等に関する事。
- (5) 危険物の判定試験に関する事。
- (6) 危険物タンクの水張り等の検査に関する事。
- (7) 危険物製造所等の各種届出に関する事。
- (8) 危険物規制事務報告に関する事。
- (9) 危険物製造所等の立入検査に関する事。
- (10) 危険物製造所等に係る違反処理に関する事。
- (11) 危険物による事故及び災害に係る行政措置に関する事。
- (12) 危険物製造所等の自衛消防組織に関する事。
- (13) 危険物製造所等の定期点検に関する事。
- (14) 危険物製造所等の保安、点検等に係る指導に関する事。

- (19) 消防機械器具の購入、維持管理及び整備に関する事。
- (20) 消防機械器具の部品、消耗品及び燃料の受払に関する事。
- (21) 消防防災関係機関との連絡調整に関する事。

2 救急事項

- (1) 救急技術の訓練及び指導に関する事。
- (2) 救急証明に関する事。
- (3) 救急統計に関する事。
- (4) 救急病院に関する事。
- (5) 救急用資器材及び薬品に関する事。
- (6) ドクターカーに関する事。
- (7) 救急医療関係機関との連絡調整に関する事。

3 救助事項

- (1) 救助業務の基本計画に関する事。
- (2) 救助用資器材に関する事。
- (3) 救助技術の指導及び研究に関する事。
- (4) 救助訓練に関する事。
- (5) 救助関係機関との連絡調整に関する事。
- (6) 救助統計に関する事。

《通信指令課》

1 通信事項

- (1) 消防通信機構の研究改善に関する事。
- (2) 消防通信施設の新設、変更及び保守管理に関する事。
- (3) 電波法規関係の事務管理に関する事。
- (4) 無線機の購入、更新及び修理に関する事。
- (5) 無線機電波の定期検査及び再免許申請に関する事。
- (6) 災害通信の受信等に関する事。
- (7) 消防隊及び救急隊の管制及び指令に関する事。
- (8) 災害の速報、情報提供及び連絡に関する事。
- (9) 火災警報等に関する事。
- (10) 気象情報及び道路交通制限、断水等の消防障害の連絡に関する事。
- (11) 消防関係機関との連絡調整に関する事。
- (12) 緊急当番医の情報提供等に関する事。
- (13) 緊急情報システムのデータ管理に関する事。

《消防署所》

1 庶務事項

- (1) 文書の収発、整理及び保管に関する事。
- (2) 消防職員の服務等に関する事。

- (3) 消防職員の保健衛生及び福利厚生に関する事。
- (4) 消防職員の教養訓練に関する事。
- (5) 庁舎の保守管理に関する事。

2 保安事項

- (1) 建築物等の消防同意及び防災指導に関する事。
- (2) 火災の原因調査に関する事。
- (3) 火災協力者表彰の内申に関する事。
- (4) 火災報告の処理に関する事。
- (5) り災証明に関する事。
- (6) 消防用設備等の設置、維持管理及び検査済証交付に関する事。
- (7) 防火対象物の立入検査に関する事。
- (8) 防火対象物に係る消防計画の審査及び指導に関する事。
- (9) 火気使用設備等に関する事。
- (10) 防火対象物の違反処理に関する事。
- (11) 特定防火対象物に係る表示・公表制度に関する事。
- (12) 防災処理物品の指導に関する事。
- (13) 防火対象物の実態調査に関する事。
- (14) 表示対象物の実態調査に関する事。
- (15) 火薬類の譲渡、譲受及び消費の許可等に関する事。
- (16) 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律に基づく意見書の交付に関する事。
- (17) 液化石油ガス設備工事の届出等に関する事。
- (18) 付与した資格等の証明に関する事。
- (19) 予防関係の各種届出の受理に関する事。

3 警防事項

- (1) 警防計画に関する事。
- (2) 機関員の教育訓練に関する事。
- (3) 消防水利及び指定水利に関する事。
- (4) 消防用車両の保守管理に関する事。
- (5) 消防機械器具の維持管理及び整備に関する事。
- (6) 消防機械器具の部品、消耗品及び整備に関する事。
- (7) 訓練計画の立案及び実績報告に関する事。
- (8) 消防団員の訓練指導に関する事。
- (9) ポンプ車操法及び小型ポンプ操法の指導に関する事。
- (10) 宿泊施設及び社会福祉施設等の検証指導に関する事。
- (11) 火災出動報告書の処理及び統計に関する事。

4 救急事項

- (1) 救急技術習得のための訓練及び指導に関する事。
- (2) 救急証明に関する事。
- (3) 救急出場報告書の処理及び統計に関する事。
- (4) 救急隊の運用に関する事。
- (5) 救急用薬品及び資器材に関する事。
- (6) 応急手当講習会の実施に関する事。

5 救助事項

- (1) 救助隊の運用に関する事。
- (2) 救助技術習得のための訓練及び指導に関する事。
- (3) 救助出動報告書の処理及び統計に関する事。
- (4) 救助用資器材の維持管理及び整備に関する事。

6 一般事項

- (1) 火災活動に関する事。
- (2) 救急、救助活動に関する事。
- (3) 風水害等の活動に関する事。

〈松本市、塩尻市、安曇野市、東筑摩郡の各防火管理協会〉

火災予防事項

- (1) 防火管理者資格取得講習会に関する事。
- (2) 防火管理者上級講習会に関する事。
- (3) 関係団体の運営に関する事。

2 消防機関所在地・庁舎の状況

(平成20年4月1日現在)

消防機関名	所在地	構造	規模 (㎡)			建築年月
			敷地面積	建築面積	延べ面積	
消防局	松本市渚1丁目7番12号	SRC造4F 一部地下1F	1,943.47	524.67	2,238.42	H元.7 H14.3(増築)
丸の内消防署	松本市城西2丁目1番23号	RC造3F	1,719.45	385.85	807.54	H4.4
庄内出張所	松本市出川1丁目2番15号	RC造2F	1,299.00	336.92	505.60	H17.3
芳川消防署	松本市芳川村井町900-3	RC造2F 一部鉄骨	2,600.11	608.47	867.15	H18.10
神林出張所	松本市神林5961-1	RC造2F	2,865.00	376.24	673.34	H3.3
渚消防署	松本市渚1丁目7番12号	RC造3F	1,943.47	407.00	802.56	S49.3
本郷消防署	松本市浅間温泉2丁目6番1号	RC造2F	1,707.72	635.94	931.41	H12.4 (改築)
山辺出張所	松本市里山辺1434-1	RC造2F	1,068.22	318.02	453.17	H19.3 (耐震改修)
塩尻消防署	塩尻市広丘高出1486-802	RC造3F	3,735.94	1,521.06	2,449.42	H3.11
広丘消防署	塩尻市広丘原新田575-9	LS造平屋建	1,168.00	384.35	355.59	S63.3
豊科消防署	安曇野市豊科5705-6	RC造2F	2,446.81	642.54	1,252.96	H20.3 (耐震改修)
梓川消防署	松本市梓川倭65-2	RC造2F	1,478.96	361.56	444.57	S47.12
安曇出張所	松本市安曇2819-1	RC造2F 一部鉄骨	610.95	141.35	358.95	H5.2
穂高消防署	安曇野市穂高5075-2	RC造2F	1,629.19	361.56	526.47	H20.3 (耐震改修)
麻績消防署	東筑摩郡麻績村麻10389-3	RC造2F 一部鉄骨	1,371.60	443.88	720.95	H5.2
明科消防署	安曇野市明科東川手271-4	RC造2F 一部鉄骨	1,200.03	422.00	649.80	H5.2
山形消防署	東筑摩郡山形村5997-3	RC造2F 一部鉄骨	1,200.00	424.00	648.87	H5.2

3 人事

(1) 職員の配置状況

(平成20年4月1日現在)

階級	総数	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他	
											所属
条例定数	395	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
実員総数	390	1	1	15	80	175	46	11	54	7	
消防局	消防局長	1	1	—	—	—	—	—	—	—	
	消防次長	1	—	1	—	—	—	—	—	—	
	総務課	18	—	(1)	—	3	8	—	—	7	
	課長	(1)	—	(1)	—	—	—	—	—	—	
	総務担当	8	—	—	—	2	6	—	—	—	
	長野県派遣	3	—	—	—	1	2	—	—	—	
	事務局出向	3	—	—	—	—	—	—	—	3	
	その他	4	—	—	—	—	—	—	—	4	
	予防課	9	—	—	1	3	5	—	—	—	
	警防課	7	—	—	1	2	4	—	—	—	
	通信指令課	16	—	—	1	4	9	2	—	—	
	小計	52	1	1	3	12	26	2	—	7	
	消防署	丸の内消防署	25	—	—	1	4	11	3	2	4
		庄内出張所	13	—	—	—	4	5	2	1	1
芳川消防署		21	—	—	1	4	9	3	2	2	
神林出張所		13	—	—	—	4	6	1	—	2	
渚消防署		34	—	—	1	6	16	4	2	5	
本郷消防署		23	—	—	1	4	12	2	—	4	
山辺出張所		13	—	—	—	4	5	1	—	3	
塩尻消防署		29	—	—	1	6	14	3	1	4	
広丘消防署		21	—	—	1	4	9	3	—	4	
豊科消防署		28	—	—	1	5	14	4	1	3	
梓川消防署		20	—	—	1	4	7	3	—	5	
安曇出張所		16	—	—	—	4	8	2	—	2	
穂高消防署		20	—	—	1	3	7	5	—	4	
麻績消防署		22	—	—	1	4	9	3	2	3	
明科消防署	20	—	—	1	4	9	2	—	4		
山形消防署	20	—	—	1	4	8	3	—	4		
小計	338	—	—	12	68	149	44	11	54		

※ 他自治体への派遣職員は、定数外のため除いてあります。(松本市・塩尻市・安曇野市へ各1名)

※ 総務課総務担当のうち、2名を研修派遣しています。(総務省消防庁・長野県へ各1名)

(2) 年齢・階級別職員数

(平成20年4月1日現在)

年齢	階級	総数	階級別								その他
			消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	
18歳		3	-	-	-	-	-	-	-	3	-
19歳		7	-	-	-	-	-	-	-	7	-
20歳		3	-	-	-	-	-	-	-	3	-
21歳		5	-	-	-	-	-	-	-	5	-
22歳		9	-	-	-	-	-	-	1	8	-
23歳		3	-	-	-	-	-	-	-	3	-
24歳		8	-	-	-	-	-	1	2	5	-
25歳		10	-	-	-	-	-	4	1	5	-
26歳		11	-	-	-	-	-	2	1	8	-
27歳		7	-	-	-	-	-	2	1	4	-
28歳		9	-	-	-	-	1	4	2	2	-
29歳		7	-	-	-	-	1	4	2	-	-
30歳		7	-	-	-	-	1	4	1	1	-
31歳		14	-	-	-	-	7	7	-	-	-
32歳		13	-	-	-	-	6	7	-	-	-
33歳		20	-	-	-	-	10	9	-	-	1
34歳		15	-	-	-	-	13	2	-	-	-
35歳		13	-	-	-	-	13	-	-	-	-
36歳		10	-	-	-	-	10	-	-	-	-
37歳		11	-	-	-	-	11	-	-	-	-
38歳		9	-	-	-	-	7	-	-	-	2
39歳		6	-	-	-	-	6	-	-	-	-
40歳		13	-	-	-	-	13	-	-	-	-
41歳		6	-	-	-	-	6	-	-	-	-
42歳		14	-	-	-	-	13	-	-	-	1
43歳		8	-	-	-	-	7	-	-	-	1
44歳		5	-	-	-	-	5	-	-	-	-
45歳		4	-	-	-	-	4	-	-	-	-
46歳		7	-	-	-	-	7	-	-	-	-
47歳		9	-	-	-	-	8	-	-	-	1
48歳		7	-	-	-	1	6	-	-	-	-
49歳		9	-	-	-	4	5	-	-	-	-
50歳		9	-	-	-	6	3	-	-	-	-
51歳		6	-	-	-	2	4	-	-	-	-
52歳		8	-	-	-	5	3	-	-	-	-
53歳		13	-	-	-	12	1	-	-	-	-
54歳		18	-	-	2	15	1	-	-	-	-
55歳		9	-	-	2	6	1	-	-	-	-
56歳		14	-	-	3	11	-	-	-	-	-
57歳		17	-	1	3	11	1	-	-	-	1
58歳		10	-	-	3	6	1	-	-	-	-
59歳		4	1	-	2	1	-	-	-	-	-
60歳		0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計		390	1	1	15	80	175	46	11	54	7
平均年齢		39.8	59.0	57.0	56.6	54.2	40.1	30.1	26.5	23.0	42.6

(3) 勤続年数別職員数

(平成20年4月1日現在)

勤続年数	階級	総数	階級別								その他	
			消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士		
1年未満		19	-	1	-	-	-	-	-	-	16	2
1年以上		14	-	-	-	-	-	-	-	-	13	1
2年以上		4	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-
3年以上		7	-	-	-	-	-	-	-	-	6	1
4年以上		8	-	-	-	-	-	-	1	4	3	-
5年以上		15	-	-	-	-	-	1	4	4	6	-
6年以上		13	-	-	-	-	-	3	5	1	4	-
7年以上		11	-	-	-	-	-	3	5	-	3	-
8年以上		14	-	-	-	-	-	6	7	1	-	-
9年以上		3	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-
10年以上		0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11年以上		8	-	-	-	-	-	3	5	-	-	-
12年以上		5	-	-	-	-	-	3	2	-	-	-
13年以上		10	-	-	-	-	-	3	6	-	-	1
14年以上		11	-	-	-	-	-	7	4	-	-	-
15年以上		23	-	-	-	-	-	16	6	-	-	1
16年以上		44	-	-	-	-	-	43	-	-	-	1
17年以上		6	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
18年以上		7	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-
19年以上		4	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
20年以上		5	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
21年以上		10	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-
22年以上		6	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
23年以上		3	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
24年以上		3	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
25年以上		6	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-
26年以上		6	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
27年以上		6	-	-	-	-	3	3	-	-	-	-
28年以上		12	-	-	-	-	2	10	-	-	-	-
29年以上		3	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-
30年以上		5	-	-	-	-	2	3	-	-	-	-
31年以上		14	-	-	-	-	10	4	-	-	-	-
32年以上		4	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-
33年以上		6	-	-	-	1	1	4	-	-	-	-
34年以上		25	1	-	-	3	19	2	-	-	-	-
35年以上		18	-	-	-	1	16	1	-	-	-	-
36年以上		14	-	-	-	3	11	-	-	-	-	-
37年以上		11	-	-	-	2	8	1	-	-	-	-
38年以上		4	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-
39年以上		0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
40年以上		3	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-
41年以上		0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総計		390	1	1	15	80	175	46	11	54	7	

(4) 職員研修状況

■派遣研修

(平成19年度)

区分	人員	期間	研修職員階級	場所
消防 大学 校	警防科 第81期	1	6月12日 ～ 8月3日	消防司令補 東京都三鷹市 消防大学校
	救助科 第57期	1	8月22日 ～ 10月17日	消防司令補 //
	予防科 第83期	1	1月15日 ～ 3月7日	消防司令補 //
長野 県 消 防 学 校	初任科 第50期	13	4月12日 ～ 10月4日	消防士 長野市篠ノ井 消防学校
	救助科 第18期	4	5月7日 ～ 6月5日	消防司令補 //
				消防士長 //
	警防科 第28期	5	10月22日 ～ 11月2日	消防司令補 //
				消防士長 //
				消防副士長 //
				消防士 //
	火災調査科 第35期	5	11月5日 ～ 11月16日	消防司令補 //
				消防士長 //
	上級幹部科 第4期	2	11月27日 ～ 11月28日	消防司令長 //
	危険物科 第24期	3	12月5日 ～ 12月12日	消防士長 //
				消防副士長 //
	救急科 第11期	8	1月9日 ～ 3月6日	消防士 //
	特殊災害科 第4期	4	1月29日 ～ 2月6日	消防司令補 //
	幹部科 第27期	3	2月18日 ～ 2月29日	消防司令補 //
	予防査察科 第40期	4	3月3日 ～ 3月14日	消防司令補 //
				消防士長 //
操法指導員講習 第11期	2	4月5日 ～ 4月6日	消防司令補 //	
気管挿管講習 第4回	7	6月13日 ～ 6月26日	消防司令補 //	
薬剤投与講習 第2回	7	10月17日 ～ 11月21日	消防司令補 //	
専門課程(高度近代型救助)	4	7月23日 ～ 7月25日	消防司令補 //	
			消防副士長 //	
救急救命士養成課程研修	1	4月6日 ～ 10月12日	消防司令補 東京都八王子市 救急救命東京研修所	
	1	9月6日 ～ 3月24日	消防士長 大阪府大阪市 大阪市消防学校	
	2	9月13日 ～ 3月24日	消防士長 東京都八王子市 救急救命東京研修所	

■実務研修

区分	人員	期間	研修職員階級	場所
日本臨床救急医学会総会	1	5月17日 ～ 5月18日	消防司令	兵庫県神戸市 神戸国際会議場
火薬類取締法研修	1	5月28日 ～ 6月1日	消防司令	東京都東村山市 経済産業省経済産業研修所
第5回日本救急医学会中部地方会	1	6月3日 ～ 6月3日	消防司令補	石川県河北郡灘町 金沢医科大学
安全運転中央研修所 青少年運転者課程	2	6月3日 ～ 6月5日	消防士長	茨城県ひたちなか市 安全運転中央研修所
			消防士	
山岳遭難救助研修会A	1	6月24日 ～ 6月28日	消防司令補	富山県立山町 文部科学省登山研修所
甲信救急集中治療セミナー	2	7月14日 ～ 7月14日	消防司令補	飯田市 飯田市鼎文化センター
			消防士長	
火災調査技術会議	1	7月31日 ～ 7月31日	消防司令補	愛知県名古屋市 名古屋国際会議場
消防長研修会	1	11月2日 ～ 11月2日	消防正監	神奈川県横浜市 ホテルコスモ横浜
救急コ・メディカルセミナー	1	11月8日 ～ 11月9日	消防司令	愛知県名古屋市 名古屋市教育センター
第6回日本救急医学会中部地方会	1	11月17日 ～ 11月17日	消防司令補	岐阜県岐阜市 岐阜大学医学部記念会館
総務関係実務研修会	1	11月21日 ～ 11月21日	消防司令補	神奈川県横浜市 ホテルコスモ横浜
違反是正事例研究会	1	12月11日 ～ 12月11日	消防司令	神奈川県横浜市 横浜市開港記念会館
全国消防救助シンポジウム	1	12月18日 ～ 12月18日	消防司令補	東京都千代田区 日比谷公会堂
全国救急隊員シンポジウム	1	1月24日 ～ 1月25日	消防司令補	静岡県静岡市 グランシップ
(財)救急救命東京研修所 国家試験集中講座	1	2月3日 ～ 2月6日	消防司令補	東京都八王子市 救急救命東京研修所
日本救急医学会関東地方会	1	2月9日 ～ 2月9日	消防司令補	埼玉県さいたま市 埼玉会館
通信指令業務視察研修	2	2月21日 ～ 2月21日	消防司令	三重県四日市市 四日市市消防本部 大阪府吹田市 吹田市消防本部
			消防司令補	
危険物事故事例セミナー	1	2月27日 ～ 2月27日	消防司令	東京都千代田区 科学技術館サイエンスホール
燃料電池自動車の構造等に関する講演会	1	2月29日 ～ 2月29日	消防司令補	東京都千代田区 東京會館

4 財 政

(1) 消防費予算額対前年度比較

■歳入 (単位 千円)

款	平成20年度	平成19年度	比較	構成比 (%)
分担金及び負担金	3,854,500	3,915,960	△ 61,460	87.36
使用料及び手数料	5,720	5,720	0	0.13
国庫支出金	24,560	29,360	△ 4,800	0.56
財産収入	2,190	1,610	580	0.05
繰入金	160,000	120,000	40,000	3.63
繰越金	82,800	49,660	33,140	1.88
諸収入	57,900	57,910	△ 10	1.31
広域連合債	224,600	215,700	8,900	5.09
歳入合計	4,412,270	4,395,920	16,350	100.00

■歳出 (単位 千円)

款	平成20年度	平成19年度	比較	構成比 (%)
消防費	4,321,740	4,297,870	23,870	97.95
公債費	67,830	68,050	△ 220	1.54
予備費	22,700	30,000	△ 7,300	0.51
歳出合計	4,412,270	4,395,920	16,350	100.00

■人口及び世帯当たり消防予算額

年 度 別	消防予算額 (千円)	人口一人当たり平均		1世帯当たり平均	
		人口	一人当たり	世帯数	一世帯当たり
平成20年度	4,412,270	429,928人	10,263円	162,092	27,221円
平成19年度	4,395,920	430,127人	10,220円	160,715	27,352円

(2) 関係市町村消防費負担金

(単位 千円)

市町村名	共 通 経 費			救 急 業 務 特別交付税分	ドクターカー 特別交付税分	署 所 経 費 負 担 金	退 職 手 当 特別負担金	合 計
	基 準 財 政 需 要 割 額	特別負担金	小 計					
総 額	3,337,335	370,815	3,708,150	43,650	4,330	30,770	67,600	3,854,500
松本市	1,580,427	222,489	1,802,916	4,850	4,330	7,220	50,970	1,870,286
塩尻市	497,676	55,622	553,298	4,850			16,630	574,778
安曇野市	828,693	92,704	921,397	4,850		4,720		930,967
波田町	135,346		135,346	4,850		4,170		144,366
麻績村	42,235		42,235	4,850		2,940		50,025
生坂村	29,774		29,774	4,850		1,750		36,374
山形村	83,725		83,725	4,850		2,765		91,340
朝日村	61,410		61,410	4,850		2,135		68,395
筑北村	78,049		78,049	4,850		5,070		87,969

5 消防音楽隊

1 任務

- (1) 式典、行事等の意義の高揚
- (2) 組織市町村の住民との融和及び防火思想の普及
- (3) 消防職員の士気の高揚と情操の涵養

2 沿革

- (1) 昭和54年6月15日
松本市消防本部に消防職員で編成する「松本市消防音楽隊」が発足（隊員25人）
- (2) 平成5年4月1日
松本広域消防局発足に伴い、旧松本市消防音楽隊を主体として再編成、「松本広域消防局消防音楽隊」として発足（隊長1人、副隊長2人、隊員40人以下）

3 編成（平成20年4月1日現在）

- (1) 隊編成
隊長1人、副隊長2人、一般隊員37人 計40人
- (2) 楽器編成

楽器名	数量	隊員	楽器名	数量	隊員
ピッコロ	1	1	チューバ	1	3
フルート	2	2	スーザホン	2	
クラリネット	6	6	C・Sドラム	1	5
Aサクソホン	2	4	M・Sドラム	1	
Tサクソホン	2	2	C・Bドラム	1	
Bサクソホン	1	1	M・Bドラム	1	
フレンチホルン	3	3	シンバル	1	
トランペット	6	6	グロッケン	1	
ユーホニウム	2	4	クウォード	1	
Tトロンボーン	3	4			
Bトロンボーン	2		合計	40	40

4 活動状況

（平成19年度）

月別	種別	訓練回数	出演回数		
			計	市町村関係	その他
総数		31	9	6	3
4月		1	1	1	—
5月		5	—	—	—
6月		4	—	—	—
7月		3	2	2	—
8月		4	1	—	1
9月		4	1	—	1
10月		5	1	—	1
11月		3	1	1	—
12月		4	—	—	—
1月		4	1	1	—
2月		4	—	—	—
3月		5	1	1	—

6 関係市町村消防団の概況

（平成20年4月1日現在）

消防団名	組 本部所在地	消防団長 副団長	織					
			団	分団	定員	実員		
						総数	男子	女子
総数			9	96	5,311	4,873	4,795	78
松本市	松本市深志3丁目10番1号 松本市総務部総合防災課	(消防団長) 降旗 武 (副団長) 奥原 集 本林 寛二 佐々木 勝一 上原 道久 川上 和久 牛山 忠信 村山 孝信 小松 正廣	1	37	1,919	1,773	1,747	26
塩尻市	塩尻市大門七番町3番3号 塩尻市総務部消防防災課	(消防団長) 赤羽 猛夫 (副団長) 中村 幸一 浅田 貞一	1	7	960	910	898	12
安曇野市	安曇野市堀金烏川2750-1 安曇野市総務部危機管理室	(消防団長) 林 安男 (副団長) 大倉 正義 丸山 一雄 横澤 昌幸	1	16	1,094	1,006	971	35
波田町	東筑摩郡波田町4417-1 波田町総務課	(消防団長) 波多腰 正好 (副団長) 太田 達男	1	9	250	211	210	1
麻績村	東筑摩郡麻績村麻3837 麻績村総務課	(消防団長) 松本 広孝 (副団長) 葦沢 賢司 塚原 敏樹	1	4	200	158	155	3
生坂村	東筑摩郡生坂村5493-2 生坂村総務課	(消防団長) 牛越 史博 (副団長) 竹内 一郎 竹内 元己	1	4	155	154	153	1
山形村	東筑摩郡山形村2030-1 山形村総務課	(消防団長) 百瀬 朝幸 (副団長) 上條 正次	1	6	183	175	175	0
朝日村	東筑摩郡朝日村小野沢296-5 朝日村総務課	(消防団長) 高橋 廣美 (副団長) 住 清三	1	5	170	160	160	0
筑北村	東筑摩郡筑北村坂北2187 筑北村総務課	(消防団長) 若林 秀幸 (副団長) 一之瀬 幸浩 久保村 信隆 若林 米満	1	8	380	326	326	0

予 防 編



SBC（信越放送）久保田祥江さんを1日消防局長に
迎え、秋の火災予防運動総合訓練を実施

1 火 災

(1) 平成19年の火災概要

平成19年中における火災の動向をみると、建物火災が全体の半数以上を占め、次いでその他の火災、車両火災、林野火災の順となっています。

ア 出火件数

平成19年中における総出火件数は206件で、前年と比べ18件の増加となっています。火災種別では、建物火災が113件で最も多く、総出火件数の54.9%を占めています。車両火災は21件(10.2%)、林野火災は2件(1.0%)、その他の火災は70件(33.9%)となっています。

イ 焼損棟数

焼損棟数は155棟で、前年と比べ36棟の増加となっています。このうち全焼が54棟で24棟の増加、半焼が4棟で5棟の減少、部分焼は49棟で6棟の増加、ぼやが48棟で11棟の増加となっています。

ウ 焼損面積

- (ア) 焼損床面積は5,500㎡で、前年と比べ1,403㎡の増加となっています。
- (イ) 焼損表面積については811㎡で、前年と比べ371㎡の増加となっています。
- (ウ) 林野焼損面積は10aで、前年と比べ116aの減少となっています。

エ 死傷者

- (ア) 火災による死者は11人で、前年と比べ3人の減少となりましたが、逃げ遅れによるものが8名で大半を占めています。
- (イ) 負傷者については23人で、前年と比べ7人の減少となっています。

オ り災世帯・り災人員

- (ア) り災世帯は94世帯で、前年と比べ15世帯の増加となっています。
- (イ) り災人員は242人で、前年と比べ47人の増加となっています。

カ 損害見積額

損害見積額は、4億1,917万8千円で、前年と比べ2億739万9千円の増加となっています。

これは、建物火災の内、全焼火災が増加したことが主な理由となっています。

建物火災全体の損害見積額も、4億866万1千円で前年と比べ2億904万1千円の増加

となっています。

キ 出火原因

出火原因別にみると、最も多いのが「焚き火」の30件（14.6%）、次いで「放火疑い」が19件（9.2%）、「こんろ」が18件（8.7%）、「放火」が16件（7.8%）「たばこ」が11件（5.3%）「ストーブ」が9件（4.4%）の順となり、焚き火による出火原因が最も多く、前年と比べ放火疑い、放火が増加し、タバコによるものが減少となっています。

(2) 火災概要前年比較

区 分	平成19年	平成18年	比 較
火災件数 総 数	206	188	18
建 物 火 災	113	90	23
林 野 火 災	2	7	△ 5
車 両 火 災	21	26	△ 5
そ の 他 火 災	70	65	5
焼 損 棟 数 総 数	155	119	36
全 焼	54	30	24
半 焼	4	9	△ 5
部 分 焼	49	43	6
ぼ や	48	37	11
焼 損 面 積 焼 損 床 面 積 (㎡)	5,500	4,097	1,403
焼 損 表 面 積 (㎡)	811	440	371
林 野 焼 損 面 積 (a)	10	126	△ 116
死 者	11	8	3
傷 者	23	30	△ 7
り 災 世 帯	94	79	15
り 災 人 員	242	195	47
損 害 見 積 額 総 額 (千円)	419,178	211,779	207,399
建 物	408,661	199,620	209,041
林 野	0	10	△ 10
車 両	7,440	7,292	148
そ の 他	3,077	4,857	△ 1,780

(3) 月別火災発生状況

(単位：人、㎡、a、千円)

区分	火災件数					死傷者		り災状況		
	総数	建物	林野	車両	その他	死者	傷者	焼損棟数	り災世帯	り災人員
総数	206	113	2	21	70	11	23	155	94	242
1月	19	12	-	3	4	1	5	19	12	36
2月	16	11	1	1	3	1	2	13	9	21
3月	33	10	-	1	22	2	2	17	6	12
4月	16	8	-	2	6	2	-	9	5	12
5月	23	14	-	1	8	-	3	28	17	50
6月	11	5	-	1	5	-	1	5	2	2
7月	17	14	-	1	2	1	1	13	11	26
8月	20	9	-	5	6	-	2	12	6	11
9月	10	5	-	1	4	-	1	5	3	7
10月	10	6	-	1	3	1	4	10	5	12
11月	17	10	1	2	4	-	1	13	9	22
12月	14	9	-	2	3	3	1	11	9	31

建物焼損面積		林野焼損面積	損害見積額					
床面積	表面積		総額	建物		林野	車両	その他
		建物		収容物				
5,500	811	0	419,178	329,573	79,088	0	7,440	3,077
1,220	130	-	142,349	116,054	25,301	-	789	205
327	99	-	39,297	34,756	3,865	-	6	670
434	28	-	32,746	28,959	1,835	-	185	1,767
195	182	-	10,810	3,049	7,128	-	617	16
881	239	-	48,751	40,697	7,943	-	-	111
26	-	-	1,569	361	1,165	-	30	13
27	7	-	7,464	6,164	1,223	-	40	37
284	11	-	26,307	14,692	9,276	-	2,202	137
230	-	-	1,999	439	1,477	-	3	80
835	-	-	50,812	44,151	6,501	-	160	-
474	31	-	10,065	5,372	4,293	-	398	2
567	84	-	47,009	34,879	9,081	-	3,010	39

(4) 署所別火災発生状況

区分	火災件数					死傷者		り災状況		
	総数	建物	林野	車両	その他	死者	傷者	焼損棟数	り災世帯	り災人員
総数	206	113	2	21	70	11	23	155	94	242
丸の内消防署	12	11	-	1	-	-	1	11	6	13
庄内出張所	14	11	-	-	3	-	3	16	14	37
芳川消防署	16	8	-	2	6	1	3	10	4	8
神林出張所	11	7	-	-	4	1	-	8	6	19
渚消防署	23	10	-	1	12	3	2	27	15	39
本郷消防署	9	6	1	1	1	-	1	6	6	14
山辺出張所	13	7	-	-	6	-	3	8	3	4
塩尻消防署	31	17	-	4	10	4	6	23	11	32
広丘消防署	17	6	-	3	8	-	-	6	5	12
豊科消防署	12	7	-	3	2	-	-	9	5	9
梓川消防署	13	9	-	-	4	-	1	10	7	21
安曇出張所	5	4	-	-	1	-	-	4	4	10
穂高消防署	10	4	-	2	4	-	2	4	3	9
麻績消防署	7	2	-	2	3	-	-	6	2	8
明科消防署	6	1	-	1	4	1	1	3	2	4
山形消防署	7	3	1	1	2	1	-	4	1	3

(単位：人、㎡、a、千円)

建物焼損面積		林野焼損面積	損害見積額					
床面積	表面積		総額	建物		林野	車両	その他
		建物		収容物				
5,500	811	0	419,178	329,573	79,088	0	7,440	3,077
3	10	-	2,250	568	1,522	-	160	-
817	69	-	138,706	113,339	25,366	-	-	1
467	243	-	32,623	15,529	15,986	-	995	113
142	24	-	6,740	6,556	184	-	-	-
976	210	-	22,332	13,578	6,882	-	20	1,852
236	-	-	1,495	447	998	-	50	-
186	-	-	4,802	4,220	575	-	-	7
1,306	59	-	64,943	52,016	9,125	-	3,056	746
8	5	-	3,179	1,475	537	-	1,048	119
86	19	-	3,438	1,951	646	-	805	36
459	14	-	67,113	60,742	6,371	-	-	-
5	12	-	220	94	126	-	-	-
167	71	-	28,244	24,700	3,171	-	190	183
368	53	-	37,304	31,917	4,411	-	976	-
177	-	-	2,258	1,503	596	-	139	20
97	22	-	3,531	938	2,592	-	1	-

(5) 市町村別火災発生状況

(単位：人、㎡、a、千円)

区分	火災件数					焼損棟数				死傷者	
	総数	建物	林野	車両	その他	建物				死者	傷者
						全焼	半焼	部分焼	ぼや		
総数	206	113	2	21	70	54	4	49	48	11	23
松本市	111	68	1	5	37	31	3	33	30	5	15
塩尻市	48	23	-	7	18	12	1	5	11	4	6
安曇野市	33	17	-	6	10	7	-	7	5	1	2
波田町	3	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
麻績村	4	1	-	2	1	3	-	1	1	-	-
生坂村	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形村	3	3	-	-	-	1	-	3	-	1	-
朝日村	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
筑北村	3	1	-	-	2	-	-	-	1	-	-

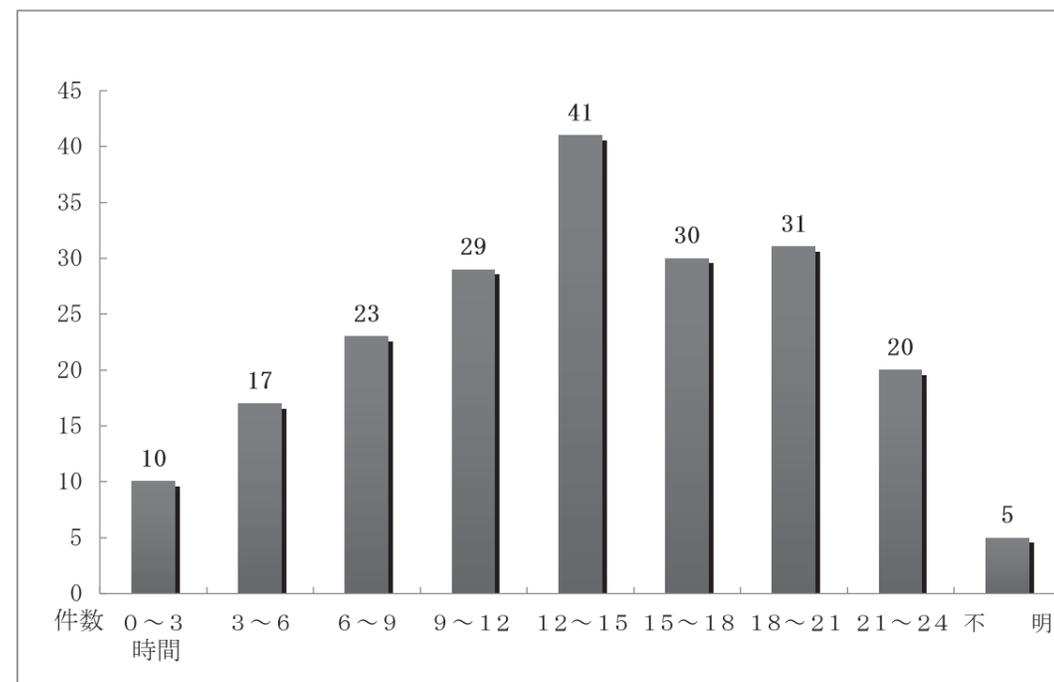
り災世帯	り災人員	建物火災		林野焼損面積	損害見積額					
		焼損面積			総額	建物	林野	車両	その他	爆発
		床面積	表面積							
94	242	5,500	811	10	419,178	408,661	0	7,440	3,077	0
62	155	3,228	581	9	244,910	241,672	-	1,245	1,993	-
16	44	1,314	64	-	68,122	63,153	-	4,104	865	-
13	32	493	91	-	65,311	63,978	-	1,114	219	-
-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-
2	8	368	53	-	36,671	35,695	-	976	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	3	97	22	-	3,530	3,530	-	-	-	-
-	-	-	-	1	0	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	633	633	-	-	-	-



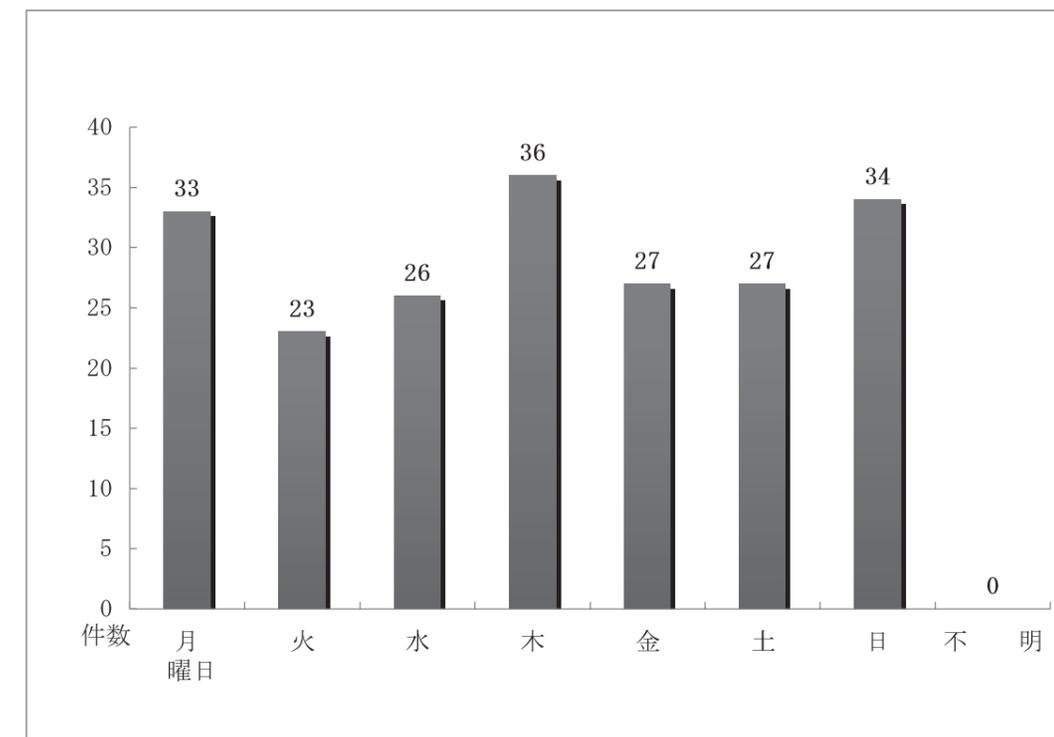
(6) 原因別火災発生状況

比較 順位	全国（概数值）		長野県		松本広域消防局	
	原因	件数	原因	件数	原因	件数
1位	放 火	6,447	た き 火	121	た き 火	30
2位	こ ん ろ	6,086	こ ん ろ	93	放 火 疑 い	19
3位	た ば こ	5,701	火 入 れ	62	こ ん ろ	18
4位	放 火 疑 い	4,670	放 火 疑 い	59	放 火	16
5位	た き 火	3,174	た ば こ	54	た ば こ	11
6位	火 遊 び	1,882	放 火	54	ス ト ー ブ	9
7位	ス ト ー ブ	1,587	ス ト ー ブ	45	焼 却 炉	8
8位	火 入 れ	1,434	電 灯 電 話 等 の 配 線	29	電 灯 電 話 等 の 配 線	6
9位	電 灯 電 話 等 の 配 線	1,362	火 遊 び	23	内 燃 機 関	4
10位	配 線 器 具	1,054	風 呂 ・ か ま ど	14	電 気 装 置	4
11位	電 気 機 器	997	焼 却 炉	14	煙 突 ・ 煙 道	4
	そ の 他	13,719	そ の 他	275	そ の 他	52
	不 明 ・ 調 査 中	6,466	不 明 ・ 調 査 中	182	不 明 ・ 調 査 中	25
合 計		54,579		1,025		206

(7) 時間別火災発生状況



(8) 曜日別火災発生状況



2 防火対象物

(1) 市町村別防火対象物の概要

用途		総数	松本市	塩尻市	安曇野市
総数		12,496	7,821	1,837	2,123
1項	イ 劇場等	11	8	2	1
	ロ 集会場	531	275	70	114
2項	イ キャバレー等	9	4	1	4
	ロ 遊戯場等	69	37	11	19
3項	イ 風俗店等	1	1	-	-
	ロ 料理店等	18	6	2	10
4項	イ 飲食店等	424	248	75	83
	ロ 百貨店等	698	405	108	147
5項	イ 旅館・ホテル等	516	341	31	127
	ロ 共同住宅等	3,982	2,768	641	499
6項	イ 病院等	285	175	36	66
	ロ 福祉施設等	315	149	42	81
7項	イ 幼稚園等	30	22	5	1
	ロ 学校等	142	85	21	24
8項	図書館等	44	19	5	15
9項	イ 蒸気・熱気浴場等	0	-	-	-
	ロ 公衆浴場等	29	22	2	2
10項	停車場等	6	3	2	-
11項	神社・寺院等	160	89	22	33
12項	イ 工場・作業場	1,625	745	292	431
	ロ テレビスタジオ	2	1	-	1
13項	イ 自動車車庫	43	29	3	8
	ロ 飛行機等格納庫	2	2	-	-
14項	倉庫	850	561	134	106
15項	その他の事業所	1,366	878	163	206
16項	イ 複合用途(特定)	898	648	102	94
	ロ 複合用途(非特定)	410	283	61	49
16の2項	地下街	0	-	-	-
16の3項	準地下街	0	-	-	-
17項	文化財建造物等	30	17	6	2
18項	アーケード	0	-	-	-

波田町	麻績村	生坂村	山形村	朝日村	筑北村
252	77	48	144	82	112
-	-	-	-	-	-
21	10	2	8	15	16
-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
5	2	1	3	3	4
13	3	1	13	2	6
2	2	5	2	2	4
58	2	-	12	1	1
4	-	-	2	-	2
15	7	3	7	5	6
-	-	2	-	-	-
3	1	2	1	2	3
-	1	-	1	1	2
-	-	-	-	-	-
1	-	-	-	-	2
1	-	-	-	-	-
3	3	-	3	2	5
49	18	10	32	19	29
-	-	-	-	-	-
-	-	1	1	1	-
-	-	-	-	-	-
10	2	3	21	10	3
31	19	10	27	14	18
26	5	6	8	2	7
7	1	2	2	3	2
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
1	1	-	1	-	2
-	-	-	-	-	-

(2) 署所別防火対象物の概要

用途	総数	丸の内消防署	庄内出張所	芳川消防署	神林出張所	渚消防署	本郷消防署
総数	12,496	1,502	852	1,293	698	1,914	523
1項 イ劇場等	11	5	-	-	2	-	1
ロ集会場	531	28	20	39	40	68	18
2項 イキャバレー等	9	3	1	-	-	-	-
ロ遊戯場等	69	6	4	7	5	13	1
ハ風俗店等	1	1	-	-	-	-	-
3項 イ料理店等	18	5	-	-	-	1	-
ロ飲食店等	424	84	24	34	8	53	11
4項 百貨店等	698	84	55	85	23	113	10
5項 イ旅館・ホテル等	516	22	9	10	2	10	44
ロ共同住宅等	3,982	531	301	519	157	637	326
6項 イ病院等	285	43	18	31	12	49	6
ロ福祉施設等	315	15	12	27	16	31	10
ハ幼稚園等	30	8	1	6	2	3	1
7項 学校等	142	21	11	11	5	20	4
8項 図書館等	44	4	-	2	1	4	-
9項 イ蒸気・熱気浴場等	0	-	-	-	-	-	-
ロ公衆浴場等	29	8	3	1	-	4	2
10項 停車場等	6	-	1	1	1	-	-
11項 神社・寺院等	160	23	10	11	8	18	6
12項 イ工場・作業場	1,625	41	52	159	181	216	15
ロテレビスタジオ	2	-	-	-	-	-	-
13項 イ自動車車庫	43	7	7	4	2	6	1
ロ飛行機等格納庫	2	-	-	-	2	-	-
14項 倉庫	850	43	37	141	115	187	6
15項 その他の事業所	1,366	132	110	126	81	320	18
16項 イ複合用途(特定)	898	301	119	45	20	87	28
ロ複合用途(非特定)	410	81	53	32	14	72	15
16の2項 地下街	0	-	-	-	-	-	-
16の3項 準地下街	0	-	-	-	-	-	-
17項 文化財建造物等	30	6	4	2	1	2	-
18項 アーケード	0	-	-	-	-	-	-

山辺出張所	塩尻消防署	広丘消防署	豊科消防署	梓川消防署	安曇出張所	穂高消防署	麻績消防署	明科消防署	山形消防署
421	1,105	733	888	441	343	829	189	287	478
-	2	-	-	-	-	1	-	-	-
23	52	18	40	38	13	44	26	20	44
-	1	-	3	-	-	1	-	-	-
-	7	4	10	3	-	6	-	1	2
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	2	-	5	-	-	5	-	-	-
2	56	19	39	16	25	31	6	5	11
5	67	41	64	34	5	64	9	11	28
36	18	13	16	5	204	105	6	10	6
257	321	320	271	83	14	150	3	21	71
7	23	13	26	12	3	28	2	6	6
13	27	15	34	26	6	24	13	19	27
1	4	1	0	-	-	1	-	2	-
3	14	7	10	5	3	7	4	11	6
1	4	1	5	2	5	9	3	1	2
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	2	-	1	-	2	1	2	-	1
-	1	1	-	-	-	-	-	-	1
3	18	4	9	10	1	13	8	10	8
18	194	98	169	96	9	154	47	76	100
1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
1	3	-	3	-	1	5	-	1	2
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12	77	57	37	22	4	45	5	21	41
20	97	67	76	66	21	77	37	46	72
7	71	31	47	17	23	33	12	21	36
8	39	22	23	4	4	23	3	5	12
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	5	1	-	1	-	2	3	-	2
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(3) 消防同意件数及び査察実施状況

用途	受付件数	同意区分				査察	
		新築	増築	改築	その他	防火対象物数	実施数
総数	2,652	1,876	612	93	71	12,496	2,992
1項							
イ	劇場等	2	-	-	-	11	6
ロ	集会場	11	4	4	2	531	127
2項							
イ	キャバレー等	1	-	-	-	9	1
ロ	遊戯場等	2	-	1	-	69	42
ハ	風俗店等	0	-	-	-	1	0
3項							
イ	料理店等	1	-	1	-	18	6
ロ	飲食店等	13	12	-	1	424	105
4項	百貨店等	41	33	5	1	698	346
5項							
イ	旅館・ホテル等	12	1	2	2	516	331
ロ	共同住宅等	129	115	-	-	14	3,982
6項							
イ	病院等	25	19	3	-	3	285
ロ	福祉施設等	36	24	5	1	6	315
ハ	幼稚園等	2	1	1	-	-	30
7項	学校等	14	4	7	1	2	142
8項	図書館等	1	1	-	-	-	44
9項							
イ	蒸気・熱気浴場等	0	-	-	-	-	-
ロ	公衆浴場等	0	-	-	-	-	29
10項	停車場等	0	-	-	-	-	6
11項	神社・寺院等	14	7	6	1	-	160
12項							
イ	工場・作業場	64	36	26	1	1	1,625
ロ	テレビスタジオ	0	-	-	-	-	2
13項							
イ	自動車車庫	4	4	-	-	-	43
ロ	飛行機等格納庫	0	-	-	-	-	2
14項	倉庫	80	66	10	2	2	850
15項	その他の事業所	100	80	14	1	5	1,366
16項							
イ	複合用途(特定)	27	18	4	-	5	898
ロ	複合用途(非特定)	14	10	4	-	-	410
16の2項	地下街	0	-	-	-	-	-
16の3項	準地下街	0	-	-	-	-	-
17項	文化財建造物等	0	-	-	-	-	30
18項	アーケード	0	-	-	-	-	-
一般住宅等(建築設備含む。)		2,059	1,438	519	80	22	0

(4) 各種届出状況

届出種別	消防法関係	火災予防条例関係
総数	2,603	3,041
消防計画作成(変更)届	946	—
防火管理者選任(解任)届	603	—
消防用設備等着工届	334	—
消防用設備等設置届	587	—
圧縮アセチレンガス等の貯蔵・取扱届	133	—
防火責任者選任(解任)届	—	392
防火対象物使用開始届	—	312
炉・かまど・ボイラー等設置届	—	61
発電・変電・蓄電池設備設置届	—	68
ネオン管灯設備設置届	—	2
水素ガスを充填する気球の届	—	0
火災とまぎらわしい発煙届	—	1,754
煙火打ち上げ・仕掛け届	—	267
催物開催届	—	58
指定洞道等届(新規・変更)	—	0
少量危険物・指定可燃物届	—	127

(5) 甲種防火管理新規講習受講状況

実施日	受講者数(人)	講習会場	主催
6月21・22日	119	松本市	松本市防火管理協会
6月28・29日	62	安曇野市	安曇野市防火管理者協議会
7月11・12日	64	塩尻市	塩尻市防火管理協会
9月20・21日	62	松本市	東筑摩郡防火管理協会
12月6・7日	49	塩尻市	塩尻市防火管理協会
11月21・22日	85	松本市	松本市防火管理協会
1月23・24日	57	安曇野市	安曇野市防火管理者協議会
2月21・22日	82	松本市	松本市防火管理協会
総数	580		

(6) 甲種防火管理再講習受講状況

実施日	受講者数(人)	講習会場	主催
9月11日	45	松本市	松本広域防火管理連合会

3 危険物施設

(1) 市町村別危険物施設数

区分	計	製造所	貯蔵所							取扱所				
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	給油(自家用)取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所
総数	2,654	3	162	265	47	886	1	570	41	226	145	4	3	301
松本市	1,342	-	85	143	34	456	-	241	28	117	73	4	3	158
塩尻市	394	1	31	47	3	147	1	70	4	35	21	-	-	34
安曇野市	630	2	41	64	9	208	-	139	7	51	31	-	-	78
波田町	54	-	-	-	-	17	-	14	1	8	5	-	-	9
山形村	116	-	2	1	-	15	-	85	-	2	8	-	-	3
朝日村	29	-	1	1	1	11	-	4	1	2	4	-	-	4
生坂村	27	-	-	4	-	6	-	4	-	3	2	-	-	8
麻績村	30	-	1	3	-	14	-	5	-	4	1	-	-	2
筑北村	32	-	1	2	-	12	-	8	-	4	-	-	-	5

(2) 署所別危険物施設数

区分	計	製造所	貯蔵所							取扱所				
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	給油(自家用)取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所
総数	2,654	3	162	265	47	886	1	570	41	226	145	4	3	301
丸の内消防署	131	-	4	2	11	56	-	24	-	15	1	-	-	18
庄内出張所	113	-	13	5	4	37	-	12	-	13	5	2	-	22
芳川消防署	254	-	15	55	2	50	-	62	16	14	13	-	-	27
神林出張所	195	-	26	18	1	45	-	44	4	14	24	-	1	18
渚消防署	343	-	23	20	6	123	-	63	5	37	25	2	-	39
本郷消防署	42	-	-	1	1	29	-	1	-	2	1	-	-	7
山辺出張所	48	-	-	3	2	23	-	6	-	5	0	-	2	7
塩尻消防署	244	1	20	31	3	97	1	30	3	24	12	-	-	22
広丘消防署	150	-	11	16	-	50	-	40	1	11	9	-	-	12
豊科消防署	263	-	18	28	2	87	-	60	2	16	13	-	-	37
梓川消防署	150	1	7	15	3	50	-	38	-	15	3	-	-	18
安曇出張所	129	-	1	30	6	59	-	13	2	5	3	-	-	10
穂高消防署	211	1	15	24	4	79	-	30	5	19	9	-	-	25
麻績消防署	62	-	2	5	-	26	-	13	-	8	1	-	-	7
明科消防署	120	-	4	10	1	32	-	31	1	16	9	-	-	16
山形消防署	199	-	3	2	1	43	-	103	2	12	17	-	-	16

(3) 許可・完成検査等の状況

区分	計	製造所	貯蔵所							取扱所					その他
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	給油（自家用）取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所	
総数	652	0	25	58	4	70	0	95	9	281	21	1	0	78	10
設置許可	25	-	4	1	-	5	-	6	4	2	-	-	-	3	-
変更許可	91	-	-	5	1	8	-	21	-	44	-	-	-	12	-
完成検査（設置）	31	-	4	2	-	7	-	6	3	5	-	-	-	4	-
完成検査（変更）	91	-	-	6	2	9	-	21	-	41	-	-	-	12	-
仮使用	52	-	-	3	-	1	-	-	-	38	-	-	-	10	-
水圧検査	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水張検査	11	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
品名・数量変更	20	-	4	12	-	2	-	-	-	1	-	-	-	1	-
譲渡・引渡	50	-	1	4	1	9	-	23	-	1	6	-	-	5	-
廃止	73	-	4	4	-	23	-	18	2	12	2	1	-	7	-
保安監督者選解任	208	-	8	20	-	6	-	-	-	137	13	-	-	24	-

警 防 編



平成19年度更新車両 高規格救急自動車

1 救急活動

(1) 救急出場の概要

平成19年の救急出場件数は14,668件、搬送人員は14,290人で、救急事故種別ごとの比率は、急病が8,759件・8,306人(59.7%)と最も多く、次に一般負傷の1,788件・1,719人(12.1%)、その他1,781件・1,780(12.1%)、そして交通事故の1,692件・1,985人(11.5%)となっています。

また、平成18年と比較すると、出場件数で103件(0.7%)増加し、搬送人員は7人(0.05%)増加しています。

(2) 平成19年の救急出場状況

区分	総数	事故種別										
		火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
出場件数総数	14,668	127	—	10	1,692	132	144	1,788	84	151	8,759	1,781
搬送人員総数	14,290	20	—	3	1,985	135	145	1,719	78	119	8,306	1,780

救急出場件数対前年比

平成19年	14,668	127	—	10	1,692	132	144	1,788	84	151	8,759	1,781
平成18年	14,565	110	1	7	1,739	129	130	1,751	69	190	8,661	1,778
増減	103	17	△1	3	△47	3	14	37	15	△39	98	3

救急出場搬送人員対前年比

平成19年	14,290	20	—	3	1,985	135	145	1,719	78	119	8,306	1,780
平成18年	14,283	24	—	2	2,059	125	132	1,685	66	160	8,259	1,771
増減	7	△4	—	1	△74	10	13	34	12	△41	47	9

(3) 市町村別救急出場件数

区分	総数	事故種別										
		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
総数	14,668	127	—	10	1,692	132	144	1,788	84	151	8,759	1,781
松本市	8,302	65	—	5	931	68	80	1,024	48	97	4,977	1,007
塩尻市	1,982	32	—	—	216	18	26	219	10	22	1,196	243
安曇野市	3,151	16	—	4	401	36	28	386	22	24	1,882	352
波田町	380	2	—	—	38	5	—	48	2	3	191	91
麻績村	210	1	—	—	5	—	—	33	—	—	136	35
生坂村	69	—	—	—	4	—	2	12	—	2	49	—
山形村	191	3	—	—	33	1	1	23	—	2	115	13
朝日村	85	—	—	1	4	—	6	10	2	1	57	4
筑北村	207	—	—	—	10	4	1	25	—	—	131	36
圏域外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
高速道	91	8	—	—	50	—	—	8	—	—	25	—

(4) 署所別・月別救急出場件数

区分	総数	事故種別											不搬送	搬送人員
		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他		
総数	14,668	127	—	10	1,692	132	144	1,788	84	151	8,759	1,781	846	14,290

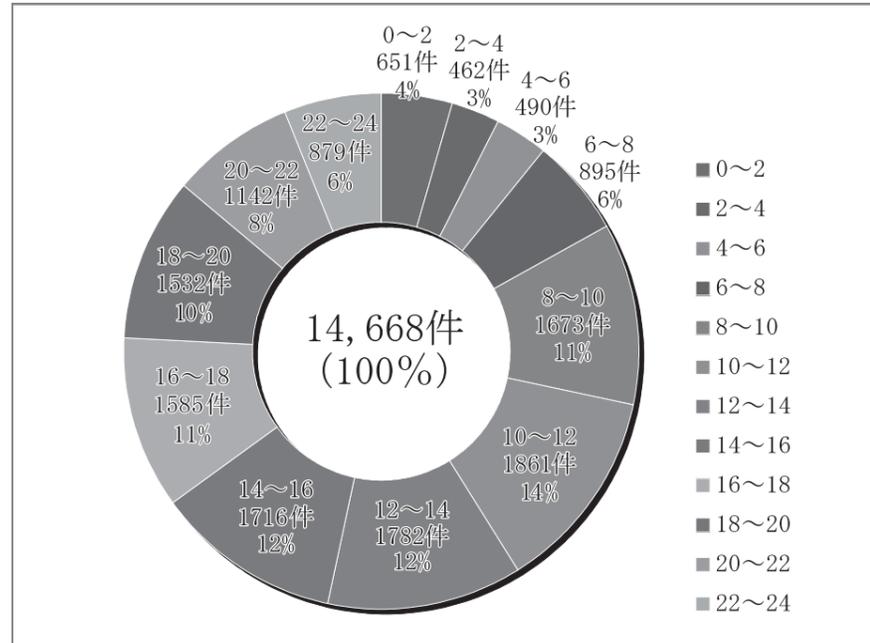
署所別救急出場件数

丸の内消防署	2,389	19	—	1	240	18	13	288	21	25	1,459	305	165	2,265
芳川消防署	1,725	30	—	—	190	18	16	190	8	18	1,005	250	98	1,669
渚消防署	1,881	7	—	1	269	19	12	233	11	26	1,061	242	125	1,835
本郷消防署	1,161	19	—	2	119	6	17	147	5	14	741	91	48	1,147
塩尻消防署	1,175	4	—	—	123	11	10	111	7	13	698	198	63	1,144
広丘消防署	1,037	7	—	—	131	9	22	127	5	13	642	81	68	1,004
豊科消防署	1,296	9	—	2	177	16	10	145	14	10	787	126	69	1,284
梓川消防署	943	10	—	—	109	7	7	119	3	9	578	101	52	916
安曇出張所	222	—	—	1	22	1	—	54	1	4	126	13	22	208
穂高消防署	987	7	—	1	128	9	10	145	6	6	561	114	46	978
麻績消防署	408	—	—	—	27	4	1	55	—	—	255	66	12	406
明科消防署	567	1	—	1	53	5	7	60	—	5	350	85	24	566
山形消防署	877	14	—	1	104	9	19	114	3	8	496	109	54	868

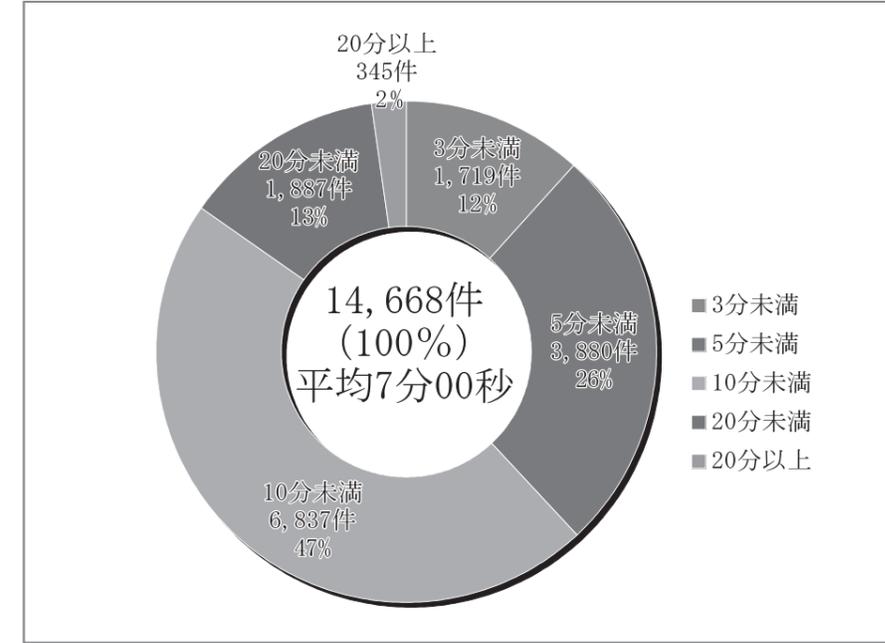
月別救急出場件数

1月	1,212	12	—	—	107	14	5	150	6	10	744	164	64	1,187
2月	1,102	10	—	—	112	9	3	130	7	13	677	141	62	1,062
3月	1,222	12	—	2	119	10	5	128	9	15	790	132	76	1,178
4月	1,159	11	—	—	132	12	7	132	5	11	705	144	72	1,121
5月	1,213	15	—	5	146	13	19	140	3	10	721	141	70	1,177
6月	1,101	3	—	—	129	9	22	125	4	14	660	135	63	1,074
7月	1,261	16	—	1	140	10	21	174	8	17	722	152	68	1,231
8月	1,349	15	—	—	217	18	17	179	12	9	747	135	85	1,331
9月	1,155	2	—	2	149	6	17	150	7	17	679	126	62	1,127
10月	1,297	9	—	—	151	7	14	152	7	16	764	177	81	1,270
11月	1,274	11	—	—	148	11	12	171	9	10	743	159	64	1,240
12月	1,323	11	—	—	142	13	2	157	7	9	807	175	79	1,292

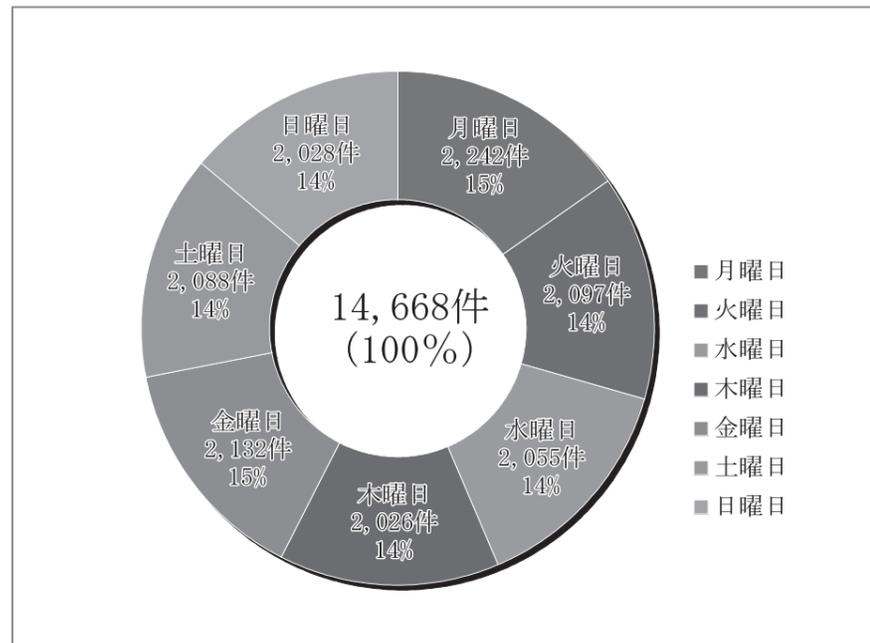
(5) 時間別救急出場状況



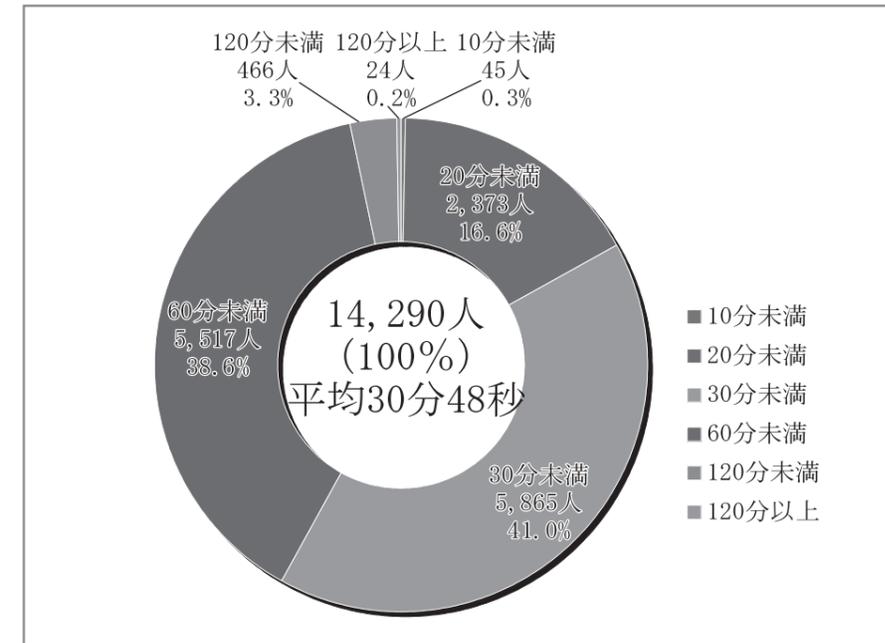
(7) 現場到着所要時間別状況



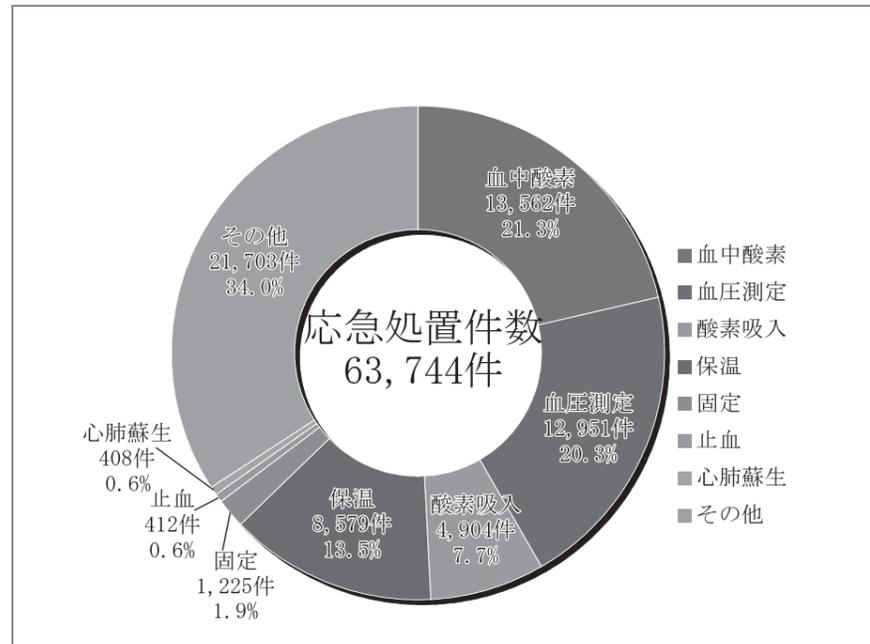
(6) 曜日別救急出場状況



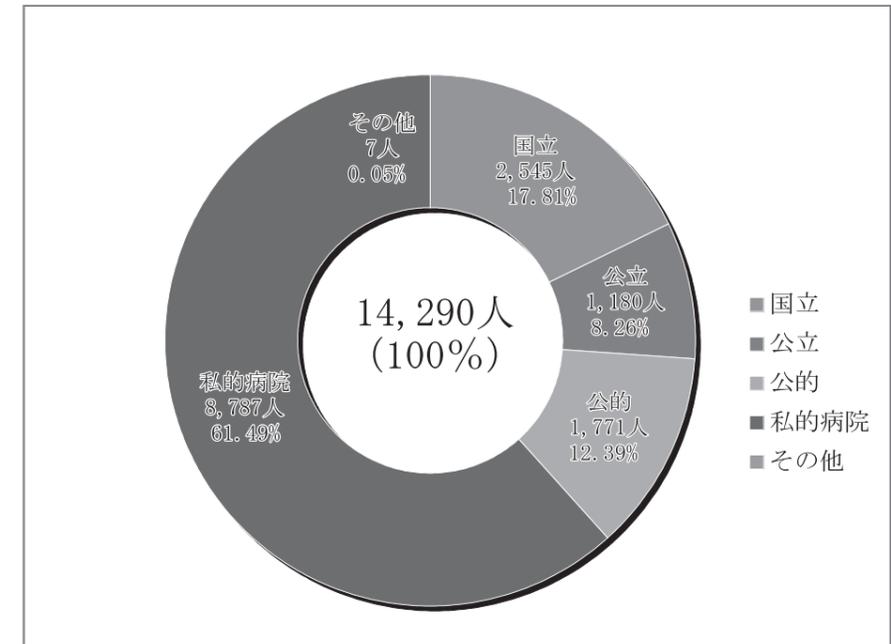
(8) 医療機関までの所要時間別状況



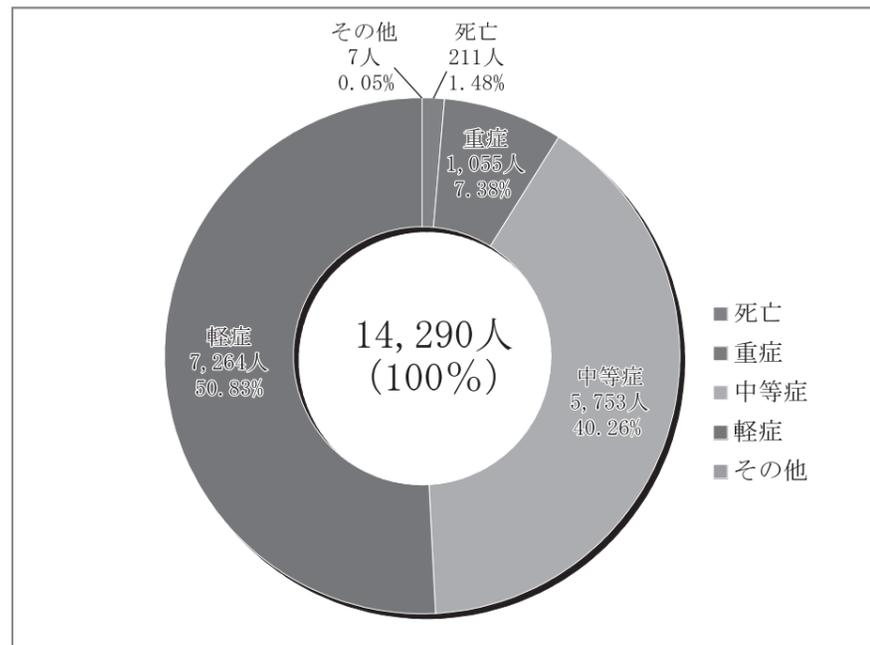
(9) 救急隊員の応急処置実施状況



(11) 医療機関別搬送人員状況



(10) 傷病程度別搬送人員状況



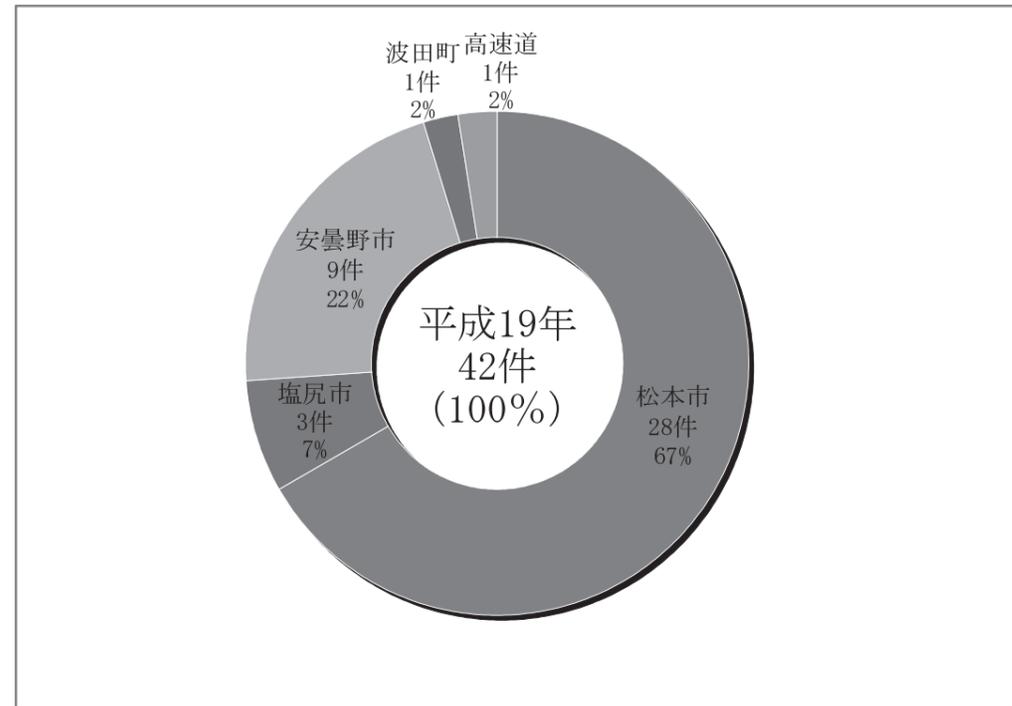
(12) ドクターカー出場状況

区分	総数	事故種別											不搬送	搬送人員
		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他		
出場件数	42	1	—	2	19	1	—	5	—	—	1	13	—	—
搬送人員	40	1	—	1	18	1	—	4	—	—	1	14	4	40

月別出場件数

月	総数	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	不搬送	搬送人員
1月	2	—	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—	1	1
2月	3	—	—	—	3	—	—	—	—	—	—	—	1	2
3月	5	—	—	1	2	—	—	—	—	1	—	2	—	5
4月	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1
5月	4	1	—	—	1	—	—	1	—	—	—	1	—	4
6月	4	—	—	—	2	—	—	—	—	—	—	2	—	4
7月	6	—	—	—	3	—	—	—	—	—	—	3	—	8
8月	6	—	—	—	3	—	—	2	—	—	—	1	—	6
9月	4	—	—	1	1	1	—	1	—	—	—	—	2	2
10月	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	1
11月	3	—	—	—	1	—	—	1	—	—	—	1	—	3
12月	3	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	2	—	3

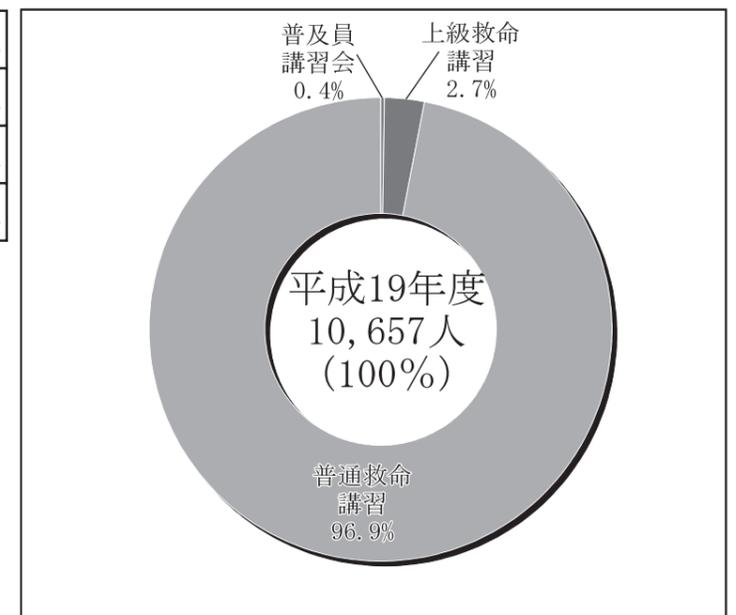
(13) 市町村別ドクターカー出場状況



(14) 応急手当の普及啓発活動等の状況

平成19年度中における応急手当普及員講習会は2回、上級救命講習会は12回、普通救命講習会は319回開催され、受講者数は10,657人となっています。

合計	10,657人
普及員講習会	44人
上級救命講習	291人
普通救命講習	10,322人



2 救助活動

(1) 救助出場の概要

平成19年中における救助出場の状況は、救助出動件数257件、救助活動件数75件、救助人員73人です。
 事故種別毎に出動件数をみると、最も多いのは、交通事故の96件で全体の37.3%を占め、次に建物火災の88件(34.2%)、その他事故が49件(19.1%)、建物以外の火災12件(4.6%)、水難事故の6件(2.3%)、機械の3件(1.1%)、建物等が2件(0.7%)、ガス酸欠事故が1件(0.3%)と続きます。
 救助人員については、交通事故が最も多く42人で全体の57.5%を占め、次に多いのはその他事故24人、水難事故3人、機械事故2人、建物火災とガス酸欠事故1人の順となっています。

(2) 救助活動状況

区分	総数	火災		交通事故	水難事故	風水事故	機械事故	建物事故	ガス・酸欠	爆発事故	その他事故
		建物	以外								
出動件数	257	88	12	96	6	-	3	2	1	-	49
活動件数	75	7	-	38	4	-	2	-	1	-	23
救助人員	73	1	-	42	3	-	2	-	1	-	24

発生場所別救助活動状況

救助活動総数	75	7	-	38	4	-	2	-	1	-	23
屋内	9	7	-	-	-	-	-	-	-	-	2
内 其他屋内	4	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2
道 高速自動車道	3	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
路 其他の道路	34	-	-	33	-	-	-	-	-	-	1
水面	3	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1
外 内水面	6	-	-	1	2	-	-	-	-	-	3
外 外水面	6	-	-	1	2	-	-	-	-	-	3
山岳	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
其他の屋外	12	-	-	1	-	-	1	-	-	-	10
地下	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
其他	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2

発生場所別救助人員状況

救助人員総数	73	1	-	42	3	-	2	-	1	-	24
屋内	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3
内 其他屋内	4	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2
道 高速自動車道	4	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-
路 其他の道路	37	-	-	36	-	-	-	-	-	-	1
水面	3	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1
外 内水面	5	-	-	1	1	-	-	-	-	-	3
外 外水面	5	-	-	1	1	-	-	-	-	-	3
山岳	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
其他の屋外	12	-	-	1	-	-	1	-	-	-	10
地下	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
其他	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2

(3) 市町村別救助活動状況

区分	総数	火災		交通事故	水難事故	風水事故	機械事故	建物事故	ガス・酸欠	爆発事故	その他事故
		建物	以外								
出動件数	257	88	12	96	6	-	3	2	1	-	49
活動件数	75	7	-	38	4	-	2	-	-	-	23
救助人員	73	1	-	42	3	-	2	-	1	-	24

市町村別出動件数

総数	257	88	12	96	6	-	3	2	1	-	49
松本市	113	50	6	28	4	-	2	1	-	-	22
塩尻市	51	22	4	20	-	-	-	-	1	-	4
安曇野市	52	13	-	25	2	-	-	1	-	-	11
波田町	10	-	1	6	-	-	1	-	-	-	2
麻績村	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
生坂村	3	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1
山形村	5	2	-	2	-	-	-	-	-	-	1
朝日村	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
筑北村	4	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2
高速道	16	-	1	11	-	-	-	-	-	-	4

出動隊別出動件数

総数	257	88	12	96	6	-	3	2	1	-	49
渚消防署	122	52	7	34	4	-	3	1	-	-	21
塩尻消防署	62	22	4	27	-	-	-	-	1	-	8
豊科消防署	64	13	-	30	2	-	-	1	-	-	18
麻績消防署	9	1	1	5	-	-	-	-	-	-	2

3 警 防

(1) 消防車両等の現有状況

平成20年4月1日現在

区 分	総 数	消 防 局	丸 の 内 消 防 署	庄 内 出 張 所	芳 川 消 防 署	神 林 出 張 所	渚 消 防 署	本 郷 消 防 署	山 辺 出 張 所	塩 尻 消 防 署	広 丘 消 防 署	豊 科 消 防 署	梓 川 消 防 署	安 曇 出 張 所	穂 高 消 防 署	麻 績 消 防 署	明 科 消 防 署	山 形 消 防 署
総 数	122	11	9	5	8	7	11	9	5	8	6	7	6	5	6	7	6	6
ポンプ搭載車数	33	—	2	2	2	3	2	2	2	3	2	2	2	1	2	2	2	2
消防ポンプ自動車	16	—	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
水 槽 付 消防ポンプ自動車	15	—	1	1	1	1	1	1	1	2	—	1	1	—	1	1	1	1
化 学 車	2	—	—	—	—	1	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他 車 両	89	11	7	3	6	4	9	7	3	5	4	5	4	4	4	5	4	4
高規格救急自動車	17	—	1	—	1	—	2	1	—	2	1	2	1	1	1	2	1	1
救急予備車	(4)	—	—	—	—	—	(1)	—	—	(1)	—	(1)	—	—	—	(1)	—	—
救 助 工 作 車	4	—	—	—	—	—	1	—	—	1	—	1	—	—	—	1	—	—
は し ご 車	3	—	1	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
指 揮 広 報 車	18	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
指 揮 車	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
人 員 搬 送 車	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
資 機 材 搬 送 車	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
乗 用 車	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
連 絡 車	3	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
軽 連 絡 車	2	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
二 輪 車	36	—	4	2	4	3	4	4	2	1	2	1	2	1	2	1	1	2
オフロードバイク	6	—	—	—	—	—	1	—	—	1	—	1	—	1	—	1	1	—

(2) 消防車両の配置状況

所 属	種 別	車 名	車両番号	ぎ装会社名	ポンプ 性能等	登録年月日
消 防 局	乗 用 車	トヨタ	33 な9037			H5. 6. 13
	人 員 搬 送 車	三 菱	22 さ4871			H5. 7. 14
	指 揮 車	ニッサン	800 さ2015	(株) ト ー シ ン		H12. 9. 28
	資 機 材 搬 送 車	トヨタ	44 て2930			H3. 9. 13
	指 揮 広 報 車	ニッサン	800 さ5596	日産プリンス松本		H15. 8. 21
	指 揮 広 報 車	スバル	88 は5225	松 本 ス バ ル		H7. 8. 29
	連 絡 車	ニッサン	44 て8828			H4. 4. 19
	連 絡 車	スバル	300 ね1990			H18. 4. 21
	連 絡 車	トヨタ	58 は6791			H6. 6. 22
	軽 連 絡 車	ダイハツ	41 き9513			H12. 3. 30
丸の内消防署	軽 連 絡 車	ダイハツ	480 あ3538			H17. 4. 7
	指 揮 広 報 車	ニッサン	800 さ8919	日産プリンス松本		H19. 5. 18
	消防ポンプ自動車	日 野	800 さ7069	日 本 機 械 工 業	A-2	H17. 3. 18
	水槽付消防ポンプ自動車	いすゞ	800 さ3210	日 本 機 械 工 業	A-2	H13. 8. 10
	は し ご 車	マギルス	800 は244	近 鉄 モ ー タ ー ス		H15. 3. 14
庄内出張所	高規格救急自動車	トヨタ	800 さ6132	トヨタテクノクラフト		H16. 2. 25
	指 揮 広 報 車	トヨタ	800 さ6397	トヨタカローラ南信		H16. 5. 31
	消防ポンプ自動車	日 野	800 さ3211	(株) モ リ タ	A-2	H13. 8. 9
	水槽付消防ポンプ自動車	いすゞ	800 さ4544	日 本 機 械 工 業	A-2	H14. 9. 3
芳川消防署	指 揮 広 報 車	トヨタ	830 す119	トヨタカローラ南信		H11. 7. 7
	消防ポンプ自動車	日 野	800 さ3212	(株) モ リ タ	A-2	H13. 8. 9
	水槽付消防ポンプ自動車	日 野	800 は 598	日 本 機 械 工 業	A-2	H20. 2. 5
	高規格救急自動車	ニッサン	800 さ2991	オーテックジャパン		H13. 6. 15
神林出張所	指 揮 広 報 車	ニッサン	800 さ4312	松 本 日 産		H14. 6. 19
	消防ポンプ自動車	いすゞ	88 さ9670	日本ドライケミカル	A-2	H5. 2. 21
	水槽付消防ポンプ自動車	日 野	88 す391	日 本 機 械 工 業	A-2	H6. 1. 25
	化 学 車	日 野	800 は147	GMいちほら工業(株)	A-2	H13. 8. 10

渚 消防署	指揮 広 報 車	マツダ	88 は5564	信 濃 マ ツ ダ		H8.12.26
	消防ポンプ自動車	トヨタ	800 さ1732	日 本 ト ー ラ イ ケ ミ カ ル	A-2	H12.7.23
	水槽付消防ポンプ自動車	日 野	88 す1213	日 本 機 械 工 業	A-2	H7.2.12
	梯子 車	マギルス	800 は466	近 鉄 モ ー タ ー ス		H18.3.13
	救助 工 作 車	日 野	88 や3423	日 本 ト ー ラ イ ケ ミ カ ル		H7.12.21
	高規格救急自動車	ニッサン	800 さ1134	オ ー テ ッ ク シ ッ ヤ ハ ン		H12.3.16
	高規格救急自動車	トヨタ	88 す2316	トヨタテクノクラフト	予備車	H8.3.14
本郷 消防署	指揮 広 報 車	トヨタ	800 さ6398	トヨタカローラ南信		H16.5.31
	消防ポンプ自動車	日 野	800 さ5019	日 本 ト ー ラ イ ケ ミ カ ル	A-2	H15.2.4
	水槽付消防ポンプ自動車	日 野	88 す3319	日 本 機 械 工 業	A-2	H9.1.26
	梯子 車	マギルス	88 や2975	マ ギ ル ス		H4.3.9
	高規格救急自動車	トヨタ	88 す6075	トヨタテクノクラフト		H11.3.15
	(トクターカー)					
山辺出張所	指揮 広 報 車	ニッサン	800 さ1787	松 本 日 産		H12.7.26
	消防ポンプ自動車	トヨタ	800 さ1733	日 本 機 械 工 業	A-2	H12.7.23
	水槽付消防ポンプ自動車	日 野	800 は534	日 本 ト ー ラ イ ケ ミ カ ル	A-2	H19.2.15
塩尻 消防署	指揮 広 報 車	ニッサン	800 さ5597	日産プリンス松本		H15.8.21
	消防ポンプ自動車	日 野	800 さ7068	日 本 機 械 工 業	A-2	H17.3.18
	水槽付消防ポンプ自動車	日 野	800 は599	日 本 機 械 工 業	A-2	H20.2.5
	水槽付消防ポンプ自動車	ニッサン	88 さ9701	日 本 機 械 工 業	A-2	H5.3.5
	高規格救急自動車	トヨタ	800 さ7412	トヨタテクノクラフト		H17.7.22
	高規格救急自動車	ニッサン	88 す438	オ ー テ ッ ク シ ッ ヤ ハ ン	予備車	H6.2.22
	救助 工 作 車	日 野	88 や3078	(株) モ リ タ		H5.1.21
広丘 消防署	指揮 広 報 車	ニッサン	88 は5010	日産プリンス松本		H6.7.4
	消防ポンプ自動車	いすゞ	88 す2215	(株) モ リ タ	A-2	H8.2.15
	水槽付消防ポンプ自動車	日 野	800 は241	GMいちほら工業(株)	A-2	H15.2.4
	高規格救急自動車	ニッサン	800 さ2543	オ ー テ ッ ク シ ッ ヤ ハ ン		H13.2.26
豊科 消防署	指揮 広 報 車	ニッサン	800 さ5595	日産プリンス松本		H15.8.21
	消防ポンプ自動車	トヨタ	800 さ1731	日 本 ト ー ラ イ ケ ミ カ ル	A-2	H12.7.23
	水槽付消防ポンプ自動車	いすゞ	88 す1305	日 本 造 機	A-2	H7.3.16
	高規格救急自動車	トヨタ	800 さ9280	トヨタテクノクラフト		H20.1.30
	高規格救急自動車	トヨタ	88 す4505	トヨタテクノクラフト		H10.1.19
	救助 工 作 車	日 野	800 は360	帝 国 織 維		H16.11.15

梓川 消防署	指揮 広 報 車	ニッサン	800 さ8918	日 産 プ リ ン ス		H19.5.18
	消防ポンプ自動車	三 菱	88 さ8235	日 本 ト ー ラ イ ケ ミ カ ル	A-2	H3.3.11
	水槽付消防ポンプ自動車	日 野	800 さ1073	野 口 ポ ン プ	A-2	H12.3.6
	高規格救急自動車	トヨタ	800 さ1726	トヨタテクノクラフト		H12.7.21
安曇出張所	指揮 広 報 車	三 菱	800 さ5124	松本三菱自動車		H15.3.14
	消防ポンプ自動車	日 野	800 さ6145	(株) モ リ タ	A-2	H16.2.25
	高規格救急自動車	ニッサン	800 さ1053	オ ー テ ッ ク シ ッ ヤ ハ ン		H12.2.28
穂高 消防署	指揮 広 報 車	トヨタ	800 さ8297	長 野 ト ヨ タ		H18.7.24
	消防ポンプ自動車	日 野	800 さ3213	(株) モ リ タ	A-2	H13.8.9
	水槽付消防ポンプ自動車	いすゞ	800 さ5024	日 本 機 械 工 業	A-2	H15.2.6
	高規格救急自動車	トヨタ	88 す6074	トヨタテクノクラフト		H11.3.15
麻績 消防署	指揮 広 報 車	トヨタ	800 さ6395	長 野 ト ヨ タ		H16.5.31
	消防ポンプ自動車	いすゞ	88 す359	(株) モ リ タ	A-2	H5.12.26
	水槽付消防ポンプ自動車	日 野	800 は535	日 本 ト ー ラ イ ケ ミ カ ル	A-2	H19.2.15
	高規格救急自動車	トヨタ	800 さ9281	トヨタテクノクラフト		H20.1.30
	高規格救急自動車	ニッサン	88 す5952	オ ー テ ッ ク シ ッ ヤ ハ ン	予備車	H11.2.16
明科 消防署	救助 工 作 車	日 野	88 や3311	帝 国 織 維		H7.3.5
	指揮 広 報 車	トヨタ	88 さ8296	長 野 ト ヨ タ		H18.7.24
	消防ポンプ自動車	いすゞ	88 す360	(株) モ リ タ	A-2	H5.12.26
	水槽付消防ポンプ自動車	日 野	800 さ6130	日 本 ト ー ラ イ ケ ミ カ ル	A-2	H16.2.25
山形 消防署	高規格救急自動車	ニッサン	800 さ2531	オ ー テ ッ ク シ ッ ヤ ハ ン		H13.2.23
	指揮 広 報 車	トヨタ	800 さ6394	長 野 ト ヨ タ		H16.5.31
	消防ポンプ自動車	いすゞ	88 す361	(株) モ リ タ	A-2	H5.12.26
	水槽付消防ポンプ自動車	日 野	800 は600	(株) モ リ タ	A-2	H20.2.7
	高規格救急自動車	トヨタ	800 さ1725	トヨタテクノクラフト		H12.7.21

(3) 消防車両の経過年数

経過年数 車両区分		総 数	1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
			年未 満	年以 上2 年未 満	年以 上3 年未 満	年以 上4 年未 満	年以 上5 年未 満	年以 上6 年未 満	年以 上7 年未 満	年以 上8 年未 満	年以 上9 年未 満	年以 上10 年未 満	年以 上11 年未 満	年以 上12 年未 満	年以 上13 年未 満	年以 上14 年未 満	年以 上15 年未 満	年以 上	
総 数		127	5	3	3	7	9	7	9	9	5	3	2	5	8	9	13	30	
ポン プ 搭 載 車	消防ポンプ自動車	16	-	-	-	2	1	1	3	3	-	-	-	-	1	-	4	1	
	水 槽 付 消防ポンプ自動車	15	3	2	-	-	1	2	1	-	1	-	-	1	-	2	2	-	
	化 学 車	2	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
そ の 他	高規格救急自動車	15	2	-	1	-	1	-	1	4	2	3	1	-	-	-	-	-	
	救急予備車	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	1	-	-	
	救助工作車	4	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	
	はしご車	3	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	指揮広報車	17	-	1	-	4	3	2	-	1	1	-	-	1	1	1	1	1	
	指 揮 車	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	人員搬送車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	資機材搬送車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	乗 用 車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	連 絡 車	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1
軽 連 絡 車	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
二 輪 車	36	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	3	3	24	
オフロードバイク	6	-	-	-	-	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

(4) 中高層建築物の棟数

所 属	階 数 別														
	総 数	3 階 建	4 階 建	5 階 建	6 階 建	7 階 建	8 階 建	9 階 建	10 階 建	11 階 建	12 階 建	13 階 建	14 階 建	15 階 建	
総 数	3,469	2,378	537	252	133	66	36	21	23	6	5	4	3	5	
丸の内消防署	873	509	181	73	49	27	10	7	8	-	3	3	1	2	
庄内出張所	389	202	57	54	28	14	12	8	8	3	1	-	1	1	
芳川消防署	244	185	27	18	7	2	1	1	2	1	-	-	-	-	
神林出張所	98	81	12	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
渚消防署	643	448	91	52	25	10	6	2	3	2	-	1	1	2	
本郷消防署	158	122	14	10	6	4	2	-	-	-	-	-	-	-	
山辺出張所	118	87	22	3	3	2	-	1	-	-	-	-	-	-	
塩尻消防署	297	221	44	19	5	3	3	1	1	-	-	-	-	-	
広丘消防署	158	121	20	7	4	1	2	1	1	-	1	-	-	-	
豊科消防署	169	130	28	7	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
梓川消防署	44	40	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
安曇出張所	69	58	10	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
穂高消防署	101	85	14	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
麻績消防署	18	14	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
明科消防署	33	28	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形消防署	57	47	7	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	



衛星携帯電話の更新

消 防 通 信

1 消防通信指令システム主要装置と機能

当消防局の消防通信指令システムは、平成15年3月24日から運用を開始し、通信指令課と消防署・所をコンピュータオンラインネットワークで結んでいます。

また、消防車両、救急車両についても無線回線を使用してネットワーク化を図り災害通信情報を最新鋭のコンピュータ技術で処理することにより、119番通報の受付から消防車両等の現場到着までの一連業務の迅速化を図っております。その主な機器装置は次のとおりです。

(1) 総合情報表示盤

- ア 支援情報表示盤
災害件数や警報注意報及び気象情報を表示
- イ カラー車両運用表示盤
車両から電送される位置座標（町名）及び活動動態を文字で表示
活動動態の識別はカラー表示

(2) 総合指令台

- 119番通報受付から事案処理、出動指令及び活動管理に係る総合的操作台
- ア 支援情報端末装置
対象物に係る建物情報を検索表示（付帯情報や平面図を表示）
- イ 日本語ディスプレイ装置
災害情報に係る事案処理
- ウ 地図検索装置
災害点を中心とした住宅地図を表示
- エ 指令制御装置
通信系の主要装置で指令台及び自動出動指定装置と連動したシステムの中
枢装置
- オ 自動出動指定装置
通信指令管制業務の中枢としてシステムの自動化機能を制御
（指令台等、表示盤、地図検索装置、新発信地表示システム、車両動態位置
管理装置、署所端末装置等と接続し、119番等による通報受付から事案
終了までの一連の災害情報を処理）
- カ 気象観測装置
各種気象観測情報をリアルタイムに支援情報表示盤及び指令情報に反映
- キ 新発信地表示装置
NTTセンターと接続し、119番通報者の住所、電話番号、加入者氏名
等の情報を指令台に表示
- ク 携帯電話等発信地表示システム（平成20年10月導入）
携帯電話（GPS対応）及びIP電話等からの119番通報における位置情

報を指令台に表示。

ケ 災害状況等案内装置

災害発生と同時に住民や消防関係機関へ災害状況を知り（平常時は病院案内装置としての機能）

コ FAX自動応答装置

当番医情報や災害発生状況に係る問い合わせに対し、リアルタイムな情報をFAXで自動応答

サ 指令電送装置

出動指令情報の音声出力、表示、印刷を行うとともに、出場隊車両の位置を地図表示

シ 消防支援情報システム

消防業務に関する各種資料をデータベース化し、各種OA業務に活用

ス AVM端末・ナビゲーション装置

車両の活動状況（動態）を通信指令課へデータ電送、GPSからの車両位置を付加し災害点情報を文字表示するとともに、ナビゲーションへ自動目的地を設定

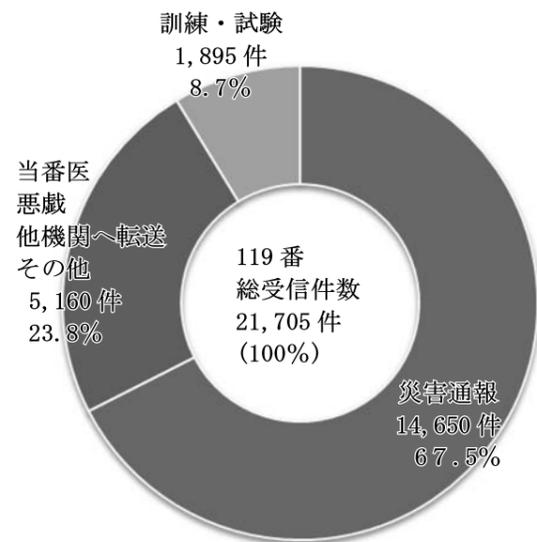
2 119番通報受信状況（資料 1）

平成19年中の119番通報の総受信件数は21,705件（昨年より332件増）となっています。この件数は、一日平均59件、一時間平均2.5件で、約24分に1件の119番通報を受信したことになります。

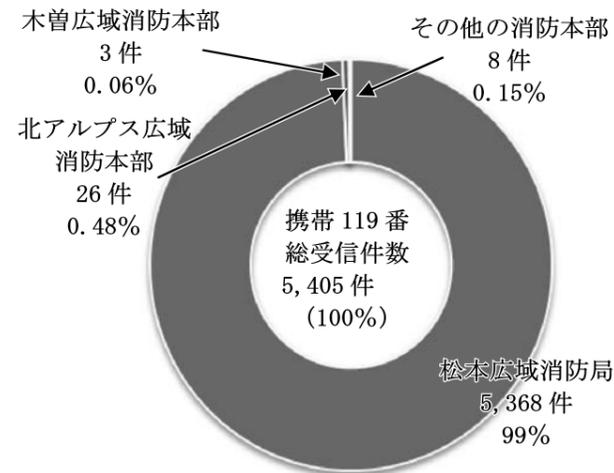
受信状況は、火災、救急救助等の災害による通報が14,650件（同374件増）で119番通報全体の67.5%を占めています。

一方、当番医照会や、その他の受信は5,160件（同163件減）で全体の23.8%を占め、訓練通報、試験は1,895件（同121件増）で同じく8.7%を占めています。

119番総受信件数（携帯119含む）



携帯119番受信件数



総受信件数のうち、携帯電話からの119番通報の受信件数は5,405件で、これは総受信件数の24.9%にあたります。松本広域消防局管外からの通報は37件受信し、北アルプス広域消防本部へ26件（0.5%）、木曾広域消防本部へ3件（0.06%）、その他の消防本部へ8件（0.1%）の転送業務を実施しています。

また、IP電話による通報は1,918件（同860件増）で総受信件数の8.8%にあたります。

3 地域住民等を対象にしたシステム

(1) 災害弱者緊急通報システム受信状況（資料 2）

災害弱者緊急通報システムは、ひとり暮らし老人等が家庭内で急病や突発的な事故にあった時、緊急ボタンやペンダントボタンを押すだけで、消防局へ通報できるシステムで、近隣協力者などの協力により運営をしております。

平成8年11月、関係市町村の福祉担当課との連携により運用を開始し、平成19年12月末の登録件数は1,426件（昨年より22件減）で、通報の総受信件数は2,047件（同240件増）、そのうち緊急通報による救急出動は68件（同13件減）、火災出動は0件（同件数）となっています。

(2) インターネットを活用した災害情報提供システム

インターネットを活用してリアルタイムな災害情報等を提供するとともに、聴覚障害者等を対象とした災害通報受付サービスを携帯電話の発信地表示システムなどを活用して行っております。

ア 消防局ホームページで災害情報等を提供（携帯サイトも設置）
（災害情報・指令件数・気象情報・救急当番医）

イ 携帯電話やパソコンへ災害情報メールを配信

平成20年6月1日現在の総登録件数は10,259件（松本市安心ネット1,700件・塩尻市緊急メール2,656件含む）

ウ 聴覚障害者等を対象とした災害通報の受付（事前登録制）

平成20年3月末の総登録者数は85名（圏域内3市1町2村）

19年度の災害に関する緊急通報は1件です。（救急）

松本広域消防局ホームページアドレス

<http://www.m-kouiki119.jp>

携帯サイト <http://www.m-kouiki119.jp/m/>

4 無線配置状況（資料 3）

平成19年 119番通報受信状況

資料 1

平成19年1月1日～平成19年12月31日

月別	総数	災害	試験	当番医照会	悪戯	訓練	他機関転送	その他
総計	21,705	14,650	762	1,363	179	1,133	37	3,581
119	14,382	10,046	578	706	111	1,030	0	1,911
I P	1,918	1,257	153	163	14	70	0	261
携帯119	5,405	3,347	31	494	54	33	37	1,409
1月	1,221	896	26	79	12	20	0	188
	113	71	13	12	0	0	0	17
	398	221	4	48	6	2	1	116
2月	1,086	784	43	51	13	37	0	158
	102	76	11	4	0	0	0	11
	363	239	1	32	3	1	2	85
3月	1,330	907	45	81	12	87	0	198
	155	87	12	20	0	5	0	31
	444	246	1	42	5	3	4	143
4月	1,136	796	69	53	7	60	0	151
	157	108	14	10	1	5	0	19
	426	246	3	31	11	6	2	127
5月	1,216	811	59	64	12	73	0	197
	158	93	13	18	1	6	0	27
	466	293	6	38	2	1	4	122
6月	1,086	747	56	59	10	87	0	127
	131	84	10	10	5	8	0	14
	421	265	2	36	7	4	1	106
7月	1,190	852	61	54	4	70	0	149
	156	107	12	11	4	3	0	19
	492	305	1	48	3	0	8	127
8月	1,153	857	29	63	12	41	0	151
	161	120	12	17	0	0	0	12
	553	360	3	55	4	0	3	128
9月	1,110	770	44	47	5	96	0	148
	166	105	13	18	0	6	0	24
	452	290	3	39	3	3	3	111
10月	1,319	891	53	46	9	172	0	148
	174	116	13	10	1	8	0	26
	467	304	1	42	1	7	2	110
11月	1,336	872	50	47	10	204	0	153
	224	141	10	17	2	26	0	28
	439	265	5	37	3	4	5	120
12月	1,199	863	43	62	5	83	0	143
	221	149	20	16	0	3	0	33
	484	313	1	46	6	2	2	114

※ 1月～12月の上段は119番(N T T)、中段はI P電話、下段は携帯電話からの受信件数。

※ 携帯電話119番受信状況の中で、北アルプス広域消防本部へ26件、木曽広域消防本部へ3件、その他の地区へ8件、合計37件の転送業務を行っています。

※ その他の内訳 収容病院照会・医療相談・間違い・同報等

平成19年 災害弱者緊急通報システム受信状況

資料 2

平成19年1月1日～平成19年12月31日

市町村	登録件数	受信内容 (件)								
		合計	火災	救急	救助	相談	誤報	電池切れ	試験	協力員対応
総数	1,426	2,047	0	68	0	6	442	663	862	6
松本市	1,156	1,884	-	65	-	5	383	619	807	5
塩尻市	85	80	-	-	-	-	32	4	43	1
安曇野市	100	59	-	2	-	1	23	29	4	-
波田町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
麻績村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
生坂村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形村	27	4	-	-	-	-	-	4	-	-
朝日村	18	18	-	1	-	-	2	7	8	-
筑北村	40	2	-	-	-	-	2	-	-	-

無線配置状況

資料 3

区分	総数	消防局	前進基地局	丸の内消防署	庄内出張所	芳川消防署	神林出張所	渚消防署	本郷消防署	山辺出張所	塩尻消防署	広丘消防署	豊科消防署	梓川消防署	安曇出張所	穂高消防署	麻績消防署	明科消防署	山形消防署	三才山トンネル	松本トンネル	長野道トンネル	安房トンネル	
		数	局	局	所	署	所	署	署	所	署	署	署	所	署	署	署	署	署	署	署	署	署	署
無線機	総数	221	27	10	11	8	11	9	13	12	8	15	10	14	10	8	10	13	10	10	2	4	5	1
	基地	44	10	10	1	1	1	1	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	5	1
	固定	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-
台数	移動	84	8	-	5	3	5	4	7	5	3	8	4	7	4	3	4	6	4	4	-	-	-	-
	携帯	90	9	-	5	4	5	4	6	6	4	6	5	6	5	4	5	6	5	5	-	-	-	-
無線局	総数	214	18	1	12	9	12	10	13	13	9	16	11	15	11	9	11	14	11	11	2	2	3	1
	基地	23	1	1	1	1	1	1	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	1
	固定	19	2	-	1	1	1	1	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	-	-
局数	移動	82	6	-	5	3	5	4	7	5	3	8	4	7	4	3	4	6	4	4	-	-	-	-
	携帯	90	9	-	5	4	5	4	6	6	4	6	5	6	5	4	5	6	5	5	-	-	-	-

松本広域消防の歌

(制定：平成12年3月7日)

作詞 横山良孝
作曲 平賀正巳
編曲

いきいきと 活発に ♩ = 104

mp *mf*

1. は る ら ん ま ん の さ く ら ば な ほ こ
2. な つ は せ い れ つ か み こ う なち わ さ
3. あ き せ い ろ う の し の の め じ み の
4. ふ ゆ か が や け る だ い せ っ けい アル

る こ く ほ う ま つ も と じょう
び ば た け に み ず わ き て
り ゆ た か な サ ラ ダ み ち
プ ス の み ね げ ん ぜ ん と

mf *f*

ぶ ー ん かつ た える わ が ま ち を
ば く しゅう ひ ー か る わ が さ と を
こう よう は ー える わ が さ と を もう か こう ず い お だ ろ か ず ま も
ワ イ ン の か ー お る わ が ま ち を

mf

る しょう ぼう わ れ ら の し め い

四 冬 輝 ける 大 雪 深
アルプスの 速 峰 厳 然 と
ワインの 香 る 我 が 街 を
守る 消防 わ れ ら の 使 命

三 秋 晴 朗 の し の の め 路
実り 豊 かな サ ラ ダ 街 道
紅葉 映 える 我 が 里 を
守る 消防 わ れ ら の 使 命

二 夏 は 清 冽 上 高 地
わ さ び 畑 に 水 湧 き て
麦 秋 光 る 我 が 里 を
守る 消防 わ れ ら の 使 命

一 春 爛 漫 の 桜 ば な
誇 る 国 宝 松 本 城
文 化 伝 える 我 が 街 を
守る 消防 わ れ ら の 使 命

平成20年度 消防年報

(松本広域消防局発足15周年特集)

編集・発行 松本広域連合
松本広域消防局
〒390-0841 松本市渚1丁目7番12号
電話 (0263) 25-0119
FAX 25-3987

印刷 株式会社 プラルト
